JAHIS

JAHIS 標準 12-002

Japanese Association of Healthcare Information Systems Industry

JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 2.3

2012年 4月

一般社団法人　保健医療福祉情報システム工業会

相互運用性委員会
検査システム委員会

JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 2.3

ま　え　が　き

これまで病院情報システム（HIS）と放射線部門システム（RIS-PACS/Report）間のデータ交換においては、メーカ間での統一はもとより、同一メーカにおいても導入施設によりその仕様が異なり、接続するにあたり多くの費用と時間を要していた。また、医用画像の標準規格である DICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）に比べ、HL7（Health Level Seven）の実装事例もほとんどなかった。

そこで、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解消すべく、病院情報システム（HIS）と放射線部門システム（RIS-PACS/Report）とのデータ交換の仕組みを検討した。まず、すでにJAHISより発行されていた「臨床検査データ交換規約」や「処方データ交換規約」との共通部分の整合性に考慮しながら、HL7 Ver2.4 準拠の「放射線データ交換規約 Ver.1.0」を作成した。HL7 の第 4 章オーダ入力を中心に、第 2 章コントロールおよび第 3 章患者管理などから放射線分野に関係する部分をまとめている。わが国の実情に合わない部分や解釈が曖昧になりやすい部分については放射線分野に限定した注釈を加え、2003 年 10 月に JAHIS 標準として承認された。また、2005 年 4 月には、Ver.1.0 に対し、汎用の検査項目コードとして JJ1017 Ver3.0 を全面採用した「放射線データ交換規約 Ver.1.1」を作成している。

「放射線データ交換規約 Ver.2.0」では、HL7 Ver2.5 に完全準拠するようにメッセージの見直しを行うと共に、対象範囲として、従来からの HIS-RIS 間のインタフェースに加え、これまでスコープ外にしていた実施情報（会計情報）や下流（RIS-PACS/Report 間）のインタフェースを追加した。さらに、IHE-J（Integrating the Healthcare Enterprise - Japan）の活動に合わせて、コネクタソンや導入施設でのスムーズな実装を考慮した改訂を行った。設定値の補足説明の充実やマスタの定義、イベントコードの見直しを行い、サンプル電文を充実させた。また臨床検査や内視鏡などの他の JAHIS 標準類（最新版）との整合をとり、解釈や表現を見直してわかりやすくしたものが本書（Ver.2.3）である。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

2012 年 4 月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

相互運用性委員会

検査システム委員会

<< 告知事項 >>

本ガイドラインは関連団体の所属の有無に関わらず、ガイドラインの引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い本ガイドラインに準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本ガイドラインならびに本ガイドラインに基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本ガイドライン作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本ガイドラインについての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

Copyright ©2012　一般社団法人　保健医療福祉情報システム工業会

目次

1. はじめに 1

2. HL7 概要 2

3. 主な用語 3

4. 放射線データ交換規約の対象範囲 4

4.1 基本方針 4
4.2 対象範囲 4

5. 関連情報詳細 6

5.1 HL7 メッセージについて 6
5.2 フィールドについて 6
5.3 MESSAGE DELIMITERS メッセージ区切り文字 9
5.4 DATA TYPES データ型 11
5.5 患者プロファイルコードについて 34
5.6 検査結果コメントの扱い 35
5.7 用語・コードの扱いについて 40

6. 放射線検査依頼・検査結果メッセージ構文 41

6.1 患者情報照会(QRY/ADR) 41
6.2 患者情報通知(ADT/ACK) 42
6.3 放射線検査依頼照会(OSQ/OSR) 43
6.4 放射線検査依頼(OMG/ORG) 45
6.5 放射線検査通知 (OMI/ORI) 47
6.6 放射線検査結果照会(QRY/ORF) 49
6.7 患者到着通知 (ORU/ACK) 50
6.8 放射線検査実施報告(OMI/ORI) 51

7. 関連セグメント詳細 54

7.1 MSH - MESSAGE HEADER SEGMENT メッセージヘッダセグメント 54
7.2 NTE - NOTES AND COMMENTS SEGMENT 注釈コメントセグメント 60
7.3 PID - PATIENT IDENTIFICATION SEGMENT 患者識別セグメント 62
7.4 PV1 - PATIENT VISIT SEGMENT 来院情報セグメント 70
7.5 ORC - ORDER COMMON SEGMENT 共通オーダセグメント 76
7.6 OBR - OBSERVATION REQUEST SEGMENT 検査要求セグメント 95
7.7 OBX - OBSERVATION/RESULT SEGMENT 検査結果セグメント 103
7.8 TQ1 - TIMING/QUANTITY タイミング/数量セグメント 113

7.9 IPC - IMAGING PROCEDURE CONTROL SEGMENT 画像手続き制御セグメント 117
7.10 MSA - MESSAGE ACKNOWLEDGMENT SEGMENT メッセージ応答セグメント 120
7.11 ERR - ERROR SEGMENT エラーセグメント 122
7.12 QRD - QUERY DEFINITION SEGMENT 問合せ定義セグメント 125
7.13 QRF - QUERY FILTER SEGMENT 問合せフィルタセグメント 129
7.14 ZE1 - PERFORMED DATA SEGMENT 実施情報セグメント 131
7.15 ZE2 - RADIATION DOSE SEGMENT 曝射情報セグメント 133
7.16 EVN - EVENT TYPE SEGMENT 事象型セグメント 134
付録 - １． 放射線データ交換規約メッセージの例 136
付録 - ２． JJ1017 VER. 3.1 の使用方法 212
付録 - ３．作成者名簿 214
V2.2 からの改訂箇所 215

1. はじめに

病院の放射線部門では様々な画像診断装置から画像情報が生成されるが、これらの画像情報は画像管理システム（ＰＡＣＳ：Picture Archieving and Comunication System）で一元的に管理･保管され、統一した方式で参照できるようにする必要性がある。そのため２０年ほど前から標準規格ＤＩＣＯＭ（Digital Imaging and Communications in Medicine）の作成と普及活動が行われてきた。現在では、ほとんどの放射線画像診断装置はこの標準規格に準拠した形式と方式で画像を生成することができ、その画像情報を管理するＰＡＣＳが普及してきている。そのシステム構築においてＤＩＣＯＭの果たした役割は大きいといえる。

現在、政府が出した電子カルテのグランドデザインを背景に電子カルテ構築が加速している。グランドデザインの中では標準規格･コードを用いたシステム構築を推奨している。電子カルテシステムと放射線部門で使用される情報システムとの間では、標準コードを使用して、ＤＩＣＯＭとＨＬ７といった標準規格による接続が望まれている。

１９９９年に米国で始まったＩＨＥ（Integrating the Healthcare Enterprise）の活動では、ＤＩＣＯＭとＨＬ７を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、ＤＩＣＯＭやＨＬ７の解釈や実際の使い方をフレームワークとして決めている。そのフレームワークに従えばマルチベンダのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。ＩＨＥは、当初、放射線部門中心の活動であった。その分野で評価を受け、現在では電子カルテを目指したＩＴインフラや循環器部門、検体検査部門、処方部門にまでその活動を広げている。ただ、米国と日本での放射線検査依頼のワークフローや検査情報の詳細度の違いにより、米国で検討された内容が日本での運用にそのまま適用することは難しい部分もある。

上述の状況を背景に、今回、放射線検査に関するＨＬ７の適用を検討し、ここに一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（ＪＡＨＩＳ）標準として放射線検査向けにＨＬ７の適用ガイドラインを作成した。このＪＡＨＩＳ標準が活用され、ＨＬ７の普及が促進されることを期待する。

JAHIS © 2012 All right reserved

2. HL7 概要

(HL7 とは)

ヘルスケア関連情報の電子的データ交換のための応用規約であり、また、規約の制定団体の名称でもある。異なるベンダの異なるシステム間のインタフェースとなる標準的書式である。本規約は OSI 手順の第 7 層であるアプリケーション層に由来して HL7 と名付けられたものであり、物理的規約は制定していない。

(なぜ標準化なのか)

基本的目的は増大する医療費の削減と医療の質の向上である。それは医療費の効率化のためコスト計算を明らかにするとともにヘルスケア品質の計測化による質の向上を目指すものである。

1960 年代は単独処理で他との接続は必要なかったが、1970-85 年にかけ部門システムとの接続が始まり、1985 年以降様々なシステム間で接続が要望され、インタフェース標準化の必要性が増大している。
病院単独から病院の統廃合も手伝ってヘルスケア共同体が拡大し、今日のヘルスケアは病院を中心に事務所、製造業、販社、支払者、診療所、政府機関が一体となった情報連携が必要で、かつ患者を取り巻くすべての部門とのトランザクションが通信で出来ることが必要となってきた。

技術の進歩、通信環境の進歩、場所の多様化、システムの巨大化が背景となり標準化されたデータ交換が可能であり不可欠となっている。

(HL7 の歴史)

1987 年 3 月ペンシルバニア大学病院にて初会合、3-4 ヶ月かけ V1.0 のドラフトができた。V1.0 は 1987 年 10 月に発表され全体的なインタフェースと入退院、オーダエントリ、オーダ照会がふくまれる。患者会計の重要性が認識されていたが時間的制約で含まれなかった。以後 1988 年 9 月に V2.0、1990 年に V2.1 が発表された。1991 年には ANSI のメンバとなり、1992 年には ANSI HISPP(Healthcare Informatics Standards Planning Panel)の起草メンバとなった。1994 年には ANSI に認知された標準化組織となった。1994 年末 V2.2 を発表し、2001 年の V2.5 で、ISO 規格にも採用された。またオブジェクト指向の V3.0 も部分的に承認されている。 2006 年には RIM(Reference Information Model)が ISO/DIS になっている。

(HL7 の組織)

HL7 は会員制の組織であり会員は意見を反映させることができる。即ち HL7 の情報源は会員の意見である。HL7 の使用は会員であることを問わないが、HL7 からのタイムリーな情報提供はない。理事会と作業グループがあり会員が参加できるし、作業グループに参加してなくても案に対して意見を述べることができる。また医療提供者顧問と工業会顧問のアドバイスを受ける。会員には、医療機関、コンピュータ会社、医療関連会社、コンサルタント会社などがいる。また米国以外の国々の会員もいる。会員数は増加しており現在 1500 を超える会員数である。国際支部も既に 30 ヵ国以上になり各国での利用が進んできた。

(HL7 プロトコル概要)

HL7 は OSI 第 7 層(アプリケーション層)での規約であり、データの型や要素、要素の構成やグループ、コードや用語、機密保持、管理規約などが定義される。HL7 の包含する対象は V2.1 では入退転院、患者基本情報、オーダ、検査報告、財務的処理、照会などである、さらに V2.2 では、マスタファイル更新、V2.3 では、文書管理、予約、患者紹介、患者看護、V2.4、V2.5 では自動検査、人事管理、保険請求、材料管理などが追加された。

HL7 の基本的体系は、メッセージタイプ ID 付電文で構成され、複数セグメントで論理的意味をなすメッセージとなる。メッセージ(例えば入退転)は、具体的なきっかけとなる事象(例えば患者入院)により、データ構成要素(例えば患者名)からなるセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。メッセージ交換は会話的にもバッチ処理的にも行われるものである。

(他の標準化組織との関連)

ASTM E1238 検査システム間データ交換をもとに検査関連をまとめているので互換性がある。HL7 を含めた標準化団体の調和を図るため ANSI では、HISPP (現 HISB)部門を設置し、NCPDP(薬剤情報), ACR/NEMA(画像 DICOM), IEEE MEDIX(医療情報記述交換), ASTM(検査関連臨床情報交換), ASC X12(会計保険情報の電子データ交換)と協調している。また国際的にも CEN-TC251(European Committee for Standardization Technical Committee 251)などと連絡を取り合っている。これら協調は重複の縮小、標準化のスピードアップ、コスト低減、国際関係の促進、政府によらない開発、販売者間の共同作業促進などのため必要なことである。さらに ISO/TC215(Health Informatics)と HL7 は Pilot Project として HL7 規格を ISO 規格にすることが決定されている。

(日本 HL7 協会他国内の標準化組織との関連)

日本 HL7 協会が 1998 年 7 月に設立された。これを受け、JAHIS でも HL7 標準化規約の日本国内における普及を日本 HL7 協会と協力し、進めている。

JAHIS © 2012 All right reserved.

3. 主な用語

トリガイベント Trigger Event: メッセージの交換を始めるきっかけとなる事象をトリガイベントという。HL7 は、実際のヘルスケア現場でのシステム間データ通信の必要性に応じた事象を受けて書かれている。例えば、「患者が入院」というトリガイベントは、その患者についての情報を幾つかの他のシステムに伝送する必要を引き起こすであろう。それらメッセージ型とトリガイベントコードは一対多の関係である。

メッセージ Message: 1 つのメッセージは、システム間で転送されるデータの意味のある最小単位である。これは定義された順序のセグメントの集合からなる。各々のメッセージはその目的を定義するメッセージタイプを持つ。例えば、ADT(入退転)メッセージタイプはあるシステムから別なシステムに患者の入退転データの一部を伝送するために使用される。各々のメッセージに含まれる 3 文字のコードがそのタイプを識別する。

セグメント Segment: セグメントはメッセージの 1 つの側面について記述するもので、データ要素(フィールド)の論理的集合体である。各々のセグメントはセグメント ID と呼ばれる 3 文字のコードで識別される。メッセージ中のセグメントは必要なものと任意のものとある。それらはメッセージ中一回だけ出現する場合と繰り返しが許される場合とある。たとえば、単一のオーダ関連情報は OBR セグメントとして送られ、検査関連情報は別の OBX セグメントとして送られることがある。

フィールド Field: 診断名などといったセグメント中の一つの意味付けされた属性であり、フィールドには基本属性をさらに詳細に記したデータ成分の集合を含むことがある。

フィールド成分 Field components: フィールドへの入力要素として、成分という識別可能な部分を含むことがある。たとえば患者名は、姓、名、ミドルネーム(イニシャル)として記録されるが、それぞれの要素は別個のエンティティであり、成分区切り文字により分離される。成分はさらに副成分で構成される場合もある。

メッセージ区切り文字 Message Delimiters: メッセージを構成するにあたっては、定義された文字が使用される。それらは、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、そしてエスケープ文字である。

依頼者 Placer: 検査群を依頼する人あるいは部門。たとえば、検体検査、X 線、バイタルサインなどを依頼する医師、実施者、病院、または病棟部門など。

実施者 Filler: 依頼・要求された検査を実施する人または部門のことである。診断部門、放射線部門、その患者についての検査結果を報告する看護提供者を含む。放射線検査室は検体検査の実施者であり、看護部門はバイタルサイン観察などの実施者である。

病院情報システム HIS (Hospital Information System): ADT(入院、退院、転院)機能など、通常、検査室の外部の機能をサポートするデータ管理システム。

放射線情報システム RIS (Radiology Information System): Ordre Filler(オーダ実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System): Image Manager & Image Achive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT:Report Manager & Report Repository(レポートの保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

モダリティ Modality: Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置

JAHIS © 2012 All right reserved

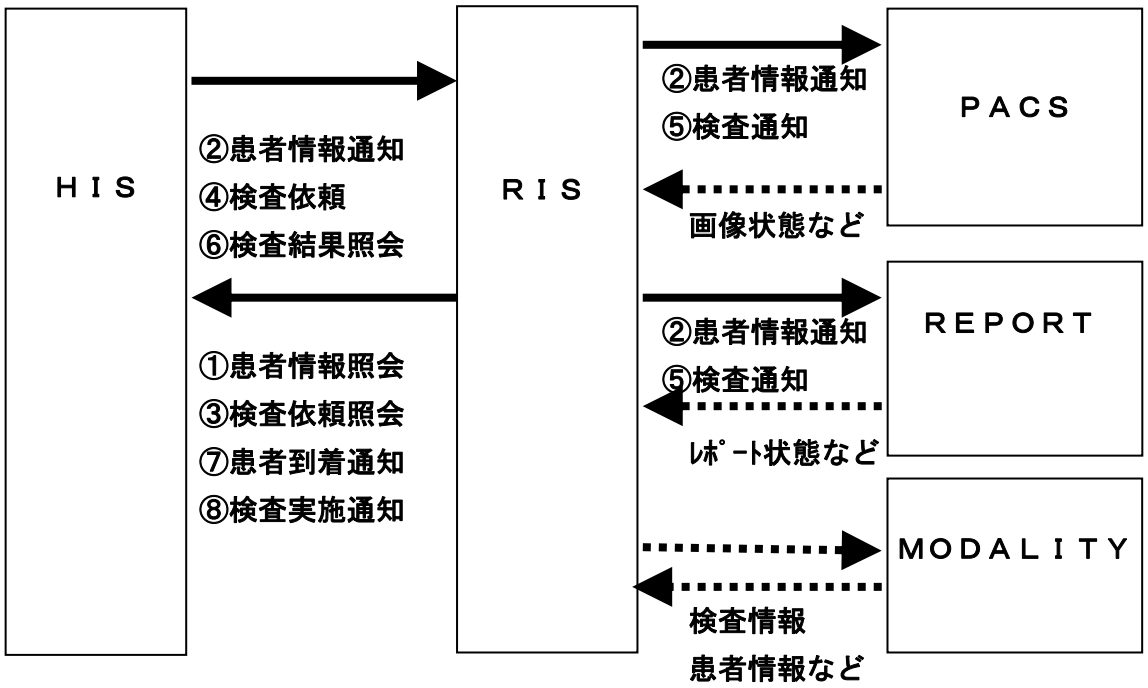
4. 放射線データ交換規約の対象範囲

4.1 基本方針

- 文字コード：HL7 でのトランザクションを行う全てのアクタに対し、マルチバイト文字をサポートすることを必須する。1 バイト系文字には ASCII 文字コード（ISO IR6)、2 バイト系文字には JIS 漢字コード（ISO IR87）を使用し、文字コードの切替えには ISO 2022-1994（JIS-X0202）を使用する。また、半角カタカナ（ISO IR13）の使用を禁止し、JIS 補助漢字（ISO IR159）の使用は推奨しない。ISO IR87 にない 2 バイト系文字は類似形態の文字またはひらがな（カタカナ）とする。
- MLLP の不採用：HL7 の実装例（Minimum lower layer Protocol）として MSH の前に開始ブロック制御文字を付加する例が示されているが、これは OSI の下位層が RS232C などの場合を想定しており、TCP/IP のような環境では適当でない。下位層の問題をアプリケーションに持ち込むべきではなく、開始ブロック(0b)の付加などは行わない。

4.2 対象範囲

放射線データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外)。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガイベントを表「メッセージとトリガイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ
①患者情報照会	QRY→ ←ADR	患者の問合せ	A19
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院	A01
		転科転棟	A02
		退院	A03
		患者情報登録/更新	A08
		外出外泊	A21

JAHIS © 2012 All right reserved.

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ
		帰院	A22
		入院取消	A11
		転科転棟取消	A12
		退院取消	A13
		個人情報更新	A31
		外出外泊取消	A52
		帰院取消	A53
③放射線検査依頼照会	OSQ→ ←OSR	オーダ状態に対する問合せ	Q06
④放射線検査依頼 （HIS－RIS）	OMG→ ←ORG	一般オーダメッセージ	O19/O20
⑤放射線検査通知 （RIS－PACS/Report）	OMI→ ←ORI	イメージングオーダメッセージ	O23/O24
⑥放射線検査結果照会	QRY→ ←ORF	検査結果の照会	R02, R04
⑦患者到着通知	ORU→ ←ACK	検査結果メッセージ	R01
⑧放射線検査実施通知	OMI→ ←ORI	イメージングオーダメッセージ	Z23/O24

本規約では上記のメッセージタイプ及びイベントタイプをサポートし、ＱＲＹ等は標準的に使用する範囲を規定する。
患者情報通知のイベントは患者の登録及び患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。
「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

① 患者情報照会（QRY/ADR）
患者情報をQRYメッセージで問合せ、それに対する回答をADRメッセージで返す。
② 患者情報通知（ADT/ACK）
患者に関する各種イベントの情報をADTメッセージで通知し､それに対する応答をACKメッセージで返す。
③ 放射線検査依頼照会（OSQ/OSR）
放射線検査依頼のオーダ情報をOSQメッセージで問合せ､それに対する回答をOSRメッセージで返す。
④ 放射線検査依頼　HIS-RIS（OMG/ORG）
放射線検査依頼のオーダ情報をHISからRISにOMGメッセージで通知する。それに対する応答をORGメッセージで返す。
⑤ 放射線検査通知　RIS-PACS/Report（OMI/ORI）
放射線検査依頼のオーダ情報をRISからPACS及びReportにOMIメッセージで通知する。それに対する応答をORIメッセージで返す。
⑥ 放射線検査結果照会（QRY/ORF）
放射線検査結果をQRYメッセージで問合せ、それに対する回答をORFメッセージで返す。
⑦ 患者到着通知（ORU/ACK）
患者到着をORUメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージ
で返す。
⑧ 放射線検査実施通知（OMI/ORI）
実施情報をOMIメッセージで通知し、それに対する応答をORIメッセージで返す。

JAHIS © 2012 All right reserved

5. 関連情報詳細

5.1 HL7 メッセージについて

メッセージ(例えば放射線検査依頼)は具体的な事象トリガイベント(例えばオーダ)により発生し、メッセージヘッダーセグメント(MSH)で始まり、データ構成要素フィールド(例えば患者名)からなるデータをもったセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。これらはコード化規則による区切文字で区切られた可読的な可変長メッセージであり、下記のように構成される。

メッセージ： MSH セグメント <CR>
xxx セグメント <CR>
yyy セグメント <CR>
zzz セグメント <CR>

セグメント： セグメント ID | フィールド 1 | フィールド 2 | フィールド 3 | … <CR>

フィールド： エレメント 1 ^ エレメント 2 ^ エレメント 3 ^ …

5.2 フィールドについて

フィールドは文字列である。
システムが実際にアプリケーション内でどのようにデータを保管するかについて、HL7 は関与しない。 特に注記しないかぎり、HL7 データフィールドは null 値を採ることがある。 null 値を送ること、つまり 2 個の二重引用符（“”）として送ることと、オプションのデータフィールドを省略することとは異なる。メッセージ内容が新規レコードを作成するためでなくデータベース内のレコードを更新するために使われるとき、その相違は出てくる。 値を送信しない（すなわち省略する）場合、古い値はそのままである。 null 値を送る場合は、古い値は null 値に変更されるべきである。

本規格のさまざまな章にセグメント属性テーブルが含まれている。 これらのテーブルは、そのセグメント内のデータフィールドとその使用上の特徴を一覧・記述している。 セグメントを定義する際、以下の情報が各フィールドについて述べられている。:

5.2.1 (セグメント内の)位置

セグメント内のデータフィールドの順序位置。 セグメント属性テーブルでは、この情報は SEQ というコラムにある。
この番号は、セグメント定義テーブルに続くテキストコメントで示されるデータフィールドの説明を参照するために使われる。

5.2.2 最大長

１つのデータフィールドの１反復が占めることができる文字の最大数。 セグメント属性テーブルでは、この情報は LEN というコラムにある。
フィールドの長さは標準であるが、施設独自の根拠で変更することができる。後に定義する成分セパレータと副成分セパレータは文字数として計算される。最大長は 1 つの発生の長さなので、反復セパレータは、最大長を計算するときに含めない（章 5.2.5 反復 を参照)。 複合データタイプは最も大きな成分データタイプの最大長より短い最大長を持ってはならない。

最大長が非常に大きな数の意向を伝える必要があるときは、ユーザに警告すべく値 65536 で表す。 この規定は 64K と略記した HL7 バージョン 2.4 以前の慣例に代わる。

5.2.3 データタイプ（データ型）

データフィールドの内容に対する制限。 セグメント属性テーブルでは、この情報は DT というコラムにある。 もしフィールドのデータタイプが不定なときは、”varies”が注記される。
HL7 によって定義された多くのデータタイプがある。 これらについては「5.4 Data types データ型」で説明する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

JAHIS 仕様の本規約書では「データ型」とも呼んでいる。

5.2.4　オプション指定

セグメント内のデータフィールドが、必須なのか、オプションなのかまたは条件付きなのかを示す。 セグメント属性テーブルでは、この情報は OPT というコラムにある。
HL7 での指定は以下のとおりである。

R　－　必須。
O　－　オプション。
C　－　トリガイベントおよびその他のフィールド条件による。
　　セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
X　－　対象のトリガイベントでは使用されない。
B　－　HL7 の前のバージョンへの下位互換性のために残した。 セグメント属性テーブルに続くフィールド定義(説明)では、先のバージョンのため選択フィールドであると表示すべきである。

注 : バージョン 2.3 以上のために : 各セグメント定義テーブルに続くセグメントフィールド定義中でフィールドの選択性を明示的に文書化するのがよい ; セグメント内のフィールドの選択性がトリガイベントに依存して変わる場合、その選択性も明示的に文書化するのがよい。

注 : 多数の成分あるいは副成分を含んでいる、HL7 データタイプによって定義されたフィールドについては、正式のセグメント属性テーブルに続く詳細なフィールド定義(説明)中で与えられた成分あるいは副成分の選択性を指定しなければならない（さらに「5.3 Message Delimiters メッセージ区切り文字」「5.4 Data types データ型」を参照すること)。

JAHIS 仕様(本規約書)での取り扱いは以下のとおりである。(R～B は HL7 に同じ。)
セグメント属性テーブルでは、この情報は Japan というコラムにある。

R　－　必須。
O　－　オプション。
C　－　トリガイベントおよびその他のフィールド条件による。
　　セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
X　－　対象のトリガイベントでは使用されない。
B　－　HL7 の前のバージョンへの下位互換性のために残した。 セグメント属性テーブルに続くフィールド定義(説明)では、先のバージョンのため選択フィールドであると表示すべきである。
N　－　通常、使用しない。 施設内でのみ使用する。

5.2.5　反復

そのフィールドが反復されるかどうかを示す。 セグメント属性テーブルでは、この情報は RP／#というコラムにある。
指定は以下のとおりである。

N または空白　－ 反復なし。
Y　　－ 無限回または現場で決定した回数だけフィールドが繰り返される。
（整数）　　－ フィールドは、整数で指定された最大回数まで繰り返す。

繰り返しのそれぞれが、そのフィールドの最大長で指定した文字数を含めることができる（「5.2.2　最大長」を参照)。
使用上の注意：空白をそのフィールドが任意に反復してよいと解釈してはならない。

JAHIS © 2012 All right reserved

5.2.6 テーブル

データフィールド定義で説明されているテーブルの表題中の番号(４桁)は、そのコード化値セットの HL7 識別子を意味する。
HL7 はテーブルを 3 つの方法、つまり、使用者、HL7、外部により定義している。

使用者定義表(User-defined Tables)： ユーザまたは施設で定義された値を持つテーブルである。 これは PV1-3-Assigned patient location のように確実なフィールドを与え、施設ごとに異なる値を持つ。 このようなテーブルは規格では定義してないが、実現を容易にするために使用者定義テーブル番号が割り当てられる。 HL7 はしばしば施設が皮切りとして使えそうな推奨値を発行している（例えば HL7 テーブル 0001 性別)。 IS データタイプは、このようなテーブルで使う値をコード化するのによく使われる。 このようなテーブルのなかには、共通のマスタファイルを参照するテーブルもあるということに注意されたい（例えばテーブル 0302 Point of cure)。
JAHIS 仕様の本規約書では「使用者定義テーブル nnnn」と表現している。

HL7 テーブル(HL7 Tables)： HL7 テーブルは HL7 によって定義/発行された値の集合である。 これらはそのテーブルを含むメッセージの解釈に影響を及ぼすので HL7 規格に含まれる。 これらの値は現場で再定義してはならないが、現場で定義した値を含めるためにテーブル自身を拡張することができる。 特にこのことは、HL7 テーブル 0003 – イベント型 のケースに適用されている。 ID データタイプは、HL7 テーブルで使う値をコード化するのに最もよく使われる。
JAHIS 仕様の本規約書では「HL7 テーブル nnnn」と表現している。

外部テーブル(External Tables)：外部テーブルは他の標準または組織によって定義/発行されたものである。例えば LOINC コードを使って検査結果を符号化する。 フィールドで記述するには CE（下位互換性確保のため）CF、CNE、CWE 型で使用される。
9000 とそれ以上のテーブル番号は HL7 が発行する外部定義テーブルのために予約している。そのようなテーブルは、外部の機関が制定する概念やコードを、HL7 と他の標準化機関との間で規格化要求し合意を得た場合に発生する。 これらは HL7 が他の機関に代わって HL7 規約と共に発行される。 しかし、これらは HL7 規約より頻繁に改訂されるかもしれない。

はい／いいえ標識テーブル（Yes/no indicator table）
はい／いいえ（Yes/No）の実際の使用は、説明内容に敏感である。 各々の章ではそれぞれの文脈での意味で詳述される。

HL7テーブル 0136 – Yes/no indicator はい／いいえ標識

Value	Description
Y	Yes はい
N	No いいえ

5.2.7 ID 番号

規格の全体にわたるデータフィールドを一意的に識別する小さな整数。 セグメント定義では、この情報は ITEM#というコラムにある。

5.2.8 名称

フィールドの記述的な名前。 セグメント属性テーブルでは、この情報は ELEMENT NAME というコラムにある。

同じ名前が複数のセグメント中で使用される場合､それは同じデータタイプおよび意味を同じ ID 番号と同様に各セグメントが持っていなければならない。 この慣行から発生する曖昧さを扱うため、フィールドがここで引用される場合は、セグメント名および位置が常に含まれなければならない。

JAHIS © 2012 All right reserved.

5.3 Message Delimiters メッセージ区切り文字

メッセージを構成するときに、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字の特殊文字が使われる。 セグメントターミネータは必ずキャリッジ・リターン(16 進 0D)である。その他の区切り文字は MSH セグメントで定義される。つまり、フィールド区切り文字は 4 番目の文字位置で定義され、それ以外の区切り文字は、フィールド区切り文字に続くフィールドであるコード化文字フィールドで定義される。MSH セグメントで定義される区切り文字は、メッセージ全体に適用される。特に理由がなければ、下表の区切り文字を推奨する。

Delimiter values 区切り文字の値

文字位置	区切り文字	推奨値	用法
-	Segment Terminator セグメントターミネータ	<cr> hex 0D	セグメントレコードを終了する。 この値は、導入者によって変えることができない。
-	Field Separator フィールドセパレータ または フィールド区切り文字	|	セグメント内で2個の隣接データフィールを分離する。 それはまたセグメント内の冒頭のデータフィールドとセグメントIDを分離する。
1	Component Separator 成分セパレータ	^	データフィールド内の隣接成分を分離する。 成分の使用法は、関連するデータフィールドの記述に述べられている。
2	Repetition Separator 反復セパレータ	~	反復の認められたデータフィールドにおいて、複数のデータを分離する。
3	Escape Character エスケープ文字	¥(¥)	テキストフィールド(ST,TX,FTタイプまたはEDタイプの第４成分)では、エスケープ文字が使用できる。 これを表す単一の文字は、MSHセグメントのコード化文字フィールドで指定する。 このフィールドはオプションであり、エスケープ文字を使わないメッセージではこの文字は省略できる。 しかし、副成分セパレータがメッセージの中で使われるならば、この指定は存在せねばならない。
4	Subcomponent Separator 副成分セパレータ	&	データフィールド内の使用が認められた隣接副成分を分離する。 副成分が無いときは、省略できる。

文字位置１～４は､各セパレータを表現するキャラクタを定義する(MSH セグメントの)コード化文字フィールド内の指定位置である。

注：区切り文字で囲まれる文字列中で ASCII 以外の文字セットを使用した場合(escape,invoke)、区切り文字に先立ち ASCII 文字セットにもどすこと。もし区切り文字が検出された場合は、文字セットは ASCII へリセットしたものとみなす。

テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用

TX, FT, ST または CF 型等のフィールドを符号化する場合、エスケープ文字を使用してテキストフィールドの特殊処理部を伝えることができる。エスケープ文字は､任意の表示可能な ASCII 文字であって､MSH-2-コード化文字 のエスケープ文字要素に指定されたものである。本節の説明のためには､文字¥を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。エスケープシーケンスは、エスケープ文字とそれに続く 1 文字のエスケープ･コード ID､0 個以上のデータ文字､それにもう 1 つのエスケープ文字から構成される。
エスケープシーケンスの中の入れ子エスケープシーケンスは禁止する。
詳細は、HL7 節 2.7､「テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用」を参照。

特殊文字： フィールド区切り、成分区切り、副成分区切り、反復区切り、およびエスケープ文字をテキストフィールド内に表現するために、以下のエスケープシーケンスが定義されている：

¥F¥	フィールド区切り	(フィールドセパレータ)
¥S¥	成分区切り	(成分セパレータ)
¥T¥	副成分区切り	(副成分セパレータ)
¥R¥	反復区切り	(反復セパレータ)
¥E¥	エスケープ文字	

例： ＭＳＨ－２で｜＾~¥&｜の時、￥９，８００ は次の様に記述する。
¥E¥９，８００

推奨しない/規格外のエスケープシーケンス： HL7 では下記のエスケープシーケンスが定義されているが、本規約ではその使用を推奨しない。 利用する場合は、適用施設/アプリケーション間の取り決めが必要

JAHIS © 2012 All right reserved

である。 尚、これらのエスケープシーケンスを受信したことで本来実行すべき処理を中断することがないように配慮すべきである。

FT、ST および TX データ型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンス

¥Cxxyy¥　　¥Mxxyyzz¥

本規約では MSH-18 で ~ISO IR87 を指定するので、文字セットのエスケープシーケンスを必要としない。

強調表示

¥H¥　　¥N¥

表示等の表現は受信側アプリケーションで扱うこととする。

16 進法

¥Xdd...dd¥

このデータの扱い/解釈は HL7 規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

フォーマット化テキスト

¥.sp< 数 >¥　¥.br¥　¥.fi¥　¥.nf¥
¥.in< 数 >¥　¥.ti<数>¥　¥.sk<数>¥　¥.ce¥

（報告書等の）書式制御は受信側アプリケーションで扱うこととする。

ローカル

¥Zdd...dd¥

このデータの扱い/解釈は HL7 規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

エスケープ文字の例外的解釈

エスケープ文字は他の表示可能な文字、区切り文字と違って、その一文字だけでは意味を成さない。 エスケープシーケンスは一対のエスケープ文字を使い、前項に示す記述以外の使い方をしない。
しかし、下記に示すケースが想定され、本節ではその場合の解釈を示す。 説明では、文字 ¥ を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。

一対のエスケープ文字の間にエスケープ・コード ID、データ文字がない場合：

表示可能な文字 ¥ と見なす。 つまり、¥E¥ を記述したのと同じとする。

記述例	解釈
¥¥	¥ （エスケープ文字）
¥E¥¥¥¥¥	¥¥¥（エスケープ文字が 3 個）

エスケープ文字の後のエスケープ・コード ID が前項以外である場合：

一対のエスケープ文字の間を無視する。 つまり、そのエスケープシーケンスを無視する。
受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
¥ABC¥	省略または null（受信アプリケーションに害のない処理）

エスケープ文字が対を成さない場合：

フィールドの終わりでそのエスケープシーケンスが完結したと見なす。
但し、受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
|...¥X0506	...16 進数の 05,06 （最後の XY は 16 進数のデータの筈だ
XY|	が誤りである。その処置は本規約では規定外。）
|...¥S|	...^ （¥S¥ と見なされる。）
|...¥|	... （最後の ¥ のみは無視する。）

JAHIS © 2012 All right reserved.

5.4 Data types データ型

HL7テーブル 0440 – データ型

データ型	データ型名称	長さ	コメント
英数			
ST	文字列	199	
TX	テキストデータ	65536	
FT	フォーマットされたテキスト	65536	
SRT	ソート順	15	
数値			
CQ	単位付き複合数量	500	CQ は他のデータ型に埋め込まれた場合正式には表現できない。よってこれの使用はセグメントフィールドに限られる。
MO	金額	20	
NM	数値	16	
SI	シーケンス ID	4	
SN	構造化数値	36	
識別子			
ID	HL7 テーブル用の符号化値	Variable	
IS	ユーザ定義表用の符号化値	20	
VID	バージョン識別子	973	
HD	階層指定	227	
EI	エンティティ識別子	427	
RP	参照ポインタ	273	
PL	個人の位置	1230	
PT	処理型	3	
日付/時間			
DT	日付	8	
TM	時間	16	
TS	タイムスタンプ	26	
コード値			
CE	符号化要素	483	v 2.3.1 時で CNE と CWE と取り替えられた。v 2.5 時では下位互換性のみのために保持された。
CNE	例外無し符号化	705	
CNN	拡張複合 ID と名前	406	
CWE	例外有り符号化	705	
CF	フォーマットされた値付きの符号化要素	65536	
CK	チェックデジット付き複合 ID		削除
CN	複合化 ID 番号と名前		削除。v 2.3 で XCN に変更
CX	チェックデジット付き拡張複合 ID	1913	
XCN	拡張された複合 ID 番号と名称	3002	v 2.3 で CN から変更
一般			
CM	複合		削除。v 2.5 ではいくつかの新しい明瞭なデータ型となった。 ここでは、本書で使用するデータ型のみ記載した。
DLD	退院の場所と日付	47	
EIP	エンティティ識別子のペア	855	
ELD	エラー場所および説明	493	
ERL	エラー場所	18	
MOC	金額およびチャージコード	504	
MSG	メッセージ型	15	
NDL	場所と日付を備えた名称	835	
PRL	親結果リンク	755	
SPS	標本のソース	4436	
患者属性			
AD	住所	415	v 2.3 で XAD に変更
FN	姓	194	
PN	個人名		削除
SAD	住所(町名)	184	XAD データ型中にのみ出現
TN	電話番号	199	削除
XAD	拡張住所	631	v 2.3 で AD から変更
XPN	拡張された個人名	1103	v 2.3 で PN から変更

JAHIS © 2012 All right reserved

データ型	データ型名称	長さ	コメント
XON	機関に関する拡張された複合名称と ID 番号	567	
XTN	拡張された通信番号	850	v 2.3 で TN から変更
専門/章は特定波形			
CD	チャネル定義	581	波形データ用のみ。
MA	多重化された配列	65536	波形データ用のみ。
NA	数値配列	65536	波形データ用のみ。
ED	暗号化されたデータ	65536	バイナリデータの ASCII MIME-エンコーディング をサポート
価格データ			
CP	複合価格	543	.
患者管理/財政情報			
FC	保険種別	47	
拡張照会			
QSC	照会選択の基準	219	
QIP	照会入力変数リスト	212	
RCD	行列定義	19	
DLN	運転免許証番号	66	
JCC	職種コード/クラス	292	
VH	来院時間	41	
カルテ/情報管理			
PPN	実施者のタイムスタンプ	2993	TS を結合した XCN と等価
時系列			
DR	日付/時間の範囲	53	
RI	反復間隔	206	
RPT	繰り返しパターン	984	
SCV	スケジューリング種類と値の対	41	スケジューリングデータ用のみ。HL7ver2.5 の第 10 章参照
TQ	タイミング/量	1209	v 2.5 では、下位互換性のためにのみ保持される。
GTS	汎用タイミング指定	199	
放射線			
ZRD	放射線検査用薬剤やフィルムの情報	250	

Data types データ型解説

ST 文字列データ

文字列データは、左詰めにされこれに空白がうしろに続いてもよい。任意の表示可能な(印刷可能な)ASCII文字(20から7Eまでの16進値)である。例：|almost any data at all|

TX テキスト・データ

文字列データは、使用者に対しターミナルまたはプリンターによって表示するためにある。文字列に先行空白を挿入すると使用者が見やすいということもあるので、文字列は必ずしも左詰めにするわけではない。この種のデータは表示することが目的なので、表示装置を制御するためのエスケープ文字シーケンスを含むことがある。先行空白文字を挿入し、後書き空白は取り除くとよい。　例：| leading spaces are allowed.|

TXデータは表示するためにあるので、反復区切文字をTXデータフィールドで使うと、それは一連の反復行がプリンターまたはターミナル上に表示されることを意味する。従って反復区切文字は、パラグラフ・ターミネータまたはハード・キャリッジ・リターンとみなされる。(そのテキスト内にCR/LFが挿入されたように表示される)。

受信システムでは、任意の大きさの表示ウィンドウに合わせるためテキストを繰り返し区切り文字間でワードラップするが、反復区切文字で始まる行はすべて新たな行になる。

FT 書式付テキスト・データ

このデータ型は、書式を埋め込み追加することで文字列データ型を拡張したものである。 これらの書式は固有であり、フィールドの使用環境から独立している。 文字列データ(ST)フィールドとFTフィールドとの違いは、長さが任意(64kまで)であることと、エスケープ文字で囲まれた書式を含むことである。　例：|¥.sp¥(skip one vertical line)|

JAHIS © 2012 All right reserved.

SRT　ソート依頼

Components:　<sort-by field ソートフィールド(ST)> ^ <sequencing 配列(ID)>

ソートされるレスポンスとソート方法をこのパラメータで指定する。
第１成分はソートされるレスポンスのフィールドを識別する。 よいレスポンスでは、これはソートされるべきカラム名になる。 セグメント・パターンや表示応答ではソートされるべきセグメントフィールド名になる。 (セグメントフィールド名定義については QIP データタイプの「セグメントフィールド名(ST)」を参照。)。
第２成分はフィールドかパラメータにより識別しソートする。 HL7 テーブル 0397 を参照する。

テーブル0397－汎用IDタイプ

Value	Description	
A	Asending	昇順
AN	Asending,case Insensitive	大小文字区別無し昇順
D	Desending	降順
DN	Desending, case Insensitive	大小文字区別無し降順
N	None	

CQ　単位付き合成量

Components:　<quantity 数量 (NM)>^<unites 単位 (CWE)>

第1成分は数量である。第2成分はその数量の単位である。デフォルトの単位で検査を測定した場合、その単位は送信する必要ない。その単位がISO+単位であるなら小文字の省略形を使用するとよい 。その単位がANSIまたはローカル定義のものならその単位と出典を記録しなければならない。

例：
|123.7^kg|　kilograms is an ISO unit
|150^lb&&ANSI+|　weight in pounds is a customary US unit defined within ANSI+.

MO　金額

Components:　<quantity 数量 (NM)> ^ <denomination 貨幣単位 (ID)>

第1成分は数量で金額を表わし、第2成分はその数量を表す際の貨幣単位である。貨幣単位成分の値はISO-4217に指定されている。貨幣単位を指定しない場合、MSH-17国コードを使用しデフォルトを決定する。
例：|99.50^USD|
ここでUSDは、米国ドルを表すISO 4217コードである。

NM　数字

ASCII数字列として表記される数字は、オプションの先行符号(＋または－)、数字、そしてオプションの小数点から構成される。符号がない場合、その数値は正数であると仮定される。小数点がない場合、その数値は整数であると仮定される。　例：|999|　　|-123.792|
先行ゼロまたは小数点の後の後書きゼロは無意味である。01.20と1.2という2つの数値は同一である。オプションの先行符号(＋または－)およびオプションの小数点(.　)を除き、数字以外のASCII文字は許されない。従って、値“<12”は、文字列データ型としてコード化しなければならない。

SI　シーケンス ID

NMフィールド形式の正整数。このフィールドの使用方法は、それが現われるセグメントとメッセージを定義している章で定義する。

SN　構造化数値

Components:　<comparator 比較演算子 (ST)> ^ <num1 (NM)> ^ <separator/suffix セパレータ/サフィックス (ST)> ^ <num2 (NM)>

構造化した数値データタイプは、条件を伴った数値の臨床検査結果を表現するため使用される。これによって受信システムは成分を別々に格納することができ、数値のデータベース照会の使用が容易になる。

JAHIS © 2012 All right reserved

比較演算子は、超「 > 」、未満「 < 」、以上「 >= 」、以下「 <= 」、等しい「 = 」、等しくない「 <> 」、デフォルトは等しい「 = 」である。
<num1>および<num2>が値を持つ場合、セパレータ/サフィックスは必須である。セパレータが「 - 」である場合、その範囲は両端を含む。例えば、<num1> - <num2>は、<num1> <= x <= <num2>であるような一連の数値 X を示す。
num1 は数値。num2 は数値またはヌルであり測定によって異なる。
セパレータ/サフィックスは、「 - 」、「 + 」、「 / 」、「 . 」、「 : 」。

例： |>^100| (greater than 100)、 |^100^-^200| (equal to range of 100 through 200)
|^1^:^228| (ratio of 1 to 128, e.g., the results of a serological test)
|^2^+| (categorical response, e.g., occult blood positivity)

ID HL7 定義コード化値

この種のフィールドで使う値は、正当な表の値から引用される以外はSTフィールドで使う書式規則に従う。IDフィールドの例として性別などがある。

IS 使用者定義コード化値

このフィールドの値は、使用者定義テーブルから引用され、STフィールドの書式規則に従う。ISデータ型に関連したHL7テーブル番号があるものとする。例えば事象理由コードである。

VID バージョン識別子

Components: <version ID バージョン ID (ID)> ^ <internationalization code 国際化コード (CWE)> ^ <international version ID 国際化バージョン ID (CWE)>

第1要素はHL7バージョンを表記するために使用。 取りうる値はHL7テーブル0104を参照。
第2要素はISO3166国コードで国際支部の国を表記する。 ISO3166テーブルに従い、3文字のコードを国コードと扱う。
第3要素には、国際支部のバージョンを表記する；この成分はある国際支部が１つのUSバージョンに対して複数のローカルバージョンをを定めている場合に特に重要である。

HD 階層的デジグネータ

Components: <namespace ID ネームスペース ID (IS)> ^ <universal ID ユニバーサル ID (ST)> ^ <universal ID type ユニバーサル ID タイプ (ID)>

HDデータタイプは他のデータタイプ構成要素の一部として用いられる。それは、ローカルで定義されたアプリケーション識別子や公に割り当てられたUIDのいずれかとして使用される。
HDは、HL7の初期のバージョンでISデータタイプを使って表記されていたフィールドに使用される。このように、成分が一つのHD（第１成分のみが値を持つ）は、HDデータタイプの場所に一つの成分を想定している古いシステムからは、単にISデータタイプのように見えるであろう。HDデータ型の第1の成分が存在する場合、第2と第3の成分はオプションである。第3成分が存在する場合、第2成分も存在せねばならない。
HDの第2の成分、ユニバーサルID(UID)は、第3の成分、ユニバーサルIDタイプ(UIDタイプ)によって定義される書式の文字列である。UIDはUIDタイプ内で時間が経過しても一意的になるよう定義されている。UIDタイプによって定義された各UIDは、UIDを構築する特に列挙された計画のうちの1つに属さなければならない。UID(第2の成分)は、第3の成分によって定義された汎用ID構文規則に従わなければならない。

テーブル0301－汎用IDタイプ

Value	Description
DNS	インターネットで指定された名前。ASCII文字あるいは整数値のいずれか。
GUID	UUIDと同じ。
HCD	CENヘルスケアコード体系デジグネータ(DICOMで使用される識別子はこの割当計画に従う)。
HL7	将来のHL7登録計画のためにリザーブ。
ISO	国際標準化機構オブジェクト識別子
L、M、N	ローカルで定義されたコード体系のためにリザーブ。
ランダム	一般的にランダムビットのbase64コード化文字列。一意性は、ビットの長さに依存する。メール・システムは、ランダムビットおよびシステム名の組合せから、ASCII文字列の「一意的な名」を生成することが多い。明らかに、そのような識別子はbase64文字集合によって束縛されない。
UUID	DCE 汎用一意性ID
x400	X400 MHS書式ID

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description
x500	X500 ディレクトリ名

例：

```
|^1.2.34.4.1.5.1.5.1,1.13143143.131.3131.1^ISO|
|^14344.14144321.4122344.14434.654^GUID|
|^falcon.iupui.edu^DNS|
|^40C983F09183B0295822009258A3290582^RANDOM|
|LAB1|              Local use only: an HD that looks like an IS data type.
|PathLab^UCF.UC^L|      A locally defined HD in which the middle component is
                         itself structured.  This can be considered the
                         combination of 'PathLab' with the locally defined UID
                         system "L".
|LAB1^1.2.3.3.4.6.7^ISO|    An HD with an ISO "Object Identifier" as a suffix,
                         and a locally defined system name.
|^1.2.344.24.1.1.3^ISO| An HD consisting only of an ISO UID.
```

EI　エンティティ識別名

Components:　<entity identifier エンティティ識別子 (ST)> ^ <namespace ID ネームスペース ID (IS)> ^ <universal ID ユニバーサル ID (ST)> ^ < universal ID type ユニバーサル ID タイプ (ID)>

エンティティ識別名は、あるエンティティが与えられた場合に、それを一連の識別子により定義する。
EIは機器もしくはソフトウェアにより、もっともそれらに限らないが、生成される識別子に適している。生成された識別子は第１の成分に入る。残りの成分２から４は、割当権限者として知られ、第１成分の識別子の生成に責任を持つ機器／システムを特定する。
指定されたシリーズ、すなわち割当権限者は、成分2～4によって定義される。割当権限者は階層的デジグネータ(HD)である。しかし､それは3つの個別の成分としてEIデータ型の中で定義され、これは通常単一の成分として定義されるのと異なる。 これはいくつかの既存のデータ分野の成分としてのEIの使用と下位互換性を維持するためである。そうでなければ、成分2～4は｢HD　階層的デジグネータ｣の中で定義される。 階層的デジグネータは、与えられたHL7導入を通じて一意的である。
第1成分、エンティティ識別子は通常、成分2～4で表現される階層的デジグネータで定義される割当権限者が生成した一連の識別子の範囲で重複が無い。

RP　参照ポインタ

Components:　<pointer ポインタ (ST) > ^ < application ID アプリケーション ID (HD)> ^ <type of data データのタイプ (ID)> ^ <subtype サブタイプ (ID)>

このデータ型は、別のシステムに保存されているデータの情報を伝送する。このデータ型には、そのシステムに保存されているデータを一意に識別する参照ポインタ、そのシステムの識別、およびデータの型が含まれる。
　ポインタ：　データを保存するシステムが割り当てる一意なキー。そのキーはSTデータ型であり、データを識別しそのデータにアクセスするのに使う。
　アプリケーションID：　HDデータタイプでありデータを保存するシステムの一意な名前。依頼者(または実施者)アプリケーションIDに同じ。 アプリケーションIDは扱うHL7メッセージシステムを通じて一意でなければならない。
　データのタイプ：　参照されるデータのタイプはHL7テーブル0191に示される。

テーブル 0191 – 参照されるデータのタイプ

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data　(HL7 V2.3 and later)　他のアプリケーションのデータ、特に変換されていないバイナリデータ（HL7 V2.3 以降）
AU	Audio data　(HL7 V2.3 and later)　音声データ（HL7 V2.3 以降）
FT	Formatted text (HL7 V2.2 only)　フォーマットされたテキスト（HL7 V2.2 のみ）
IM	Image data　(HL7 V2.3 and later)　画像データ（HL7 V2.3 以降）
Multipart	MIME multipart package　MIME マルチパートパッケージ
NS	Non-scanned image (HL7 V2.2 only)　非スキャン画像（HL7 V2.2 のみ）
SD	Scanned document (HL7 V2.2 only)　スキャン文書（HL7 V2.2 のみ）
SI	Scanned image (HL7 V2.2 only)　スキャン画像（HL7 V2.2 のみ）
TEXT	Machine readable text document (HL7 V2.3.1 and later)　機械可読のテキスト文書

JAHIS © 2012 All right reserved

Value	Description
	（HL7 V2.3.1 以降）
TX	Machine readable text document (HL7 V2.2 only)　機械可読のテキスト文書（HL7 V2.2 のみ）

サブタイプ：　サブタイプは、参照されるデータのタイプのための書式を宣言するので、HL7テーブル0291－参照されるデータのサブタイプを参照すること。

テーブル 0291 - 参照されるデータのサブタイプ

Value	Description
BASIC	ISDN PCM audio data　ISDN PCM 音声データ
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicine　DICOM
FAX	Facsimile data　ファクシミリデータ
GIF	Graphics Interchange Format　GIF
HTML	Hypertext Markup Language　HTML
JOT	Electronic ink data (Jot 1.0 standard)　電子インクデータ（Jot1.0 標準）
JPEG	Joint Photographic Experts Group　JPEG
Octet-stream	Uninterpreted binary data　解釈されないバイナリデータ
PICT	PICT format image data　PICT 形式画像データ
PostScript	PostScript program　PostScript プログラム
RTF	Rich Text Format　RTF
SGML	Standard Generalized Markup Language (HL7 V2.3.1 and later)　SGML（HL7 V2.3.1 以降）
TIFF	TIFF image data　TIFF 画像データ
x-hl7-cda-level-one	HL7 Clinical Document Architecture Level One document　HL7 CDA Level1 文書
XML	Extensible Markup Language (HL7 V2.3.1 and later)　XML（HL7 V2.3.1 以降）

PL　患者所在

Components:　<point of care ケアの場所 (IS)> ^ <room 病室 (IS)> ^ <bed ベッド (IS)> ^ <facility 施設 (HD)> ^ <location status 場所の状態 (IS) > ^ <person location type 所在場所タイプ (IS)> ^ <building 建物 (IS)> ^ <floor 階 (IS)> ^ <location description 場所の詳細 (ST)> ^< Comprehensive Location Identifier 包括的な位置識別子 >^< Assigning Authority for Location 位置についての割当権限者>

このデータ型は医療施設内の個人の所在場所を特定するため使用される。どの成分に値を付けるかはサイトの必要性によって異なる。それは患者の所在場所を特定するため使用されることが最も多いが、しかし医療施設に関わるほかの種類の人の位置を表すために使われることがある。
ケアの場所とは診療室や病棟など部門をいう。場所の状態でベッドのあき状況などを表示する。
所在場所のタイプをコードで表現する。
注：成分の順序によって、以前のバージョンのHL7と互換性がある。下位互換性の制約がない場合、成分の階層構造オーダは次のようになる：<所在場所タイプ(IS)> ^ <施設(HD)> ^ <階(IS)> ^ <ケアの場所(IS)> ^ <病室(IS)> ^ <ベッド(IS)> ^ <場所の詳細(ST)> ^ <場所の状態(IS)>。

PT　処理タイプ

Components:　<processing ID 処理 ID (ID)> ^ <processing mode 処理モード (ID)>

このデータ型は、HL7アプリケーションがHL7メッセージの処理をするべきか否か示す。
処理IDは、メッセージがプロダクション、トレーニングあるいはシステムデバッギングかどうか定義する。有効な値については「HL7テーブル0103－処理ID」を参照すること。
処理モードは、メッセージがアーカイブの処理あるいはイニシャルロードの一部かどうか定義する。有効な値については「HL7テーブル0207－処理モード」を参照すること。

DT　日付

常に書式YYYY[MM[DD]]で表記、桁数により精度が規定される。　例：|19880704|

TM　時間

Format:　HH[MM[SS[.S[S[S[S]]]]]] [+/-ZZZZ]

以前のHL7バージョンでは、24時間表記法による書式HHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]を常に使用していた。表記する桁数で精度が規定される。秒指定(SS)はオプションである。存在しない場合、分までの精度と解釈される。小数の秒指定は同様にオプションである。小数の秒は、秒より高い精度の時間を必要とする場合に送信される。分、時間、またはそれ以上の時間単位を小数で表記す

JAHIS © 2012 All right reserved.

ることはできない。発信者の時間帯は、協定世界時(以前はグリニッジ標準時として知られていた)からのオフセットとしてオプションで送られることがある。発信者の時間帯が特定のTMフィールドに存在しないが、MSHセグメントの日時フィールドの一部として含まれる場合は、MSH値がデフォルトの時間帯として使われる。それ以外の場合、その時間は発信者の現地時間を参照するものと解釈される。真夜中は0000と表記する。

例：
|235959+1130| 1 second before midnight in a time zone eleven and half hours ahead of Universal Coordinated Time (i.e., east of Greenwich).
|0800|　Eight AM, local time of the sender.
|093544.2312| 44.2312 seconds after Nine thirty-five AM, local time of sender.

TS　タイムスタンプ

Format:　YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]] [+/-ZZZZ] ^ <精度>

日付と時間を含む、イベントの正確な時間から成る。書式はつぎのようである。
YYYY［MM[DD[HHMM[SS[.SSSS]]]]][+/-ZZZZ]^<精度>
タイムスタンプの日付部は日付フィールドの規則に従う。時間部は時間フィールドの規則に従う。表記する桁数により精度が規定される。すなわち、誕生日として使われるとき、HHMM部が省略されれば日付であり、HHMM部を0000とすると、まさに明けようとしているその日の真夜中(0時0分)になる。HL7コード化規則の中で使われる特定のデータ表記はISO 8824-1987(E)との互換性がある。オプションの精度は下位互換性のためにあり、その日時の精度を示す(Y = 年、M = 月、D = 日、H = 時間、M = 分、S = 秒)。例:
|17760704010159-0600| 1:01:59 on July 4, 1776 in the Eastern Standard Time zone.
|17760704010159-0500| 1:01:59 on July 4, 1776 in the Eastern Daylight Saving Time zone.
|198807050000|　Midnight of the night extending from July 4 to July 5, 1988 in the local time zone of the sender.
|198807050000^D| Same as prior example, but precision extends only to the day. Could be used for a birthdate.(＝|19880705|)
HL7規格では、すべてのシステムが日常的に時間帯オフセットを送るよう強く推奨するが、強制はしない。HL7システムではすべて時間帯オフセット受け入れる必要があるが、その実装はアプリケーションに任される。多くのアプリケーションの場合、関心ある時間はその発信者の現地時間である。たとえば、東部標準時間帯にあるアプリケーションが12月11日午後11:00にサンフランシスコで入院が発生したという通知を受けた場合、その入院を12月12日ではなくて(現地時間の)12月11日に発生したものとして扱うのがよい。
この規則における例外は、臨床システムが、互いに近くに存在しながら時間帯の異なる複数の病院で収集された患者データを処理する場合である。そのようなアプリケーションは、そのデータを共通の表記に変換することがある。同じような問題は、サマータイムとの切り替え時にも発生する。HL7は、情報の送信時に時間帯情報を含めるようにすることで対応する。しかし、ここで検討した処理のどちらを受信システムが採用するかは指定しない。

CE　コード化値

Components: <identifier 識別子 (ST)> ^ <text テキスト (ST)> ^ <name of coding system コーディング方式名 (ID)> ^ <alternate identifier 代替識別子 (ST)> ^ <alternate text 代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system 代替コーディング方式名 (ST)>

例：|54.21^Laparoscopy^I9^42112^^AS4|
　　|F-11380^CREATININE^I9^2148-5^CREATININE^LN|

このデータ型は、コード、およびそのコードと関連するテキストを送る。この型は、次に述べる通り、代替成分を含め6個の成分を持つ：
　識別子：　後ろの<text>によって参照される項目を一意に識別する文字列(コード)。異なるコーディング方式では、異なる要素を持つ。
　テキスト：　問題としている項目の名前または記述。たとえば、心筋梗塞とかX線撮影所見など。そのデータ型は文字列(ST)である。
　コーディング方式名：　コーディング方式には一意な識別子が割り当てられる。この成分は、識別子成分内で使われているコーディング方式を識別するのに役立つ。識別子成分とコーディン

JAHIS © 2012 All right reserved

グ方式名成分の組合せは、データに対して一意なコードである。ここに指定されるコーディング方式の例は、ICD-9、ICD-10、SNOMEDなどである。各方式には一意な識別文字列が与えられる。ここにHL7テーブルを使用する場合、HL7テーブル番号をnnnnとしHL7nnnnとして定義する。

代替成分： 3つの代替成分は、上記と同様、代替方式または現地コーディング方式を定義するためにある。代替テキスト成分が存在せず、代替識別子が存在すると、代替テキストはテキスト成分と同じであると解釈される。代替コーディング方式成分が存在しない場合、それはローカル定義の方式であると解釈される。

注記： このデータ型では2組の等価コードを表現しているが、それはCE型フィールドの反復とは意味が違っている。反復を用いる場合は、いくつかの明瞭なコード(明瞭な意味を持つコード)を送信するのが普通である。

CNE 例外なしコード化値

Components: <identifier 識別子 (ST)> ^ <text テキスト(ST)> ^ <name of coding system コーディング方式名 (ID)> ^ <alternate identifier 代替識別子 (ST)> ^ <alternate text 代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system 代替コーディング方式名 (ID)> ^ <coding system version ID コーディング方式バージョンID (ST)> ^ < alternate coding system version ID 代替コーディング方式バージョンID (ST)> ^ <original text オリジナルテキスト (ST)>

第1成分は、CNEの第2成分に表される項目を一意に識別する文字の並び（コード）。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。

第2成分は、識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称。例えば心筋梗塞あるいはX線の印象。そのデータタイプは文字列（ST）である。これは識別子にコーディング方式によって割り当てられるテキストである。

第3成分のそれぞれのコーディング方式には一意な識別子を割り当てられる。 この成分は識別子成分で使われて符号体系を識別するのに役立つ。

識別子成分とコーディング方式名成分の組合せはデータ項目に一意なコードである。 それぞれの方式は一意な識別文字列を持っている。

使用者定義テーブル0396－コーディング方式(HL7-節7.18.1参照)－が許されている値を含んでいる。このテーブルは「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤ID、健康結果」コーディング方式を含み、HL7-節7.2.5のテーブルで識別される。 必要に応じて、他の方式が追加される。

コードセットを発行している機関は、複数のコードセットを作成していることがある。そのため、コード体系を一意に表現するためには、コーディング権限機関の名称とコードセット又はテーブルの名称をつなげて表現する。HL7 テーブルが CNE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 テーブル番号である HL7nnnn と定義される。 同様に、ISO テーブルが ISOnnnn と命名される。そこでは nnnn は ISO テーブル番号である。

第4成分は上の「識別子」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第5成分は上記の「テキスト」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第6成分は上記の「コーディング方式名」に類似している。データタイプCNEの「使用上の注意」を参考。

第7成分は第1成分-第3成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンＩＤである。それは概念的に第1成分-第3成分に属して、そして下位互換性の理由だけのためにここで現われる。

第8成分は第4成分-第6成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンＩＤである。それは（データタイプCEの第6成分を参照）概念的に代替コードの成分のグループに帰属して、そして下位互換性の理由だけのためにこの場所に現われる。

第9成分は特定のコードの前に自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストは割り当てられた。この成分はオプションである。

使用上の注意：

第1成分-第3成分と第7成分：識別子は必須であり、有効なコードでなくてはならない。コーディング方式は、（ＨＬ７ ２．１７．５節の使用者定義テーブル０３９６の中に）存在しかつ許されたいくつかのコーディング方式からの値を持っているか、もしも存在しない場合は、HL7が示すコーディング方式により値をふった場合と同等の意味を持つコードが指定されていると解釈されるかのいずれかでなければならない。

使用者定義テーブル0396－コーディング方式(HL7-節7.18.1参照)－が許されている値を含んでい

JAHIS © 2012 All right reserved.

る。もしコーディング方式が「 HL7 コーディング方式」以外の方式であるならば、バージョンＩＤが実際のバージョンＩＤの値をとらなくてはならない。
もしコーディング方式が「 HL7 コーディング方式」であるなら、バージョンＩＤは値を持っているかもしれない、あるいは存在しないかもしれない。 もしバージョンＩＤが存在しないなら、それはメッセージヘッダで HL7 バージョン番号と比べて同じ値を持っていると解釈されるであろう。
コードのテキスト記載は任意であるが、テストやデバッグの際のメッセージの可読性のために文字列の記述を使うことが奨励されている。
第9成分：これは、特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストである。この部品はオプションである。
第4成分-第6成分と第8成分：これらの成分はオプションである。
記述されるように、それらはローカルであるか、あるいはユーザによって見られるコードを表すために使われる。
もし存在しているなら、第4成分-第6成分と第8成分は第1成分-第3成分と第7成分の記述と同じ使用規則と翻訳に従う。
もし両方ともが存在しているなら、第4成分と第1成分のアイデンティファイアは正確に同じ意味を持つべきである、すなわち、それらは正確な同義語であるべきである。
CNE 使用法ノート：CNEデータタイプは、必須あるいは強制のコードのフィールドが必要な場合に用いる。
使用者定義テーブル0396－コーディング方式－が許されている値を含んでいる。
このテーブルは「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤、健康結果」コーディング方式を含む。
HL7 テーブルが CNE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 テーブル番号である HL7nnnn と定義される。

例：ORC-30に承認モードを入力する場合、そのデータタイプはCNEとなる。以下、HL7テーブル0483（7.5節ORC-30の項参照）を使い、電子的な承認モードを指定した場合の例を示す。

```
|EL^電子的^HL70483^^^^2.5|
```

CNN 拡張複合 ID と名前

Components: <ID number ID番号 (ST)> ^ <family name 姓 (FN)> ^ <given name 名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof セカンドネームまたはイニシャルの頭文字 (ST)> ^ <suffix 接尾辞(e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix 接頭辞 (e.g., DR) (ST)> ^ <degree 学位 (e.g., MD) (IS)> ^ <source table ソーステーブル (IS)> ^ <assigning authority-Namespace ID 割当て権限者-ネームスペースID (IS)> ^ <assigning authority-Universal ID 割当て権限者-ユニバーサルID (ST)> ^ <assigning authority-Universal ID Type 割当て権限者-ユニバーサルID種別 (ID)>

例: |00001^中田^隆|

CWE 例外を含むコード化値

Components: <identifier 識別子 (ST)> ^ <text テキスト(ST)> ^ <name of coding system コーディング方式名 (ID)> ^ <alternate identifier 代替識別子 (ST)> ^ <alternate text 代替テキスト (ST)> ^ <name of alternate coding system 代替コーディング方式名 (ID)>^ <coding system version ID コーディング方式バージョンID (ST)> ^ < alternate coding system version ID 代替コーディング方式バージョンID (ST)> ^ <original text オリジナルテキスト (ST)>

第1成分：文字のつながり（コード）それはユニークに < テキスト>によって参照されて項目を識別する。異なったコード化方式がここで異なった要素を持つであろう。
第2成分：問題の項目の名前あるいは記載。例えば、 myocardial 梗塞あるいはレントゲン写真印象。
第3成分：それぞれのコーディング方式がユニークな識別子を割り当てられる。
この成分は識別子成分で使われて符号体系を識別するのに役立つであろう。
識別子成分とコーディング方式名成分の組合せはデータ項目に一意なコードである。 それぞれの方式は一意な識別文字列を持っている。
使用者定義テーブル0396(HL7-節7.18.1参照)-コーディング方式-が許されている値を含んでいる。
テーブルは「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤ID、健康結果」と、ASTM-7.1.4で識別されるように、コードしている「コード化方式」を含む。必要に応じて、他の方式が追加される。

JAHIS © 2012 All right reserved

コードセットを発行している機関は、複数のコードセットを作成していることがある。そのため、コード体系を一意に表現するためには、コーディング権限機関の名称とコードセット又はテーブルの名称をつなげて表現する。HL7 テーブルが CWE データタイプのために使われるとき、コーディング方式名成分は nnnn が HL7 テーブル番号である HL7nnnn と定義される。
同様に、 ISO テーブルが ISOnnnn と命名されるであろう、そしてそこで nnnn は ISO テーブル番号である。
第4成分：上の「識別子」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。
第5成分：上記の「テキスト」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。
第6成分：上記の「コーディング方式名」に類似している。データタイプCWEの「使用上の注意」を参照。
第7成分：これは第1成分-第3成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンＩＤである。それは概念的に構成する第1成分-第3成分のグループに帰属して、そして下位互換性の理由だけのためにここで現われる。
第 8 成分 : これは第 4 成分-第 6 成分によって識別されるコーディング方式のためのバージョンＩＤである。それは概念的に代替コードの成分のグループに帰属して、下位互換性の理由のためだけにこの場所に現れる。
第 9 成分：特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキスト。

使用上の注意：これは、通常コードを使って送られるフィールドであるが、例外的な事象もしくは施設での合意に基づいてコードが省略されるような場合にも対応している。例外的な事象は、使われているコーディング方式が文字列で表されている概念を表現できない場合に生じる。

成分１－３と７は以下の３つの方法のうちの１つで用いられる。

1) Coded ：識別子は、あるコーディング方式からの正当なコードを含んでいる。コーディング方式は、（ＨＬ７　２．１７．５節の使用者定義テーブル０３９６の中に）存在しかつ許されたいくつかのコーディング方式からの値を持っているか、もしも存在しない場合は、HL7 が示すコーディング方式により値をふった場合と同等の意味を持つコードが指定されていると解釈されるかのいずれかでなければならない。

使用者定義テーブル 0396-コーディング方式が許されている値を含んでいる。
テーブルは「ASTM E1238 –94、診断、処置、検査、薬剤 ID、健康結果」と、ASTM-7.1.4 で識別されるように、コードしている「コード化方式」を含む。
もしコーディング方式が「HL7 コーディング方式」以外の方式であるならば、バージョンＩＤが実際のバージョンＩＤの値をとらなくてはならない。
もしコーディング方式が「 HL7 コーディング方式」であるなら、バージョンＩＤは値を持っているかもしれない、あるいは存在しないかもしれない。 もしバージョンＩＤが存在しないなら、それはメッセージヘッダで HL7 バージョン番号と比べて同じ値を持っていると解釈されるであろう。
テキスト記述は任意であるが、テストやデバッグの際のメッセージの可読性のために文字列の記述を使うことが奨励されている。

例 1a ：検査項目 ID が LOINC コードで識別され検査値が CWE 型で送られる OBX において、検査値は SNOMED でコード化される場合。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|F-D1250^Type O^SNM3^^^^3.4|||N||F<cr>
```

例 1b ：検査項目 ID が LOINC コードで識別され検査値が CWE 型で送られる OBX において、検査値は（ここでは仮の）HL7 コーディング方式でコード化される場合。

```
OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|0^Type O^HL74875^^^^2.3.1|||N||F<cr>
```

2) Uncoded ：テキストの値は設定されているが、識別子は値を持たず、そしてコーディング方式とバージョンＩＤは上記のオプション１と同様の規則に従う場合。

例２：検査項目IDがLOINCコードで、検査結果の値がCWEの値として送信される場合で、その値は正しい診療上の値が”Wesnerian”であり、これが許される値の集合に見当たらないため、文字列で送信されているOBXセグメント。

JAHIS © 2012 All right reserved.

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|^Wesnerian^SNM3^^^^3.4|||A||F<cr>

3) データ消失：コーディング方式の名前は「 HL7 CWEステータス」である、バージョンＩＤは実際のバージョン、あるいはもし値が無い場合はメッセージヘッダで示されたバージョンと同じである。識別子の値は許されるCWEステータスのうちの一つをとる。CWEステータスの許されるコードは以下に示されて、ＨＬ７ボキャブラリの一部として維持・管理される。コードに対する文字列の記述はオプションである。

例３:検査結果IDをLOINCコードとするOBXセグメントと検査結果が LCE値として送られており、この検査がされなかったことから送ることができる値がない。

OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|NAV^NotAvailable^
HL70353^^^^2.3.1|||N||F<cr>

第 9 成分：これは、特定の規約が割り当てられる前に、自動化されたプロセスあるいは人に利用可能であったオリジナルのテキストである。このフィールドは任意である。

第 4 - 6 成分＆第 8 成分：成分 4-6&8 は任意である。

それらはローカルまたはユーザによって見られたコードを表すために使われる。

もし存在しているなら、第 4 - 6 成分と第 8 成分は（CWE データタイプの）第 1 - 3 成分と第 7 成分の記述と同じ使用規則と翻訳に従う。

もし両方ともが存在しているなら、第 4 成分と第 1 成分でのアイデンティファイアは正確に同じ意味を持つべきである；すなわち、それらは正確な同義語であるべきである。

例４:検査項目 ID を LOINC コードとする OBX セグメントと検査結果が CWE 値として送られており、結果は SNOMED インターナショナルから得られる。

ユーザによって見られるフィールド（即ち代替コードに関連するフィールド）は、送信システムにより使用されるローカルコーディング方式（ 99LAB ）による値を表すために使われている。

OBX|1|CWE|883-9^ABOGroup^LN|1|F-D1250^Type0^SNM3^0^0type
Blood^99LAB^3.4^|||||F<cr>

値をとらない様々な状態に対し、状態値のテーブルを CWE で使う場合の使用上の注意のまとめ：CWE データタイプは、任意ではあるがコード化されたフィールドを送ったり、あるいは認められた値の集合の中に値が無いような場合には文字列を送るといったことも許されている。通常の場合、識別子は値の集合から選ばれたコードとなる。フィールドの値は知られていて、値の集合に含まれない場合は、値は文字列で送られ、識別子は値を持たない。フィールドの状態が不明である場合は、フィールドの第 3 の形式が用いられ（上記　データ消失　を参照)、フィールドの状態を表すのに適切な値が、許される状態の表から選択される。コードが存在しないとき、 HL7 テーブル 0353 を利用する。

テーブル 0353 – CWEステータス

Value	Description
U	Unknown　無し
UASK	Asked but Unknown　返答無し
NAV	Not available　利用可能でない
NA	Not applicable　適用可能でない
NASK	Not asked　問い合わせなし

文字列の修飾子がコードに付随する場合、ＨＬ７メッセージの”フィールド”は CWE データタイプでかつ繰り返しが許可されることになる。最初のフィールドの値は、オプション１にしたがって用いる、すなわち識別子は有効なコードを持つことになる。繰り返される２番目のフィールドの値はオプション２にしたがって用いる、すなわち文字列による記述は、自由文による修飾子の値をとることになる。

CF　書式付コード化値

Components: <identifier 識別子 (ST)> ^ <formatted text 書式付テキスト (FT)> ^ <name of coding system コーディング方式名 (ID)> ^ <alternate identifier 代替識別子 (ST)> ^ <alternate formatted text 代替書式付テキスト (FT)> ^ <name of alternate coding system 代替方式名 (ID)>

このデータ型は、コード、およびそのコードと関連する書式付テキストを送る。このデータ型は、レポートの詰め込みテキスト部に使用する書式付テキスト(たとえば、単純胸部X線について標準的に記述された放射線所見など)を初めて送る場合に使用する。受信システムは、この情報を保存し、次のメッセージではその識別子だけを送信すればよい。このデータ型のもう一つの考えられ

JAHIS © 2012 All right reserved

る使用法は、書式付テキストを含むマスタファイル・レコードを送ることである。主要成分、代替成分とも、第2成分および第5成分が書式付テキスト・データ型であるという点を除いて、CEデータ型の場合と全く同様に定義される。

例：
OBX||CF|71020^CXR^CPMC||79989^¥H¥Description:¥N¥¥.sp¥¥ti+4¥Heart is not enlarged.　There is no evidence of pneumonia, effusion, pneumothorax or any masses.
¥.sp+3¥¥H¥Impression:¥N¥¥.sp¥¥.ti+4¥Negative chest.^CPMC

CX　チェックデジット付拡張複合 ID

Components: <ID (ST)> ^ <check digit チェックデジット (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employed チェックデジット方式 (ID)> ^ < assigning authority 割当権限者 (HD)　)> ^ <identifier type code IDタイプコード (ID)> ^ < assigning facility 割当施設 (HD) > ^ <effective date 有効日付 (DT)> ^ <expiration date 満了日付 (DT)> ^< Assigning Jurisdiction 割当管轄 (CWE) >^< Assigning Agency or Department 割当機関または行政組織 (CWE)>

例：|1234567 ˆ 4 ˆ M11 ˆ ADT01 ˆ MR ˆ University Hospital|

ID：識別子の値そのもの。STデータ型を使用する。
チェックデジット： STデータ型を使用する。このチェックデジットはメッセージ処理で追加されるものではなく、送信アプリケーションの中で使用される識別番号の一部である。送信アプリケーションが識別番号中にチェックデジットを含んでいない場合、この値はヌルであるのがよい。
識別子タイプコード：IDのタイプに対応するコード。ある場合には、「割当権限」成分への修飾語としてこのコードを使用してもよい。

テーブル0203－識別子タイプ

Value	Description	Value	Description
AM	アメリカン・エキスプレス	MS	マスタカード
AN	勘定番号	NE	米国雇用者ID
BA	銀行勘定番号	NH	米国保健計画ID
BR	出生登録番号	NI	米国個別ID
BRN	品種登録番号	NNxxx	米国個人ID XXX=ISOテーブル3166の3文字(アルファベット)の国コード
DI	ダイナーズクラブ・カード	NPI	米国プロバイダーID
DL	運転免許証番号	PEN	年金番号
DN	医師番号	PI	患者内部ID
DR	ドナー登録番号	PN	個人番号
DS	ディスカバー・カード	PRN	プロバイダー番号
EI	従業員番号	PT	患者外部ID
EN	雇用者番号	RR	鉄道退職番号
FI	設備ID	RRI	地方登録ID
GI	保証人内部ID	SL	滞在許可
GN	保証人外部ID	SR	滞在登録ID
HC	保健証番号	SS	社会保障番号
JHN	管轄区域の保健番号(カナダ)	U	無指定
LN	免許番号	UPIN	メディケア/HCFAの汎用医師ID
LR	地方登録ID	VN	訪問回数
MA	メディケイド番号	VS	ビザ
MC	メディケア番号	WC	WIC ID
MCN	マイクロチップ番号	WCN	労働者番号
MR	医療記録番号	XX	組織ID

XCN　拡張複合 ID と名前

Components: <ID number ID番号 (ST)> ^ <family name 姓 (FN)> ^ <given name 名 (ST)> ^ <second and further given names or initials thereof セカンドネームまたはイニシャルの頭文字(ST)> ^ <suffix 接尾辞 (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix 接頭辞 (e.g., DR) (ST)> ^ <degree 学位 (e.g., MD) (IS)> ^ <source table ソーステーブル (IS)> ^ <assigning authority 割当て権限者 (HD)> ^ <name type code 名前タイプコード (ID)> ^ <identifier check digit チェックデジット (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employed チェックデジット方式 (ID)> ^ <identifier type code 識別タイプコード (ID)> ^ <assigning facility 割当て施設 (HD)> ^ <name representation code 名前表示コード (ID)> ^ <name context 名前コンテキスト (CWE)> ^ <name validity range 名前有効範囲 (DR)> ^ <name assembly order 名前の組み立て指示 (ID)> ^< Effective Date 発効日 (TS)>^< Expiration Date 失効日 (TS)>^< Professional Suffix 専門職

JAHIS © 2012 All right reserved.

の接頭辞（ST）>^< Assigning Jurisdiction 割当管轄（CWE）>^< Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織（CWE）>

コード値およびテキスト名により人物を識別するフィールド。 第1成分は、第8の成分で示されるテーブルに従ったIDである。 第2成分から第7成分は人物名を表すPNフィールドである。 第8成分は、第1成分で使われるソーステーブルを指定する。 特定の現場では、それぞれの現場でIDまたは名前を省略することができる。名前タイプコードについては、XPN－拡張人名を参照。 識別タイプコードは「使用者定義テーブル0203－識別子タイプ」を参照すること。
第10成分と第15成分は必須である。

例: |^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|
|^TORANOMON^ICHIRO^^^^^^^L^^^^^A~^虎ノ門^一郎^^^^^^^L^^^^^|

DLD 退院先と日付

Components: <discharge location 退院先（IS)> ^ <effective date 発行日付（TS)>

EIP 実体識別子ペア

Components: < placer assigned identifier 依頼者割当識別子（EI)> ^ <filler assigned identifier 実施者割当識別子（EI)>

ELD エラー個所および記述

Components: <segment ID セグメント ID（ST)> ^ <segment sequence セグメント連番（NM)> ^ <field position フィールド位置（NM)> ^ <code identifying error エラーを特定するコード(CWE)>

ERL エラー位置

Components: <segment ID セグメント ID（ST)> ^ <segment sequence セグメント連番（NM)> ^ <field position フィールド位置（NM)> ^ <field repetition フィールド繰り返し番号(NM)> ^ <component number 成分番号(NM)>)> ^ <sub-component number 副成分番号(NM)>

MOC 金額および請求コード

Components: <monetary amount 金額（MO)> ^ <charge code 請求コード（CWE)>

MSG メッセージタイプ

Components: <message code **メッセージコード**（ID)> ^ <trigger event **トリガイベント**（ID)> ^ <message structure **メッセージ構造**（ID)>

NDL 日付と位置を伴う名前

Components: <name 名前（CNN)> ^ <start date/time 開始日付/時間（TS)> ^ <end date/time 終了日付/時間（TS)> ^ <point of care ケアの場所（IS)> ^ <room 病室（IS)> ^ <bed 病床（IS)> ^ <facility 施設（HD)> ^ <location status 位置の状態（IS)> ^ <patient location type 患者位置タイプ（IS)> ^ <building 建物（IS)> ^ <floor 階（IS)>

PRL 親結果リンク

Components: <parent observation identifier **親検査識別子**（CWE)> ^ <parent observation sub-identifier **親検査副識別子**（ST)> ^ <parent observation value descriptor **親検査の値の記述**（TX)>

SPS 検体採取場所

Components: <specimen source name or code 検体採取場所の名前またはコード（CWE)> ^ <additives 添加物（CWE)> ^ <specimen collection method 検体採取方法（TX)> ^ <body site 部位(CWE)> ^ <site modifier 部位修飾子(CWE)> ^ <collection method modifier code 検体採取方法修飾子コード(CWE)> ^ <specimen role 検体の役割(CWE)>

FN 姓

Components: <surname 姓（ST)> ^ <own surname prefix 自身の姓の接頭辞（ST)> ^ <own surname 自身の姓（ST)> ^ <surname prefix from partner/spouse 配偶者からの姓の接頭辞（ST)> ^ <surname from partner/spouse 配偶者からの姓（ST)>

このデータタイプは人の姓のフルの仕様書を許す。
適切である場合は、それはその人のパートナーあるいは配偶者のそれから、その人の名前がいずれかの名前から要素を含むかもしれないケースでその人自身の姓を区別する。
更にメッセージでは姓接頭辞(例えば“バン”あるいは“ドゥ”)と姓ルートを区別することがで

JAHIS © 2012 All right reserved

きる。

第 1 成分はその人の姓のそれ以上に分割できない部分。ほとんどの西洋の使用法では、これはその人のラストネームである。
第 2 成分はゲルマン語のための国際化使用法。この部品はオプションである。
第 3 成分は旧姓を現す。
第 4 成分はゲルマン語のための国際化使用法。この部品はオプションである。
第 5 成分は姓（ほとんどの西洋での使用ではラストネーム）のパートナー又は配偶者から得られた部分であり、その人自身の姓から得られた部分とは区別するもの。この成分はオプションである。もしもその人の姓に、パートナー又は配偶者から得た部分が無い場合、この成分は値をとらない。反対に、パートナー又は配偶者の方の姓を法律上その人の姓に変更した（又は結合した）場合、ここはパートナー又は配偶者の変更直前の姓である。

SAD　番地

Components: <street or mailing address ストリート又はメーリングアドレス (ST)> ^ <street name ストリート名 (ST)> ^ <dwelling number 住居番号 (ST)>

注意: XAD データタイプにだけ現われる。
第 1 成分は個人あるいは施設の道路あるいはメーリングアドレス。 施設を参照するとき、この最初の成分は施設名を指定するために使われる。 個人に関連して使われるとき、この成分はアドレスの最初の行を指定する。

XAD　拡張住所

Components: <street address 町名 (SAD)> ^ <other designation 他の表示 (ST)> ^ <city都市 (ST)> ^ <state or province 州あるいはプロビンス (ST)> ^ <zip or postal code ZIPあるいは郵便番号 (ST)> ^ <country 国 (ID)> ^ < address type 住所タイプ (ID)> ^ <other geographic designation 他の地理的な表示 (ST)> ^ <county/parish code 郡/教区コード (IS)> ^ <census tract 国勢調査標準地域 (IS)>^ <address representation code 住所表示コード (ID)> ^ <address validity range 住所有効範囲 (DR)> ^< Effective Date 発効日 (TS)>^< Expiration Date 失効日 (TS)>

例： |1234, Easy St.^Ste. 123^San Francisco^CA^95123^USA^B^^SF^|

他の表示では町名を修飾する。例：Suite 555あるいは4階など。 住所・タイプはオプションであり、HL7テーブル0190ーアドレスタイプによって定義される。 他の地理的な表示は国、バイオリージョン、SMSAなどを含んでいる。 Name/address representation codeはHL7テーブル0465の値を使用。

XPN　拡張人名

Components: <family name 姓 (FN)> ^ <given name 名 (ST)> ^ < second and further given names or initials thereof 中間名のイニシャルあるいは名前 (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) 接尾辞 (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) 接頭辞 (ST)> ^ <degree (e.g., MD) 学位 (ST)> ^ <name type code 名前タイプコード (ID) > ^ <name representation code 名前表示コード (ID)> ^ <name context 名前コンテキスト (CWE)> ^ <name validity range 名前有効範囲(DR)> ^ <name assembly order 名前の組み立て指示(ID)> ^< Effective Date 発効日 (TS)>^< Expiration Date 失効日 (TS)>^< Professional Suffix 専門職の接頭辞 (ST)>

第7成分と第8成分は必須である。

例： |Smith^John^J^III^DR^PHD^L|
|日本^太郎^^^^^D^I~にほん^たろう^^^^^D^P~ NIHON^Tarou^^^^^D^A|

上にリストしたように、名前は複数のフリーテキスト成分から成る。 送信システムは大文字と小文字の混合、またはすべて大文字を送ることができる。 必要なら、受信システム側ですべて大文字に変換してもよい。名前タイプコードで法律上の名前や現地名などを示す。 取りうる値はHL7テーブル0200 - 名前タイプを参照。 一般的に法的な名前は現在の既婚の名前と同じである。

JAHIS © 2012 All right reserved.

テーブル 0200 - Name type 名前タイプ

Value	Description
A	Alias Name　別名
B	Name at Birth　出生時の名前
C	Adopted Name　養子名
D	Display Name　表示名称
I	Licensing Name　許可された名前
L	Legal Name　法律名前
M	Maiden Name　旧姓
N	Nickname /"Call me" Name/Street Name
P	Name of Partner/Spouse (retained for backward compatibility only)
R	Registered Name (animals only)　動物の登録名
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名性を確保するためのコード化された偽名
T	Indigenous/Tribal/Community Name　現地での/部族での/社会での名前
U	Unspecified　不明

学位は使用者定義テーブル0360の値を使用。

テーブル 0360 - 学位

Value	Description
AAS	Associate of Applied Science　応用科学系準学士
AA	Associate of Arts　文系準学士
ABA	Associate of Business Administration　経営管理学準学士
AE	Associate of Engineering　エンジニアリング準学士
AS	Associate of Science　理系準学士
BA	Bachelor of Arts　文学士
BBA	Bachelor of Business Administration　経営管理学士
BE	Bachelor of Engineering　エンジニアリング士
BFA	Bachelor of Fine Arts　美術士
BN	Bachelor of Nursing　看護士
BS	Bachelor of Science　理学士
BSL	Bachelor of Science – Law　理学士－法則
BT	Bachelor of Theology　神学士
CER	Certificate　証明書
DIP	Diploma　卒業証書
DBA	Doctor of Business Administration　経営管理学博士
DED	Doctor of Education　教育博士
PharmD	Doctor of Pharmacy　薬学の医者
PHE	Doctor of Engineering　エンジニアリング博士
PHD	Doctor of Philosophy　哲学博士
PHS	Doctor of Science　科学博士
MD	Doctor of Medicine　医学博士
DO	Doctor of Osteopathy　骨学博士
HS	High School Graduate　高校卒業者
JD	Juris Doctor　法学博士
MA	Master of Arts　文学修士
MBA	Master of Business Administration　経営学修士
MCE	Master of Civil Engineering　土木工学修士
MDI	Master of Divinity　神学修士
MED	Master of Education　教育修士
MEE	Master of Electrical Engineering　電気工学修士
ME	Master of Engineering　エンジニアリング修士
MFA	Master of Fine Arts　美術学修士
MME	Master of Mechanical Engineering　機械工学修士
MS	Master of Science　理学修士
MSL	Master of Science – Law　理学修士－法則
MT	Master of Theology　神学のマスタ
NG	Non-Graduate　非卒業生
SEC	Secretarial Certificate
TS	Trade School Graduate　専門学校卒業生

名前表示コードでは、データ項目によって提供される名前の表現を指示する。この成分は受信者

JAHIS © 2012 All right reserved

にヒントを提供する。 それにより、なにが送られており、なにを表示できるかに関する選択を行うことができる。

テーブル0465 - Name representation 名前表示コード

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイト英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc) 表音文字(ASCII,仮名)

XON 拡張複合組織 ID と名称

Components: <organization name 組織名 (ST)> ^ <organization name type code 組織の名前タイプ (IS)> ^ <ID number ID番号 (NM)> ^ <check digit チェックデジット (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employed チェックデジット方式 (ID)> ^ <assigning authority 割当て権限者 (HD)> ^ <identifier type code 識別子タイプ (ID)> ^ <assigning facility ID 割当て施設ID (HD)> ^ <name representation code 名前表示コード(ID)> ^< Organization Identifier 組織識別子 (ST)>

例：|HL7 Health Center^L^6^M11^HCFA|

組織の名前タイプでは、法的な名前、表示する名前などを表す。

テーブル0204－組織の名前タイプ

Value	Description
A	別名
L	法的な名前
D	表示する名前
SL	株式取引所に登録する名前

XTN 拡張電話番号

Components: [NNN 国番号] [(999 地域)]999 局番-9999 番号 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code 通信使用コード (ID)> ^ <telecommunication equipment type 通信機器 (ID)> ^ <email address 電子メール (ST)> ^ <country code 国番号 (NM)> ^ <area/city code 地域市外局番 (NM)> ^ <phone number 電話番号 (NM)> ^ <extension 内線番号 (NM)> ^ <any text (ST)> ^< Extension Prefix 内線接頭辞 (ST)>^< Speed Dial Code 短縮番号コード (ST)>^< Unformatted Telephone number 非定型の電話番号 (ST)>

例： ^ORN^FX^^^^^^^^^(415) 555-3210

テーブル0201－通信使用コード

Value	Description
PRN	主要な自宅番号
ORN	他の自宅番号
WPN	勤務先番号
VHN	別荘番号
ASN	留守電話応答サービス番号
EMR	緊急番号
NET	ネットワーク(電子メール)アドレス
BPN	ポケットベルの番号

テーブル0202－遠隔通信機器タイプ

Value	Description
PH	電話
FX	ファックス
MD	モデム
CP	携帯電話
BP	ポケットベル
INTERNET	インターネットアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用
X.400	X.400電子メールアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用

注：成分5～9は、定形の形式で第1の成分の基本機能を反復する。そしてローカルおよび世界の電話番号の両方が表現できる。電話番号のための形式は、定形形式を使用することを推奨し、第1の成分は下位互換性のために残される。

CD チャネル定義

Components: <channel identifier チャンネル識別子 (WVI)> ^ <waveform source 波形の発生源 (WVS)>

JAHIS © 2012 All right reserved.

^ <channel sensitivity/units チャンネル感度／単位 (CSU)> ^ <channel calibration parameters チャンネル調整パラメータ (CCP)> ^ <sampling frequency チャンネルサンプリング周波数 (NM)> ^ <minimum/maximum data values 最小／最大データ値 (NR)>

デジタル波形データを標識付けするために、このデータ型を使用する。

MA 多重化された配列

Components: <sample 1 from channel 1チャンネル1のサンプリング値1 (NM)> ^ <sample 1 from channel 2 チャンネル2のサンプリング値1 (NM)> ^ <sample 1 from channel 3 チャンネル3のサンプリング値1 (NM)> ... ~ <sample 2 from channel 1 チャンネル1のサンプリング値2 (NM)> ^ <sample 2 from channel 2 チャンネル2のサンプリング値2 (NM)> ^ <sample 2 from channel 3 チャンネル3のサンプリング値2 (NM)> ... ~

このデータ型はチャンネルマルチプレックスの波形データ(例えばアナログデジタル変換器または他のデジタル信号源からのデジタル化された値)を表現する。

NA 数値の配列

このデータ型は一連(配列)の数値を表すために使用され、各々はNMデータ型をである。

ED カプセル化データ

Components: <source application ソースアプリケーション (HD) > ^ <type of data データのタイプ (ID)> ^ <data subtype データのサブタイプ (ID)> ^ <encoding コーディング方式 (ID)> ^ <data データ (TX)>

このデータ型は、カプセル化されたデータをソース・システムから目的地システムへ送信する。それは、ソース・システムの識別、データのタイプ、データのコーディング方式およびデータ自身を含んでいる。このデータ型は、RP－参照ポインタデータ型に似ているが、このデータ型は一方のシステム上のデータを指すべき代わりに、そのシステムへ送られるべきデータを含んでいる。
ソースアプリケーションはデータのソースであったシステムを識別する一意的な名前である。
データのタイプならびにサブタイプはHL7テーブル0191－参照されるデータのタイプ、HL7テーブル0291－参照されるデータのサブタイプを参照。
コーディング方式は、それが存在する場合、表示可能なASCII文字として二進法データの連続のオクテットを常に表す。とりうる値はHL7テーブル0299－コーディング方式を参照。

テーブル0299－コーディング方式

Value	Description
A	コーディングはない。データは表示可能なASCII文字である。
Hex	16進法のコーディング。連続するペアの16進数字は連続する単一オクテットを表す。
Base64	MIME(多目的インターネットメール拡張)標準のRFC1521によって定義されるコーディング。4つの連続するASCII文字が、二進法データの連続する3つのオクテットを表す。Base64は、米国ASCIIの65文字サブセットを利用し、これを構成するのは大文字および小文字の英字、数字「0」から「9」まで、「+」、「/」および「=」である。 http://www.ietf.org/rfc/rfc1521.txt 参照のこと

CP 複合価格

Components: <price 価格(MO)> ^ <price type 価格タイプ (ID)> ^ <from value 始点の値 (NM)> ^ <to value 終点の値 (NM)> ^ <range units 範囲単位 (CWE)> ^ <range type 範囲タイプ (ID)>

Subcomponents of price: <quantity (NM)> & <denomination (ID)>

注意：このデータタイプは、与えられたセグメント内の反復フィールドを定義するために頻繁に使用される。

例： |100.00&USD^UP^0^9^min^P~50.00&USD^UP^10^59^min^P~10.00&USD^UP^60^999^P~50.00&USD^AP~200.00&USD^PF~80.00&USD^DC|

第 1 成分は唯一必須成分；小数点を通常含んでいる。MO・データタイプの各成分がここでは副成分であることに注意すること。
第 2 成分はコード化された値、データタイプ ID。有効な値については、「HL7 テーブル 0205－価格タイプ」を参照すること。

JAHIS © 2012 All right reserved

テーブル0205－価格タイプ

Value	Description	
AP	administrative price or handling fee	管理上の価格あるいは取り扱い料金
DC	direct unit cost	直接の単位原価
IC	indirect unit cost	間接の単位原価
PF	professional fee for performing provider	実行提供者に対する専門の料金
TF	technology fee for use of equipment	機器の使用に対する技術料金
TP	total price	価格の合計
UP	unit price, may be based on length of procedure or service	単価、手続きまたはサービスの長さに基づいてもよい。

各々は NM・データタイプである；一緒になって「範囲」を指定する。範囲を時間あるいは量のいずれかとして定義することができる。例えば、範囲は、手続きの最初の 10 分が 1 つの価格を持つことを示すことができる。データタイプの別の反復は、別の価格で手続きの次の 10～60 分の料金を課すことを明示するために、範囲を使用することができる；手続きの最後の反復は 60 分から N 分までを第 3 の値に指定することができる。
もし<価格タイプ>成分が TP である場合、両方<始点の値>および<終点の値>の両方がヌル（null）であることに注意すること。
第 3 成分は上記の始点の値を参照すること。
第 4 成分は上記の始点の値を参照すること。
第 5 成分はコード化された値、データタイプ CWE。時あるいは量のいずれかの単位の標準のテーブルによって定義されたもの。（例えば、HL7-節 7.1.4「コード体系」のテーブルを参照すること）。これは、範囲、例えば秒、分、時間、日、量（例えばカウント）に関連した単位について記述する；それは、<始点の値>および<終点の値>が存在するとき、必要とされる。

Subcomponents of range units: <identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (ID)> & <alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding sys-tem(ID)>

第 6 成分は有効な値については、「HL7 テーブル 0298－CP 範囲タイプ」を参照すること。

テーブル0298－CP範囲タイプ

Value	Description
P	Pro-rate. Apply this price to this interval, pro-rated by whatever portion of the interval has occurred/been consumed 比例配分。この間隔にこの価格を適用する。発生／消費した間隔の部分によって比例配分される。
F	Flat-rate. Apply the entire price to this interval, do not pro-rate the price if the full interval has not occurred/been consumed 定額。この間隔に価格全体を適用する。価格全体が発生／消費しない場合価格の比例配分をしない。

FC 会計クラス

Components: <financial class 会計のクラス (IS)> ^ <effective date 発効期日 (TS)>

この成分は、人に割り当てられた会計のクラスを含んでいる。
推奨値については「使用者定義テーブル 0064－会計クラス」を参照すること。

使用者定義テーブル0064－会計クラス

Value	Description	
	No suggested values defined	推奨できる値はない

この成分は、第 1 の成分中で指定された会計のクラスへの、人の割当の発効期日／時間を含んでいる。

QSC 問い合わせセレクト条件

Components: <segment field name セグメントフィールド名 (ST)> ^ <relational operator 比較演算子 (ID)> ^ <value 値 (ST)> ^ <relational.conjunction 比較論理積 (ID)>

例: |@PID.5.1^EQ^EVANS|

定義：このフィールドは、問合せ応答で返されるべき行に資格を与える条件を示す。
（このフィールドは問合せの対応する SQL 表現中の「WHERE」句と同じ情報を伝えるが、フォーマットのされ方は異なっている。）
第 1 成分は修飾語として参加しているフィールドの名前（通常「キー」）。フィールドに名前を付

JAHIS © 2012 All right reserved.

ける方法については、データタイプ QIP の第 1 成分の「セグメントフィールド名(ST)」を参照すること。
第 2 成分:有効な値については「HL7 テーブル 0209－比較演算子」を参照すること。

テーブル0209－比較演算子

Relational operator	Value
EQ	Equal 等しい
NE	Not Equal 等しくない
LT	Less than より小さい
GT	Greater than より大きい
LE	Less than or equal 以下
GE	Greater than or equal 以上
CT	Contains 含む
GN	Generic 一般

第 3 成分はフィールドがそれに対して比較される値。
第 4 成分は「HL7 テーブル 0210－比較論理積」を参照すること。 比較論理積は以下のように定義される：資格を得る行を選択するために複数の比較がされる場合、結合子はこれらの比較文を連結する。

テーブル0210－比較論理積

Relational conjunction	Note
AND	Default デフォルト
OR	

・文字列に適用されたとき、関係オペレータ LT、GT、LE および GE はアルファベットの比較を意味する。
・「総括的な」比較は、指定された文字列の初めが選択文字列と一致するレコードを選び応答に含める。
・反復フィールドがオペランドとして指定される場合、そのいずれかのフィールド条件が一致すれば、応答メッセージ中に含めるための行に資格を与える。
・AND は OR に優先する。より高度で複雑な条件は、埋め込みの問合せ言語メッセージあるいはストアプロシジャ問合せメッセージとして問合せが表現されることを要求する。

QIP 問い合わせ入力パラメータリスト

Components: <segment field name セグメントフィールド名 (ST) > ^ <value1 (ST) & value2 (ST) & value3 値 1&値 2&値 3 (ST) ... >

例: |@PID.5.1^EVANS|

定義：このフィールドは、ストアードプロシジャーへ渡されるパラメータである名前と値の一覧表を含んでいる。

第 1 成分はセグメントフィールド名を含んでいる。
フィールド名の命名ルール：フィールドのための HL7 セグメント ID と連結された「@」記号によって、フィールドが指定される。フィールドが成分に分割される場合、名前の後に「.nn」を付けてもよいが、これは特定の成分を識別するためである（「.3」のサフィクスはフィールドの第 3 の成分を示す）；そうでなければ、全体のフィールドが仮定される。 フィールドがさらに副成分に分割される場合、名前の後に「.nn.mm」を付けるが、それは相対的な位置によって要求された成分および副成分を識別するためである。
施設特定のフィールドを使用してもよいが、それらが文字「Z」から始まることが条件である。この場合、既存の HL7 セグメント ID とセグメント番号に矛盾しない施設特定のセグメント ID とセグメント番号が定義されねばならない。
このフィールドに対する値は、この仕様の機能特定の章に定義されている。
注：「@」が、「MSH－2 コード化文字」の中で定義された区切記号文字のうちの 1 つとして使用されている場合、それはエスケープされねばならない。（HL7-節 2.10.1「フォーマットコード」を参照）

第 2 成分はフィールド値を含んでいるか、あるいは「値 1&値 2&値 3...」の形式の値を含んでいる。

JAHIS © 2012 All right reserved

単一値パラメータは、第 2 の成分に単一の副成分だけを含んでいる：従って副成分の区切記号は必要ではない（例えば<フィールド名> ^ <値>)。値の単純な一覧表（すなわち一次元の配列）を、単一値の代わりに渡してもよいが、各値は区切記号で分離する：「<フィールド名> ^ <値 1&値 2&...>」

RCD 行・列定義

Components: <segment field name HL7 セグメントフィールド名 (ST)> ^ <HL7 data type HL データタイプ (ID)> ^ <maximum column width 最大コラム幅 (NM)>

例：PID-5 の「姓」成分の値を含んでいる。データが最大幅の 20 桁
|@PID.5.1^ST^20|

定義：このフィールドの各反復は 3 つの成分から成る：
第 1 成分は HL7 セグメントフィールド名であって、これはコラムを占めるフィールドを識別する（セグメントフィールド名の付け方については、(データタイプ QIP－第 1 成分を参照)。
第 2 成分は 3 文字の HL7 データタイプ。HL7 テーブル 0440 に従う有効な値のためのデータ型。
第 3 成分は最大コラム幅であって、返信システムによって決まるもの（これは HL7 定義の最大フィールド長さと異なるかもしれない)。

DLN 運転免許証番号

Components: <license number 免許番号 (ST)> ^ <issuing srate,province, country 発行州、省、国 (IS)> ^ <expiration date 失効日付 (DT)>

運転免許証番号、発行地、有効期限を表す。

JCC 職種コード／種類

Components: <job code 職コード (IS)> ^ <job class 職クラス (IS)>

職種と雇用種別を表す。

VH 来院時間

Components: <start day range 開始曜日 (ID)> ^ <end day range 終了曜日 (ID)> ^ <start hour range 開始時刻 (TM)> ^ <end hour range 終了時刻 (TM)>

定義：このデータタイプは患者の居場所に来院できる時間を含んでいる。 最初の 2 つの成分に対する有効な値については、「HL7 テーブル 0267－曜日」を参照すること。
第 1 成分は来院時間範囲の開始の曜日。値については、「HL7 テーブル 0267－曜日」を参照すること。
第 2 成分は来院時間範囲の最後の曜日。来院時間範囲の開始の曜日。 値については、「テーブル 0267－曜日」を参照すること。

テーブル0267－曜日

Value	Description
SAT	Saturday 土曜日
SUN	Sunday 日曜日
MON	Monday 月曜日
TUE	Tuesday 火曜日
WED	Wednesday 水曜日
THU	Thursday 木曜日
FRI	Friday 金曜日

第 3 成分は来院時間範囲の最初の曜日の開始時間（第 1 の成分の「開始曜日」を参照)。
第 4 成分は来院時間範囲の最後の曜日の終了時間（第 2 の成分の「終了曜日」を参照)。

PPN 実行者およびタイムスタンプ

Components: <ID number ID番号 (ST)> ^ <family name 姓 (FN)> ^ <given name 名 (ST)> ^ <second and further given name or initials thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) 接尾語 (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) 接頭語 (ST)> ^ <degree (e.g., MD) 学位 (IS)> ^ <source table ID管理表 (IS)> ^ <assigning authority 割当権限者 (HD)> ^ <name type code 名前タイプコード (ID)> ^ <identifier check digit 識別チェックデジット (ST)> ^ < check digit scheme チェックデジット体系 (ID)> ^ <identifier type code 識別子タイプコード (ID)> ^ <assigning facility 割り当て施設 (ST)> ^ < date/time action performed 行為実施日付／時刻 (TS)> ^ <name representation code 名前表記コード (ID)> ^

JAHIS © 2012 All right reserved.

<name context 名前の文脈 (CWE)> ^ <name validity range 名前の有効範囲 (DR)> ^ <name assembly order 名前構成順 (ID)> ^ <effective date 発効日 (TS)> ^ <expiration date 失効日 (TS)> ^ <professional suffix 専門職の接頭辞 (ST)> ^ <assigning jurisdiction 割り当て管轄 (CWE)> ^ <assigning agency or department 割当権限者または行政組織 (CWE)>

このデータ型はTSデータ型につながれたXCNデータ型と等価なものであり、誰がいつアクションを実行したかを記録するために使用する。ヌルでない場合、実行者およびタイムスタンプの両方の値が設定されねばならない。

DR 日付／時間の範囲

Components: <range start date/time 開始日付／時刻 (TS)> ^ <range end date/time 終了日付／時刻 (TS)>

YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]][+/-ZZZZ] & < 精度 >

第 1 成分は指定された範囲内での最も早い日付／時間（時刻スタンプ）を含んでいる。
第 2 成分は指定された範囲内での最新の日付／時間を含んでいる。
TS（時刻スタンプ）データタイプによって精度の指定ができることに注意すること。

RI 繰り返し間隔

Components: <repeat pattern 繰り返しパターン (IS)> ^ <explicit time interval 明確な時間間隔 (ST)>

定義：このフィールドは、繰り返す予約の間隔を含んでいる。デフォルト設定は、成分の値がない場合、予約がただ一度のみ生じることを示す。 このフィールドの定義は、HL7 4 章の節 4.4.2「時間間隔成分（CM)」の中で与えられた量／タイミングフィールドの間隔成分の定義と等価である。
第 1 成分は使用者定義テーブル 0335-繰り返しパターン ー によって定義される。
第 2 成分は第 1 の副成分中でコードによって参照される実時間を明示的に列挙し、そのフォーマットは HHMM、HHMM、HHMM、....である。実際の管理時間が組織内で変わる場合、第 2 の副成分が第 1 の副成分を明確にするために使用される。

RPT 繰り返しパターン

Components: <Repeat Pattern Code 繰り返しパターンコード (CWE)> ^ <Calendar Alignment カレンダー上の位置 (ID)> ^ <Phase Range Begin Value フェーズ範囲開始値(NM)> ^ <Phase Range End Value フェーズ範囲終了値 (NM)> ^ <Period Quantity 期間数値 (NM)> ^ < Period Units 期間単位 (IS)> ^<Institution Specified Time 施設設定の時刻 (ID)> ^ < Event イベント (ID)> ^ <Event OffsetQuantity イベントオフセット数値 (NM)> ^ <Event Offset Units イベントオフセット単位 (IS)> ^<General Timing Specification 汎用タイミング指定 (GTS)>

SCV 予約クラスと値

Components: <parameter class パラメータクラス (CWE)> ^ <parameter value パラメータ値 (ST)>

HL7 予約の章に関してのみ使用される。
定義：このフィールドが使用されるのは、パラメータと優先権を実施者（予約管理）アプリケーションに伝えるためであり、内容は適切な時間予約枠、資源、場所あるいは実施者（予約管理）上書き基準を選択して予約することである。
第 1 成分は実施者（予約管理）アプリケーションに渡されつつあるパラメータあるいは優先権を識別するコードである。 推奨値については「使用者定義テーブル 0294-時間選択基準パラメータ・クラスコード」を参照のこと。

テーブル0294－時間選択基準パラメータ・クラスコード

Value	Description
Prefstart	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい開始時間。24時間時計表記法を使用するフォーマットHHMMの中の任意の法的な時間仕様
Prefend	予約要求、サービスあるいは資源のための好ましい終了期間。24時間時計表記法を使用するフォーマットHHMMの中の任意の法的な時間仕様
Mon	月曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Tue	火曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Wed	水曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。

JAHIS © 2012 All right reserved

Value	Description
Thu	木曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Fri	金曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Sat	土曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。
Sun	日曜が予約するのに好ましい日かそうでないかを示すもの。OK=好ましい予約日、NO=この曜日は好ましくない。

第2成分はそのパラメータに対する実際のデータ値である。
例えば、実施者（予約管理）アプリケーションが希望する開始時刻、希望する終了時刻、予約をとっても良い曜日を示すために設定パラメータを渡すことを許可した場合、この成分は次のパラメタ・クラスコードおよび有効なデータセットを定義する。

TQ　タイミング数量

Components: <quantity 数量 (CQ)> ^ <interval 時間間隔 (CM)> ^ <duration 継続時間 (ST)> ^ <start date/time 開始日時 (TS)> ^ <end date/time 終了日時 (TS)> ^ <priority 優先度 (ST)> ^ <condition 条件 (ST)> ^ <text テキスト (TX)> ^ <conjunction 連結 (ID)> ^ <order sequencing オーダシーケンス化 (CM)> ^ <occurrence duration 発生持続 (CWE)> ^ <total occurrences 発生からの合計 (NM)>

サービスの実施時期とその頻度を指定する。
【放射線】放射線では第６成分の優先度のみを使用する。
Priority component 優先度成分 (ST)
定義：　要求の緊急度を述べる。次の値が提案される(優先度のデフォルトはRである)：

S	=	緊急	最も高い優先度で
A	=	できるだけ早く	Sオーダの後
R	=	ルーチン	デフォルト
P	=	術前	
C	=	返信	
T	=	タイミングがクリティカル	要求は、要求された時間に最も近いことが重要であるという意味である。たとえば、抗生物質血中濃度である
PRN	=	As Needed	

値『T』(タイミングクリティカル)の程度は次のように明示できる：
Format:

TS<integer>	=	秒以内で
TM<integer>	=	分以内で
TH<integer>	=	時間以内で
TD<integer>	=	日以内で
TW<integer>	=	週以内で
TL<integer>	=	月以内で

オーダの連続指定の場合、これらの値は、先行オーダから後に続くオーダ全部に対してタイミングの重要性を規定する。優先度成分を反復する場合はスペースで区切る。

GTS 汎用タイミング指定

汎用タイミング指定データタイプは複雑な相互に関連するタイミングの情報を伝達するために用いられる。このようなフィールドの値はSTフィールドの整形規則に従う。その文字列データは「バージョン3 データタイプ 第II部 完全な仕様」で、汎用タイミング指定(GTS)データタイプに対して設定されるであろう規則に従うことになる。

ZRD　放射線検査用薬剤やフィルムの情報（名称、コード、量）

Components：<identifier 識別子(ST)> ^ <text テキスト(ST)> ^ <name of encoding system コーディング方式名 (IS)> ^ <quantity 数量 (NM)> ^ <unit 単位 (CWE)> ^ < film partition number フィルム分割数 (NM)>

定義： 放射線検査メッセージ用のデータ型ZRDは、オーダや検査実施のメッセージの中で、検査に使用されるあるいはされた薬剤やフィルムの量を記述するためのデータ型である。ZRD指定の成分を、以下に述べる。

JAHIS © 2012 All right reserved.

識別子（ST）
　定義： 薬剤やフィルムのマスタコードを指定する。
テキスト（ST）
　定義： 薬剤やフィルムの名称を指定する。
コーディング方式名（IS）
　定義： 薬剤やフィルムのコードと名称を定義しているマスタの識別情報を記述する。
数量（NM）
　定義： 薬剤やフィルムの量を指定する。
単位（CWE）
　Subcomponents：<identifier 識別子> & <text テキスト> & <name of encoding system コーディング方式名> & <alternative identifier 代替識別子> & <alternative text 代替テキスト> & < alternative encoding system name 代替コーディング方式名>
　定義： 薬剤やフィルムの量を表す際の単位を設定する。

単位略号（MERIT-9　処方オーダ　Ver1.1　より）

Value	Description
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分（name of encoding system）には、’MR9P’ を設定する。
例. SHT&枚&MR9P と表現

フィルム分割数（NM）
　定義： フィルムの分割数を指定する。フィルムの場合にのみ使用する。
　　1 枚のフィルムに焼き付ける画像の枚数を設定します。要するに分割数です。

ZRD の使用例
111836001^イオパミロン３００　６１．２４％１００ｍＬ^HOT
薬剤「イオパミロン３００　６１．２４％１００ｍＬ」（HOT コード 111836001）を指定。

```
OBX|1|ZRD|600010025500000000000000000000000&MED
        ^上腹部.X線CT検査&使用薬剤^JJ1017||
        111836001^イオパミロン３００　６１．２４％１００ｍＬ^HOT|||||||O
```

CT 検査で造影剤「イオパミロン３００　６１．２４％１００ｍＬ」を使用する。

```
OBX|1|ZRD|10000002000002000000010000000000&ZFM
        ^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)&フィルム^JJ1017||
        14x17^14x17inch フィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^2||||||O
```

単純 X 線検査でフィルム（半切）を２分割で１枚使用する。

JAHIS © 2012 All right reserved

5.5 患者プロファイルコードについて

放射線検査依頼では患者の手術歴やアレルギーなどの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、存在しない項目については以下のような項目コードを定義して、OBX セグメントに記載することを考える。コーディングシステム名は それぞれ'JSHR001' 、'JSHR002'を設定する。

検体検査の項目に関しては、より細かく分類された標準コードが存在するが、ここでは放射線部門で参照するマクロなレベルのコードを定義する。その両者のコード変換に関してどのサブシステムで行うかは施設毎に考慮すべきものとなるだろう。

テーブル(JSHR001) － Observation Identifier 検査付帯項目

Value	Description
01-01	身長
01-02	体重
01-03	ABO式血液型
02-01	造影剤副作用
02-02	気管支喘息
02-03	腎機能障害
02-04	胃部の手術歴
02-05	大腸の手術歴
02-06	胆嚢の手術歴
02-07	その他腹部の手術歴
02-08	体内ペースメーカー
02-09	体内金属
03-01	HBs抗原
03-02	HCV抗体
03-03	TPHA法
03-04	STS法
03-05	ツ反
03-06	TB塗抹
03-07	TB培養
03-08	HIV抗体
03-09	HTLV-I抗体
03-10	MRSA
03-11	クレアチニン値
03-12	BUN値
04-01	聴覚障害
04-02	言語障害
04-03	視覚障害
04-04	運動障害
04-05	意識障害

テーブル(JSHR002) － Observation Value 検査値

Value	Description
0	－
1	擬陽性
2	＋
3	＋＋
4	＋＋＋
U	不明
SV	Severe　重度
MO	Moderate　中程度
MI	Mild　軽度
U	Unknown　不明
A	A
B	B
O	O
AB	AB

患者プロファイルの値を表現するには CWE データ型を用いる。

JAHIS © 2012 All right reserved.

5.6 検査結果コメントの扱い

検査結果コメントを必要とする場合、必要とするOBXに続いてNTEでコメントするか、検査項目IDを接尾辞で修飾することによりOBXを追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

OBX に伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、診断、指導から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した(図7．1を参照)。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR－4－検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX－3－検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

Observation ID suffices　検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression　所見	IMP	CWE
Recommendation　指導	REC	CWE
Confirming Procedures　処置確認	CNP	CWE
Procedure Medication　投薬治療	MED	CWE
Anatomic Site　部位	ANT	CWE
Device/Instrument　機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument　機器/器具の連番	SER	ST
Bulk Text Reports　テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study　検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description　詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment　医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note　追加メモ	ADT	TX or FT
Other　その他		
Diagnosis Onset Date/Time　診断開始日時	ITM	TS
Diagnosis Resolution Date/Time　診断終了日時	RTM	TS
Comparison Study　比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time　比較日時	CMT	TS
Comparison Results　比較結果	CMR	CWE
Comparison Change　比較変化	CMC	CWE
Predicted Value　推定値	PRD	ST
Percent Predicted　推定率	PPR	ST
After Drug Observed　投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug　投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug　投薬後推定率	APP	ST
Timing Information　タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data　チャンネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE
Radiology 放射線用		
Film フィルム	ZFM	ZRD

叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBX

JAHIS © 2012 All right reserved

セグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。
所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえば ^ うっ血性心不全のように)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

Recommendations 指導(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の指導を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう指導することができる。指導手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような指導はそれぞれ個別のRECで送られる。

Confirming procedure 処置確認(CNP)

処置確認OBX接尾辞は、IMP　OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX－3－検査項目」用識別子は、処置確認を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。処置確認は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし処置確認は内視鏡検査などのサービスでも使用され、処置確認として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

Procedure medication 処置投薬治療(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX－3－検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX－3－検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX－5－検査結果値の第2成分に含むことができる。

Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX－3－検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

Devices 装置(DEV)

要求があれば、検査の実施に使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX－3－検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番(SER)

必要に応じ、検査に使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

Gross or general description 概略記述もしくは一般記述(GDT)

一般記述を表す接尾辞により、診断検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフから成る場合、受信コンピュータ側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含む必要はないだろう。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Secondary or microscopic description 2 次的記述もしくは詳細記述(MDT)

ほとんどの検査では2次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立箇所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織検査について記述する。詳細記述は、OBX－3－検査項目の接尾辞にMDTを指定したセグメントで送られるだろう。

Technician comment 医療技術者コメント(TCM)

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX－3－検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

Addendum note 追加情報メモ(ADT)

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

Diagnosis (problem) resolution date-time 診断(プロブレム)終了日時(RTM)

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

Comparison study 比較検査(CMS)

診断レポートの読み手が現在の検査結果を以前の検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送さていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

Comparison date-time 比較日時(CMT)

診断処置の読み手が以前の検査結果と現在の検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

Comparison results 比較結果(CMR)

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

Comparison change 比較変化(CMC)

診断部門が現在の検査と以前の検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

Predicted 推定(PRD)

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に推定値がある場合、この接尾辞により推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010．1である。推定される最大肺活量は94010．1&PRDになるだろう。

Percent of predicted 推定率(PPR)

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、推定率は94010．1&PPRとなるだろう。

After drug observed 投薬後検査(AFD)

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010．1&AFDとして特定されるだろう。

Predicted value after drug 投薬後推測値(ADP)

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010．1&ADP

JAHIS © 2012 All right reserved

となるだろう。

Percent predicted after drug 投薬後推測率(APP)

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される―― 最大肺活量にAS4コードを使用して94010．1&APPとなる。

Timing Information タイミング情報(TIM)

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

Channel Definition Data チャネル定義データ(CHN)

CHN属性OBX結果セグメントは、デジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャネルを定義する。OBX-5－検査値フィールドは補足チャネルを定義するために反復することがある。

Waveform Digital Data 波形デジタルデータ(WAV)

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列デジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャネルの数を指定する。すべてのチャネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメント中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(例えば注釈、すなわちコメントを含んで)。

WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。NAデータ型を使用すると、データ値は「チャネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャネルのためのデジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャネルのデジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャンネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

Waveform Annotation 波形注釈(ANO)

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照される。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャネルの数を指定する。

ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャネルの注釈コード化入力が多重チャンネルの結果セグメントの中にないときである。値については使用者定義テーブル0317を参照。

テーブル 0317 - Annotations

Value	Description
9900	ペーススパイク
9901	SASマーカー
9902	感知マーカー
9903	ビートマーカー
9904	etc

JAHIS © 2012 All right reserved.

Film フィルム (ZFM)

接尾辞ZFMの付いたOBX－3－検査項目は、放射線検査において使用されるフィルムの情報が含まれていることを示す。患者が複数のフィルムを使用する場合は個別のOBXで、該当する撮影をしているOBRに関連するように記載すべきである。
フィルムのタイプやサイズや枚数はデータ型 ZRD を使用してOBXで記述する。

JAHIS © 2012 All right reserved

5.7　用語・コードの扱いについて

5.7.1　放射線検査実施情報について

放射線検査実施報告の規約は 6.8 章に示されるが、その中で実施情報は ZE1 及び ZE2 に格納される。これらの情報を記述する際に必要となるコードを以下に記す。コーディング方式名としてはそれぞれ”JSHR003～006”を使用する。

使用者定義テーブル(JSHR003) ー　Control Code 制御コード

Value	Description
PL	予定
RS	実績

使用者定義テーブル(JSHR004) ー Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード

Value	Description
DR-01	依頼医師
DR-02	実施医師
DR-03	麻酔医師
TC-01	実施技師
NS-01	看護師
NS-02	付添看護師
NS-03	助産師

使用者定義テーブル(JSHR005) ー Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態

Value	Description
EM-01	正従業員
EM-02	契約従業員
EM-03	臨時従業員

使用者定義テーブル(JSHR006) ー Material Category 使用物品種別

Value	Description
DE-01	フィルム
DE-02	薬品
DE-03	器材
DE-04	材料
DE-05	撮影装置

使用者定義テーブル(JSHR007) ー　Film Size フィルムサイズ

Value	Description
6x8	6x8inchフィルム（八切）
8x10	8x10inchフィルム（六切）
10x12	10x12inchフィルム（四切）
10x14	10x14inchフィルム
11x14	11x14inchフィルム（大四）
14x14	14x14inchフィルム（大角）
14x17	14x17inchフィルム（半切）
24x24	24x24cmフィルム
24x30	24x30cmフィルム

5.7.2　HL7 定義以外のテーブル

当規約においては HL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。
HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system> を有するデータタイプにおいては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。
当規約においては、次の略号を使用するものとする。

MR9P:　MERIT-9 処方オーダ Ver1.1 で規定されていることを示す。
JSHRxxx:　当規約で規定されていることを示す。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6. 放射線検査依頼・検査結果メッセージ構文

6.1 患者情報照会(QRY/ADR)

患者情報の問合せは QRY メッセージを使用し、応答には患者管理(ADR)応答を使用する。QRY/ADR メッセージは以下のセグメントで構成される。QRF は通常使用しない。

6.1.1 QRY/ADR - 患者の問合せ　イベント（A19）

患者の問合せ（A19）は患者情報の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

QRY/ADR　患者情報照会メッセージ

は未使用セグメント

QRY	Query
MSH	Message Header
QRD	Query Reader
[QRF]	Observ Result/Record Response

ADR	ADT Response
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[ERR]	Error
QRD	Query Definition
{	
[EVN]	Event Type
PID	Patient Identification
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.
[{ AL1 }]	Allergy Information
}	
[DSC]	Continuation Pointer

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- MSAはメッセージに一つ必須である。
- PIDは一連の患者情報の応答に1個必須である。患者情報がまとめて伝送される場合、PIDが患者毎の区切りとなる。

JAHIS © 2012 All right reserved

6.2 患者情報通知(ADT/ACK)

患者情報の通知には患者管理メッセージ（ADT）を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.2.1 ADT/ACK 患者管理メッセージ イベント (A01、A02、A03、A08、A11、A12、A13、A21、A22、A31、A52、A53)

患者管理メッセージは下記の各イベントで使用する。
入退院系では、

イベント A01　入院
イベント A02　転科転棟
イベント A03　退院
イベント A08　患者情報の登録／更新
イベント A21　外出外泊
イベント A22　帰院
イベント A11　入院取消
イベント A12　転科転棟取消
イベント A13　退院取消
イベント A31　個人情報更新
イベント A52　外出外泊取消
イベント A53　帰院取消

A06(外来患者→入院患者)や A07(入院患者→外来患者)は使用せず、上記の入院/退院を用いる。
また、日本の場合、A04 は外来の患者受付に相当するため使用しない。
患者情報の登録/更新は A08 のみで扱う。

ADT/ACK　患者管理メッセージ（イベント　A08 の場合）

は未使用セグメント

ADT	ADT Message
MSH	Message Header
EVN	Event Type
PID	Patient Identification
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.
[{ AL1 }]	Allergy Information

ACK	General Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- PIDはメッセージに一つ必須である。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.3 放射線検査依頼照会(OSQ/OSR)

本章（6.3）は、HL7　V2.5 では使用されていないメッセージとなっているため、今後のデータ交換規約では、削除される予定。

放射線検査依頼の照会時には、放射線検査依頼照会メッセージ(OSQ)を用い、それに対する応答には放射線検査依頼照会応答メッセージ(OSR)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1 OSQ/OSR – 放射線検査依頼照会　イベント（Q06）

放射線検査依頼照会（Q06）は放射線検査依頼のオーダ状態の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

OSQ　放射線検査依頼照会メッセージ

　　は未使用セグメント

OSQ	Order Status Query
MSH	Message Header
QRD	Query Definition
[QRF]	Query Filter
[DSC]	Continuation Pointer

OSR　放射線検査依頼照会応答メッセージ

　　は未使用セグメント

OSR	Order Status
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgement
[{ ERR }]	Error
[{ NTE }]	Notes and Comments (for ERR)
QRD	Query Definition
[QRF]	Query Filter
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for PID)
[PV1	Patinet Visit
[PV2]]	Patient Visit 2
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
[{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	
[	
OBR	Observations Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBR)
[{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)
}]	
]	
}	
]	
[DSC]	Continuation Pointer

JAHIS © 2012 All right reserved

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- QRD、QRFは問い合わせメッセージに含まれる同一セグメントをエコーバックする。
- PID以降は、問い合わせの結果が異常であるときは省略される。
- ORCを含む以降のブロックは、問合せ結果に該当するオーダの数だけ繰り返す。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【放射線】ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.4 放射線検査依頼(OMG/ORG)

放射線検査の依頼時には一般オーダメッセージ(OMG)を用い、それに対する応答には一般オーダ肯定応答メッセージ(ORG)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1 OMG　一般オーダメッセージ（放射線検査依頼）イベント（O19）

一般オーダメッセージ（放射線検査依頼）（O19）は放射線検査の依頼をするイベントである。

OMG　放射線検査依頼メッセージ

は未使用セグメント

OMG	General Clinical Order Message
MSH	Message Header
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit 2
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
[{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)
}]	
}	

注：[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能をを示す。

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- HL7ではPID～AL1までを省略可能としているが、【放射線】では1患者の一連のオーダにPIDとPV1を必須とする。
  【放射線】基本的に放射線検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして OBX に記載することとする。アレルギー情報は放射線検査の禁忌情報として使用されるために、その他の禁忌情報（例えば検体検査結果情報など）とともに、OBX に記載することとする。メッセージの中で禁忌情報が分散しないように考慮したことによる。
- TQ1 は HL7 の文法上は省略可能になっているが、【放射線】では優先順位情報に使用するため必須とする。

JAHIS © 2012 All right reserved

6.4.2 ORG - 一般オーダ肯定応答メッセージ（放射線検査依頼応答）イベント（O20）

一般オーダ肯定オーダメッセージ（O20）は放射線検査依頼に対する応答をするイベントである。

ORG　放射線検査依頼応答メッセージ

	は未使用セグメント

ORG	General Clinical Order Acknowledgment Message
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
{	
ORC	Order Common
[{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	
[OBR]	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)
}	
]	

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.5 放射線検査通知 (OMI/ORI)

放射線部門内のシステム間で検査情報・プロシージャ情報を通知するにはイメージングオーダメッセージ(OMI)を用い、それに対する応答にはイメージングオーダ肯定応答メッセージ(ORI)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.5.1 OMI　イメージングオーダメッセージ（放射線検査通知）イベント（O23）

イメージングオーダメッセージ（放射線検査依頼）（O23）は放射線検査・プロシージャ情報の通知を行うイベントである。

OMI　放射線検査通知メッセージ

	は未使用セグメント

OMI	Imaging Order Message
MSH	Message Header
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit 2
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
[{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)
}]	
{ IPC }	Imaging Procedure Control
}	

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能をを示す。

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- PID～AL1まではHL7では省略可能になっているが、【放射線】では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。
  【放射線】基本的に放射線検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして OBX に記載することとする。アレルギー情報は放射線検査の禁忌情報として使用されるために、その他の禁忌情報（例えば検体検査結果情報など）とともに、OBX に記載することとする。メッセージの中で禁忌情報が分散しないように考慮したことによる。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、【放射線】では優先順位情報に使用するため必須とする。

JAHIS © 2012 All right reserved

6.5.2 ORI – イメージングオーダ肯定応答メッセージ（放射線検査通知応答）

イベント（O24）

イメージングオーダ肯定応答メッセージ（O24）は放射線検査通知に対する応答をするイベントである。

ORI　放射線検査通知応答メッセージ

は未使用セグメント

ORI	Imaging Order Response Message
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
{	
ORC	Order Common
[{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
{ IPC }	Imaging Procedure Control
}	
]	

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.6 放射線検査結果照会(QRY/ORF)

検査結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は放射線検査結果メッセージ（ORF）を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.6.1 QRY/ORF – 放射線検査結果の照会　イベント（R02，R04）

放射線検査結果照会（R02）で放射線検査結果の照会をし、放射線検査結果（R04）は問合せ結果を返すイベントである。

QRY/ORF　放射線検査結果照会メッセージ

		は未使用セグメント
QRY		Query
MSH		Message Header
QRD		Query Definition
QRF		Query Filter
ORF		Observational Report
MSH		Message Header
MSA		Message Acknowledgment
QRD		Query Definition
[QRF]		Query Filter
{ [PID	Patient ID	
[{ NTE }]]	Notes and Comments (for Patient ID)	
{		
[ORC]		Order Common
OBR		Observation request
[{ NTE }]	Notes and comments (for OBR)	
[{		
TQ1		Timing/Quantity
[{ TQ2 }]		Timing/Quantity Order Sequence
}]		
{		
[OBX]		Observation／Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)	
}		
{ [CTI] }		Clinical Trial Identification
}		
}		
[{ ERR }]		Error
[DSC]		Continuation Pointer

注：[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- CTIは本規約書では扱っていない。 HL7チャプター７を参照。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【放射線】ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

照会使用上の注意事項

QRD および QRF セグメントに含まれる主題フィルタは、照会システムと付随的なシステムの間のローカル契約によって定義される。

さまざまなセグメント（PID を含んで）中のセット・ID・フィールドは、階層の 1 つのレベルに送信された 1 つの種類のセグメント数を数えるために使用される。

JAHIS © 2012 All right reserved

6.7 患者到着通知 (ORU/ACK)

患者到着通知時には検査結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。

6.7.1 患者到着通知

患者到着通知時には検査結果メッセージ(ORU)を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

ORU/ACK - 検査結果メッセージイベント（R01）

検査結果メッセージイベント（R01）は患者到着通知又は放射線検査結果を通知するイベントである。

は未使用セグメント

ORU	Observational Results
MSH	Message Header
{	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments(for PID)
[PV1]	Patient Visit
{	
[ORC]	Order Common
OBR	Observations Request
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBR)
[{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	
[{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBX)
}]	
}	
}	
[DSC]	Continuation Pointer

ACK	Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に1個必須である。
- PIDは少なくとも1個必須である。
- 基本的に1件の検査依頼に対して、1件の到着確認メッセージが送信される。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【放射線】ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.8 放射線検査実施報告(OMI/ORI)

わが国の診療報酬制度と電子カルテシステムへの対応を考慮し、実施情報を通知するメッセージにもOMI/ORI メッセージを採用した。今後の WADO の実装を考慮すると、Order Placer 側に対する検査インスタンス UID などの通知が予想されるため、IPC セグメントを含む OMI/ORI メッセージが適当であると判断した。
各社のオーダエントリシステムのインタフェース仕様書より実施情報に必要な項目について洗い出しを行ったところ、手技、薬品、器材、材料、加算項目、フィルム、曝写情報、実施者（技師、医師、看護師）などの項目が挙げられた。このような情報をまとまった形で通知するには、HL7 標準のセグメント構成だけでは困難なため、専用のセグメントとして、ZE1 セグメントと ZE2 セグメントを新たに定義した。
その結果、放射線検察うちメッセージ（O23）と異なる意味とメッセージ構造になったため、イベントコード「Z23」とメッセージ構造「OMI_Z23」を定義した。

6.8.1 OMI　イメージングオーダメッセージ(放射線検査実施報告)　イベント（Z23）

OMI　放射線検査実施報告メッセージ

は未使用セグメント

OMI	Imaging Order Message
MSH	Message Header
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit 2
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
[{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)
}]	
[{	
ZE1	Billing Segment
[{	
ZE2	Radiation Dose Segment
}]	
}]	
{ IPC }	Imaging Procedure Control
}	

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能をを示す。

JAHIS © 2012 All right reserved

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1個必須である。
- PID～AL1まではHL7では省略可能になっているが、【放射線】では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。
  【放射線】基本的に放射線検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして OBX に記載することとする。アレルギー情報は放射線検査の禁忌情報として使用されるために、その他の禁忌情報（例えば検体検査結果情報など）とともに、OBX に記載することとする。メッセージの中で禁忌情報が分散しないように考慮したことによる。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、【放射線】では優先順位情報に使用するため必須とする。

JAHIS © 2012 All right reserved.

6.8.2 ORI – イメージングオーダ肯定応答メッセージ（放射線検査実施報告応答）イベント（O24）

ORI　放射線検査実施報告応答メッセージ

は未使用セグメント

ORI	Imaging Order Response Message
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
{	
ORC	Order Common
[{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}]	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
{ IPC }	Imaging Procedure Control
}	
]	

注:　[ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

JAHIS © 2012 All right reserved

7. 関連セグメント詳細

7.1 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント

MSH セグメントは、メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。

MSH属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	1	ST	R	R			00001	Field Separator　フィールド区切文字	
2	4	ST	R	R			00002	Encoding Characters　コード化文字	
3	227	HD	O	O		0361	00003	Sending Application　送信アプリケーション	
4	227	HD	O	O		0362	00004	Sending Facility　送信施設	
5	227	HD	O	O		0361	00005	Receiving Application　受信アプリケーション	
6	227	HD	O	O		0362	00006	Receiving Facility　受信施設	
7	26	TS	R	R			00007	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	
8	40	ST	O	O			00008	Security　セキュリティ	
9	15	MSG	R	R			00009	Message Type　メッセージ型	
10	20	ST	R	R			00010	Message Control ID　メッセージ制御ID	
11	3	PT	R	R			00011	Processing ID　処理ID	
12	60	VID	R	R			00012	Version ID　バージョンID	
13	15	NM	O	O			00013	Sequence Number　シーケンス番号	
14	180	ST	O	O			00014	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	2	ID	O	O		0155	00015	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	2	ID	O	O		0155	00016	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	3	ID	O	O		0399	00017	Country Code　国コード	
18	16	ID	O	R	Y	0211	00692	Character Set　文字セット	
19	250	CWE	O	O			00693	Principal Language of Message　主要言語	
20	20	ID	O	O		0356	01317	Alternate Character Set Handling Scheme　文字セット操作法	
21	427	EI	O	O			01598	Message Profile Identifier　メッセージプロファイル識別子	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

MSH フィールド定義

MSH-1　Field Separator フィールド区切文字 (ST)　00001

定義：　セグメントIDと最初の実フィールド(MSH-2-コード化文字)間のセパレータ。そのようなセパレータとしての他に、残りのメッセージでセパレータとして使う文字を定義する。推奨値は | (ASCII 124)である。

MSH-2　Encoding Characters コード化文字 (ST)　00002

定義：　次の順番で並べられた4文字、つまり、成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータ。推奨値は ^~¥& (ASCII 94,126,92 and 38) である。メッセージ区切文字の解説を参照。

JAHIS © 2012 All right reserved.

MSH-3 Sending Application 送信アプリケーション (HD) 00003

成分：＜ネームスペースID(IS)＞^＜普遍的ID(ST)＞^＜普遍的ID型(ID)＞
定義： このフィールドは、ネットワーク全体の他のすべてのアプリケーションの中でどれが送信アプリケーションかを一意的に識別する。ネットワーク全体は、企業内のHL7メッセージの交換に参加するすべてのアプリケーションから成る。完全にサイト主義である。HL7テーブル0361-アプリケーションは、第１成分に対する値のユーザ定義表として使用される。

HL7テーブル 0361 - Application アプリケーション

値	説明	コメント
	推奨値なし	

注: サイトでの合意により、実施者は第1成分用にHL7テーブル0300 – ネームスペースID を引き続き使うことが出来る

MSH-4 Sending Facility 送信施設 (HD) 00004

成分：＜ネームスペースID(IS)＞^＜普遍的ID(ST)＞^＜普遍的ID型(ID)＞

定義： このフィールドは、送信アプリケーション、MSH-3-送信アプリケーションをさらに詳細に記述する。HDデータ型への拡張により、この利用法は送信機能だけでなく、次のような他の組織エンティティが含まれるまで広げられた。a)送信アプリケーションに責任のある組織エンティティ、b)責任のあるユニット、c)製品やベンダの識別子、等。完全にサイト定義である。HL7テーブル0362-施設は、第１成分に対する値のユーザ定義表のためのHL7識別子として使用される。

HL7テーブル 0362 – Facility 施設

値	説明	コメント
	推奨値なし	

注: サイトでの合意により、実施者は第１成分用に HL7 テーブル 0300 – ネームスペース ID を引き続き使うことが出来る

MSH-5 Receiving Application 受信アプリケーション (HD) 00005

成分：＜ネームスペースID(IS)＞^＜普遍的ID(ST)＞^＜普遍的ID型(ID)＞

定義： このフィールドは、ネットワーク全体の他のすべてのアプリケーションの中でどれが受信アプリケーションかを一意的に識別する。ネットワーク全体は、HL7メッセージの交換に参加するすべてのアプリケーションから成る。完全にサイト定義である。HL7テーブル0361-アプリケーションは、第１成分に対する値のユーザ定義表のためのHL7識別子として使用される。

注：サイトでの合意により、実施者は第１成分用にHL7テーブル0300－ネームスペースIDを引き続き使うことが出来る

MSH-6 Receiving Facility 受信施設 (HD) 00006

成分：＜ネームスペースID(IS)＞^＜普遍的ID(ST)＞^＜普遍的ID型(ID)＞

定義： このフィールドは、異なる組織で動作しているアプリケーションの、多数の同一インスタンスの中で、どれが受信アプリケーションかを識別する。HL7テーブル0362-施設は、第１成分に対する値のユーザ定義表のためのHL7識別子として使用される。完全にサイト定義である。

注：使用場所での合意により、実施者はHL7テーブル0300－ネームスペースIDを第一成分として使いつづけてもよい

MSH-7 Date/time Of Message メッセージ日時 (TS) 00007

定義： 送信システムがメッセージを作成した日時。時間帯を指定した場合、それはメッセージ全体でデフォルトの時間帯として使われる。

MSH-8 Security セキュリティ (ST) 00008

定義： セキュリティの実装に関する情報であるが、その使用法は未定である。

JAHIS © 2012 All right reserved

MSH-9　Message Type メッセージ型 (MSG)　00009

Components:　<message code (ID)> ^ <trigger event (ID)>^<message structure (ID)>
定義 :　第1成分は、HL7テーブル0076 - メッセージ型にリストされているメッセージ型である。第2成分は、HL7テーブル0003 - イベント型コードにリストされているトリガイベントコードである。第3成分は、HL7テーブル0354 - メッセージ構造型にリストされているメッセージ構造である。受信システムはこのフィールドを使い、認識すべきデータ・セグメントを知り、また、これを転送するアプリケーションを知る。

HL7テーブル 0076 - Message type メッセージ型 (検査依頼結果関連のみ掲載)

Value	Description
ACK	General acknowledgment message　一般肯定応答
ADR	ADT response　患者管理(ADT)応答
ADT	ADT message　患者管理(ADT)メッセージ
ORF	Observation Result/Record Response　検査結果／診療記録応答
OMG	Order message オーダメッセージ
ORG	Order acknowledgment message　オーダ肯定応答メッセージ
OMI	Imaging order message　イメージングオーダメッセージ
ORI	Imaging order response message　イメージングオーダ肯定応答メッセージ
MDM	Original document modification　報告書通知メッセージ
ORU	Observ result/unsolicited 検査結果
OSQ	Order status query　オーダ状況問合せ
OSR	Order status response　オーダ状況応答
QRY	Query, original Mode　問合せ

HL7テーブル 0003 - Event typeイベント型 (検査依頼結果関連のみ掲載)

Value	Description
A01	ADT/ACK - Admit a patient　患者管理(ADT)/ACK - 入院／来院の通知
A02	ADT/ACK - Transfer a patient　患者管理(ADT)/ACK - 患者を転送する
A03	ADT/ACK - Discharge　退院
A08	ADT/ACK - Update patient information　患者管理(ADT)/ACK - 患者情報の更新
A11	ADT/ACK - Cancel admit　患者管理(ADT)/ACK - 入院／来院通知を取り消す
A12	ADT/ACK - Cancel transfer　患者管理(ADT)/ACK - 転院の取り消し
A13	ADT/ACK - Cancel discharge　退院取消
A19	QRY/ADR - Patient query　患者の問合せ
A21	ADT/ACK - Patient goes on a leave of absence　外出外泊
A22	ADT/ACK - Patint return from a leave of absence　帰院
A31	ADT/ACK - Update patient information　患者情報更新
A52	ADT/ACK - Cancel leave of absence for a patient　外出外泊取消
A53	ADT/ACK - Cancel patient returns from a leave of absence　帰院取消
O19	OMG – Order Message　一般オーダメッセージ
O20	ORG – Order Response Message　一般オーダメッセージOMGに対する応答
O23	OMI －Imaging Order Message　イメージングオーダメッセージ
O24	ORI －Imaging Order Response Message　イメージングオーダメッセージOMIに対する応答
T01	MDM/ACK －Document Notification　報告書通知メッセージ
T02	MDM/ACK －Document Notification & Content　報告書通知メッセージ
Q06	OSQ/OSR - Query for order status　検査依頼の照会
R01	ORU – Unsolicited transmission of an observation　検査結果転送
R02	QRY – Query for results of observation　検査結果の照会
R04	ORF – Response to query; transmission of requested observation　検査結果の照会応答

HL7テーブル 0354 - Message Structure　メッセージ構造型 (検査依頼結果関連のみ掲載)

Value	Description	Comment
ACK	Varies	
ADR_A19	A19	
ADT_A01	A01, A04, A08, A13	
ADT_A02	A02	
ADT_A03	A03	
ADT_A05	A31	
ADT_A09	A09, A10, A11, A12	

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description	Comment
ADT_A21	A21, A22, A23, A25, A26, A27, A29, A32, A33	
ADT_A52	A52, A53, A55	
MDM_T01	T01, T03, T05, T07, T09, T11	
MDM_T02	T02, T04, T06, T08, T10	
OMG_O19	O19	
OMI_O23	O23	
ORG_O20	O20	
ORI_O24	O24	
ORU_R01	R01	
OSQ_Q06	Q06	
OSR_Q06	Q06	
QRY_A19	A19	

MSH-10　Message control ID メッセージ制御 ID (ST)　00010

定義：　メッセージを一意に識別する番号または他の識別子。受信システムは、メッセージ肯定応答セグメント(MSA)で送信システムへこのIDをエコーバックする。

MSH-11　Processing ID 処理 ID (PT)　00011

Components:　<processing ID (ID)> ^<processing mode (ID)>

定義：　メッセージを処理するかどうか決めるのに使用する。

HL7テーブル 0103 - Processing ID 処理ID

Value	Description
D	Debugging デバギング
P	Production プロダクション
T	Training トレーニング

HL7テーブル 0207 - Processing mode 処理モード

Value	Description
A	Archive アーカイブ
R	Restore from archive アーカイブからの復元
I	Initial load 初期ロード
T	Current processing, transmitted at intervals(scheduled or on demand) 現在の処理、とびとびに転送される（計画的又は要求に応じて）
not present	Not present (the default, meaning *current* processing) 存在しない（デフォルト、すなわち現在の処理）

MSH-12　Version ID バージョン ID (VID)　00012

定義：　受信システムは、バージョンIDを認識しメッセージが確実に解釈されるようにする。本規約のバージョンIDは2.5を指定する。

HL7テーブル 0104 - Version ID バージョンID

Value	Description	
2.0	Release 2.0	September 1988
2.0D	Demo 2.0	October 1988
2.1	Release 2.1	March 1990
2.2	Release 2.2	December 1994
2.3	Release 2.3	March 1997
2.3.1	Release 2.3.1	May 1999
2.4	Release 2.4	November 2000
2.5	Release 2.5	May 2003

MSH-13　Sequence Number シーケンス番号 (NM)　00013

定義：　値がヌルでなければ、シーケンス番号管理が行われているものとする。送信側では受信アプリケーション・施設毎にシーケンス管理することとし、増分は1とする。

MSH-14　Continuation Pointer 継続ポインタ (ST)　00014

定義：　アプリケーションに特有の方法で継続を定義するのに使用する。
施設にて定義（但し、推奨しない）。

JAHIS © 2012 All right reserved

MSH-15　Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型 (ID)　00015

定義：　このメッセージに応答して受諾肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値をHL7テーブル0155に示す。

MSH-16　Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型 (ID)　00016

定義：　このメッセージに応答してアプリケーション肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値をHL7テーブル0155に示す。

HL7テーブル 0155 - Accept/application acknowledgment conditions アプリケーション肯定応答型

Value	Description
AL	Always 常に
NE	Never 決してない
ER	Error/reject conditions only エラー/リジェクト状態のみ
SU	Successful completion only 正常終了時のみ
注記：　MSH-15とMSH-16が省略(または両方ともnull)の場合、オリジナルの肯定応答モード規則が使われる。	

MSH-17　Country Code 国コード (ID)　00017

定義：　メッセージの発信国を定義する。主に通貨単位などのデフォルト要素を指定するのに使用される。ISO 3166は、使用可能な国コードのリストを提供する。

MSH-18　Character Set 文字セット (ID)　00692

定義：　メッセージ全体に使用する文字セットコードを定義する。有効な文字セットをHL7テーブル0211に示す。

HL7テーブル 0211 - Character sets 文字セット

Value	Description	comment
ASCII	The printable 7-bit ASCII character set .	（このフィールドを省略する場合、これがデフォルトである）
8859/1	The printable characters from the ISO 8859/1 Character set	
8859/2	The printable characters from the ISO 8859/2 Character set	
8859/3	The printable characters from the ISO 8859/3 Character set	
8859/4	The printable characters from the ISO 8859/4 Character set	
8859/5	The printable characters from the ISO 8859/5 Character set	
8859/6	The printable characters from the ISO 8859/6 Character set	
8859/7	The printable characters from the ISO 8859/7 Character set	
8859/8	The printable characters from the ISO 8859/8 Character set	
8859/9	The printable characters from the ISO 8859/9 Character set	
ISO IR14	Code for Information Exchange (one byte) (JIS X 0201-1976)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち ″ISO IR14″
ISO IR87	Code for the Japanese Graphic Character set for information interchange (JIS X 0208-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち ″ISO IR87″ 日本ではJIS X 0208はエスケープシークエンスを必要としており、エスケープ技術はISO2022である。標準ASCIIでは、エスケープシークエンス”escape”$B(16進数、1B 24 42)は以下のバイトは2バイトの幅であることを自身に知らせる。ASCIIへのもどるには1B 28 42である。
ISO IR159	Code of the supplementary Japanese Graphic Character set for information interchange (JIS X 0212-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち ″ISO IR159″
注:　文字セットにかかわらずフィールド区切り文字は 7-bit ASCII 文字セットである。		

異なる文字セットの反復はデータ型PNとXPNのみに適用される。本フィールドの指定がないもしくは反復の第一成分がNullの場合はsingle-byte character set (ASCII (ISO IR-6))が適用される。本フィールドが出現し第一成分が特定される場合この文字セットがメッセージのデフォルト文字セットとなる。これはシングルバイト文字セットでなければならない。 (例えば ISO-IR 6, ISO-IR 13, ISO-IR 14, ISO-IR 100, etc.)　第二第三成分は代替文字セットが使用できダブルバイ

JAHIS © 2012 All right reserved.

ト文字セットも含まれる。 (例えば ISO IR87)　デフォルト文字セットは常にシングルバイト文字セットであり、ISO-IR 6 (ISO 646) or ISO-IR 14 (JIS X 0201-1976)の G0 域である。
半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。漢字を使用する場合~ISO IR87が一般的で、さらにJIS補助漢字を使用する場合続けて~ISO IR159とする。

MSH-19　Principal language of message 主要言語 (CWE)　00693

定義：　メッセージの主要言語を定義する。コードはISO 639を使用。

MSH-20　Alternate character set handling scheme 文字セット操作法 (ID)　01317

定義：　文字セットを切り替えるためのエスケープシーケンス方式を定義する。ISO 2022-1994を使用する。

MSH-21　メッセージプロファイル識別子 (ED) 01598

定義 : サイトは、このフィールドを、メッセージプロファイルの準拠を主張するか、もしくは参照する際に使用することができる。メッセージプロファイルは、文法、構文および特定のメッセージやメッセージのセットの詳細化された説明を含む。
このフィールドはの反復は、メッセージプロファイルの作成と名前付けに、より柔軟性を持たせる。反復を用いることで、このフィールドは、メッセージが従うメッセージプロファイルのセットを指定できる。
V2.5 において、HL7 メッセージプロファイル識別子は適合要求や発行/購読システムに使われているかもしれない。
V2.5 より以前、このフィールドは適合文書 ID と呼ばれていた。下位互換性のため、ここでは適合文書 ID を使うことができる

JAHIS © 2012 All right reserved

7.2 NTE - Notes and Comments Segment　注釈コメントセグメント

注釈とコメントを送るためのメッセージに共通のフォーマットである。
他のメッセージやセグメントで表現可能な事項をNTEセグメントで代用してはならない。受信アプリケーションではNTEセグメントの内容を表示や印刷する以外のシステム的取り扱いはされない事を前提とする。

NTE属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			00096	Set ID - NTE セットID-NTE	
2	8	ID	O	O		0105	00097	Source of Comment コメント発生源	
3	65536	FT	O	O	Y		00098	Comment コメント	
4	250	CWE	O	O		0364	01318	Comment Typeコメントタイプ	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

NTE フィールド定義

NTE-1　Set ID - NTE セット ID-NTE (SI)　00096

定義: ひとつのメッセージ中に複数のNTEセグメントが含まれる場合に使用される。番号付けについては、アプリケーション・メッセージの定義に記述されなければならない。

NTE-2　Source Of Comment コメント発生源 (ID)　00097

定義: コメントの発生源を明示する。これは導入の際にサイトで拡張される可能性がある。

HL7テーブル 0105 – Source Of Comment コメント発生源

Value	Description
L	Ancillary (filler) department is source of comment　実施者がコメント発生源である
P	Orderer (placer) is source of comment　依頼者がコメント発生源である
O	Other system is source of comment　他のシステムがコメント発生源である

NTE-3　Comment コメント (FT)　00098

定義: 先行するセグメントに従属するコメント。

NTE-4　Comment type (CWE)　01318

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは送信されるコメントのＩＤを示す。

参照　HL7 テーブル 0364 - Comment type

HL7テーブル 0364 - Comment type コメントタイプコード

Value	Description
PI	Patient Instructions 患者指示

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description
AI	Ancillary Instructions 追加指示
GI	General Instructions 一般的指示
1R	Primary Reason 一次理由
2R	Secondary Reason 二次理由
GR	General Reason 一般的理由
RE	Remark　備考
DR	Duplicate/Interaction Reason 重複/指示理由

JAHIS © 2012 All right reserved

7.3 PID - Patient Identification Segment　患者識別セグメント

PIDセグメントは、患者識別情報を通信する主要な手段としてすべてのアプリケーションによって使用される。このセグメントは患者を永久に識別する情報と調査情報を含むが、この大部分はそれほど頻繁に変化しない。
OMG/ORG及びOMI/ORIメッセージなどのPIDセグメントは省略可能であるが､本システム連携においてはPIDセグメントを必須とする。

PID属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			00104	Set ID - Patient ID　セットID－患者ID	
2	20	CX	B	B			00105	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	250	CX	R	R	Y		00106	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	
4	20	CX	B	B	Y		00107	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	250	XPN	R	R	Y		00108	Patient Name 患者氏名	
6	250	XPN	O	N	Y		00109	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	26	TS	O	R			00110	Date/Time of Birth 生年月日年齢	
8	1	IS	O	R		0001	00111	Sex 性別	
9	250	XPN	B	N	Y		00112	Patient Alias 患者別名	
10	250	CWE	O	N	Y	0005	00113	Race 人種	
11	250	XAD	O	O	Y		00114	Patient Address 患者住所	
12	4	IS	B	N		0289	00115	County Code 郡コード	
13	250	XTN	O	O	Y		00116	Phone Number - Home 電話番号－自宅	
14	250	XTN	O	O	Y		00117	Phone Number - Business 電話番号－勤務先	
15	250	CWE	O	N		0296	00118	Primary Language 言語－患者	
16	250	CWE	O	O		0002	00119	Marital Status 婚姻状況	
17	250	CWE	O	N		0006	00120	Religion 宗教	O
18	250	CX	O	O			00121	Patient Account Number 患者会計番号	N
19	16	ST	B	N			00122	SSN Number - Patient SSN番号－患者	
20	25	DLN	B	N			00123	Driver's Lic Num - Patient 運転免許証番号－患者	
21	250	CX	O	O	Y		00124	Mother's Identifier 母親の識別子	N
22	250	CWE	O	N	Y	0189	00125	Ethnic Group 人種のグループ	N
23	250	ST	O	N			00126	Birth Place 誕生場所	N
24	1	ID	O	N		0136	00127	Multiple Birth Indicator 多胎児誕生標識	N
25	2	NM	O	N			00128	Birth Order 誕生順序	N
26	250	CWE	O	N	Y	0171	00129	Citizenship 市民権	N
27	250	CWE	O	N		0172	00130	Veterans Military Status 退役軍人状況	N
28	250	CWE	B	B		0212	00739	Nationality 国籍	N
29	26	TS	O	O			00740	Patient Death Date and Time　患者死亡日時	N
30	1	ID	O	O		0136	00741	Patient Death Indicator　患者死亡識別	N
31	1	ID	O	O		0136	01535	Identity Unknown Indicator　身元不明識別	N
32	20	IS	O	O	Y	0445	01536	Identity Reliabillty　Code　身元信頼度	N
33	26	TS	O	O			01537	Last Update Date/Time　最終更新日	N
34	241	HD	O	O			01538	Last Update Facility　最終更新施設	N
35	250	CWE	C	N		0446	01539	Species Code　種	
36	250	CWE	C	N		0447	01540	Breed Code　品種	
37	80	ST	O	N			01541	Strain　血統	
38	250	CWE	O	N	Y/2	0429	01542	Production Class Code　製品クラスコード	
39	250	CWE	O	N	Y	0171	01840	Tribal Citizenship　所属種族	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times

JAHIS © 2012 All right reserved.

(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

PID フィールド定義

PID-1　Set ID - Patient ID セット IDー患者 ID (SI)　00104

定義：セグメントの反復が許されるメッセージについては、反復を識別するためにセットIDフィールドが使用される。例えば、交換及び照会のトランザクションは、セットID値1、2、3、などの多数のPIDセグメントを持つことができる。

PID-2　Patient ID (external ID) 患者 ID(外部 ID) (CK)　00105

定義：**このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。**独断的であった用語「外部ID」はこのフィールドの名前から取り除かれた。「PID-3患者IDリスト」における発行機関、保健機関、識別区分コードなどの繰り返しは特長ある識別情報を示すために許されている。このフィールドはシステムにおいては「外部」として取り決められた解釈として残されている。PID-3患者IDリストはすべての患者識別情報として使われることを推奨されている。
過去との互換性を持つことが必要な時、患者が外部の施設、事務所他来た時には、このフィールドは値を持たなければならない。そして、このフィールドでその移動元の施設で使用していた識別子が示されなければならない。この識別子は異なる施設で使用されるものであるかもしれないし、医療機関で共用しているものかもしれない。HL7テーブル0061-チェックデジットスキーマを参照のこと。

PID-3　Patient Identifier List　患者 ID リスト (CX)　00106

定義：患者を一意的に識別するため施設によって使用されるID(たとえば患者IDやカルテ番号、請求書番号など)。患者IDを設定。

Components: <ID (ST)> ^ <check digitチェックデジット (ST)> ^ <code identifying the check digit scheme employedチェックデジット方式 (ID)> ^ < assigning authority割当権限者 (HD))> ^ <identifier type code IDタイプコード (IS)> ^ < assigning facility割当施設 (HD) > ^ <effective date 有効日付(DT)> ^ <expiration date満了日付 (DT)>

本規約では以下の形式で利用する。

成分：<患者ID>^^^^PI

患者IDが繰り返された場合は、1件目を患者IDとして解釈する。

PID-4　Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID (ST)　00107

定義：**このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。**すべての患者識別情報は「PID-3患者IDリスト」を使用することを推奨する。もしこのフィールドを旧バージョンのとの互換性のために使う時は、このフィールドには代替え、一時的、もしくは必要な場合には保留中のオプション患者識別情報、または補足的な患者識別情報に使用する。このフィールドはまた複数の患者IDを運ぶことに使うこともできる。その中には来院番号、来院日、社会保険番号も含む。

PID-5　Patient Name 患者氏名 (XPN)　00108

Components: <family name姓 (ST)> ^ <given name名 (ST)> ^ <middle initial or name (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <name type code名前タイプ (ID) > ^ <name representation code名前表示(ID)>

本規約では以下の形式で利用する。

成分：<姓>^<名>^^^^^L^<名前表示コード>

複数の名前表示形式が存在する場合には、反復セパレータにより複数記述する。また、少なくとも、英数字もしくは表音文字による患者氏名が記述されなければならない。

HL7テーブル 0200 - Name Type 名前タイプコード

Value	Description
A	Alias Name 別名
L	Legal Name 法律上の名前
D	Display Name 表示名
M	Maiden Name 旧姓(婚姻前の名前)
C	Adopted Name 養子による名前

JAHIS © 2012 All right reserved

HL7テーブル 0465 - Name Representation Code 名前表示コード

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイトの英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.) 表音文字(ASCII,仮名)

定義：患者氏名をMSH-18文字セットで指定した文字コードで使用する。例えばMSH-18にASCII~ISO IR87をセットした場合、PID-5はYamada^Tarou^^^^^L^A~山田^太郎^^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^^L^Pとなる。反復の順序には意味を持たない。姓と名の区別が困難な場合、姓のフィールドを代用するものとする。半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。
患者の名札やフィルムのラベルなどと本フィールドの内容が同じであるよう、法律上の名前「L」を用いることが望ましく、運用に注意すべきである。

HIS-RIS間の患者情報通知においては、全角カナ氏名（ふりがな）を必須とし、漢字氏名やローマジ氏名は任意とする。また、カナ氏名→英字氏名（ローマ字）の変換はRIS側（Order Filler）で行う。なお、患者所在を示すADTメッセージは、日本ではほとんど使用されていない。患者マージ（A40）については運用的な問題も解決する必要があり、採用しない。患者到着もA10ではなく、ORU/ACKメッセージを使用する。

PID-6 Mother's Maiden Name 母親の旧姓 (XPN) 00109

定義：母親の旧姓、同じラストネームを持つ患者を明確に識別するために使用する。本フィールドに出現する名前タイプは「M」である。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-7 Date/Time Of Birth 生年月日 (TS) 年齢 00110

定義：患者の生年月日、新生児などは誕生時刻まで記述。
本規約では「YYYYMMDD」形式による、患者の生年月日。

PID-8 Sex 性別 (IS) 00111

定義：患者の性別。 HL7テーブル0001－性別を推奨する。

HL7テーブル 0001 - Sex 性別

Value	Description
F	Female女性
M	Male男性
O	Otherその他
U	Unknown未知
A	Ambiguous 両性具有
N	Not applicable 適応外

PID-9 Patient Alias 患者の別名 (XPN) 00112

通常、本フィールドは使用しない。

PID-10 Race 人種 (CWE) 00113

定義：患者の同意を得て使用することができる。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-11 Patient Address 患者住所 (XAD) 00114

Components: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>
Subcomponents for Street Address (SAD): <Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>
Subcomponents for Address Validity Range (DR): <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
Subcomponents for Range Start Date/Time (TS): <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
Subcomponents for Range End Date/Time (TS): <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
Subcomponents for Effective Date (TS): <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>
Subcomponents for Expiration Date (TS): <Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)

JAHIS © 2012 All right reserved.

定義：患者の現住所。
最初のエレメントは、
　　<Street Address (SAD)>
であり、これはさらに
　　<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)>& <Dwelling Num-ber (ST)>
に分解される。
そこで、日本の場合は、
　新橋２－５－５^^港区^東京都^105-0004^^H
のように記述する。

なお、住所を（都道府県や市町村などに）分離して管理していない場合は第８成分を使用することとし、例えば
　^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋２－５－５
と扱うこととする。

PID-12　County Code 郡コード (IS)　00115

定義：患者の郡コード。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-13　Phone Number - Home 電話番号－自宅 (XTN)　00116

Components:　<Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number　(ST)>

定義：このフィールドでは患者の個人的な電話番号を示す。すべての患者の個人電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われると思われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし、主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値についてはHL7テーブル0201-電話連絡使用コードとHL7テーブル-0202電話連絡手段区分を参照のこと。

なお、電話番号は第１２成分に記述することとし、例えば、
　^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010
と扱うこととする。
（V2.4までは余計な表現があったが、V2.5で修正された）

PID-14　Phone Number - Business 電話番号－勤務先 (XTN)　00117

Components:　<Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number　(ST)>

定義：このフィールドでは患者の職場の電話番号を示す。すべての職場の電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値については HL7 テーブル 0201-電話連絡使用コードと HL7 テーブル 0202-電話連絡手段区分を参照のこと。

なお、電話番号は第１２成分に記述することとし、例えば、
　^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010
と扱うこととする。
（V2.4までは余計な表現をしていたが、V2.5で修正された）

PID-15　Primary Language 言語－患者 (CWE)　00118

定義：患者の主要な言語。
通常、本フィールドは使用しない。

JAHIS © 2012 All right reserved

PID-16　Marital Status 婚姻状況 (CWE)　00119

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>
本規約では以下の形式で利用する。
成分：<ＩＤ>^<テキスト>

定義：患者の(社会的)婚姻状況。HL7テーブル0002－婚姻状況を推奨する。

HL7テーブル 0002 - Marital Status 婚姻状況

Value	Description
A	Separated 別居
D	Divorced 離婚
M	Married 既婚
S	Single 未婚
W	Widowed 死別
C	Common Law
G	Living together
P	Domestic partner
R	Registered domestic partner
E	Legally Separated
N	Annulled
I	Interlocutory
B	Unmarried
U	Unknown
O	Other
T	Unreported

PID-17　Religion 宗教 (CWE)　00120

通常、本フィールドは使用しない。

PID-18　Patient Account Number 患者会計番号 (CX)　00121

定義：料金、支払いなどがすべて記録される勘定によって割り当てられる数字。患者の会計を識別するために使用される。

PID-19　SSN Number - Patient SSN 番号－患者 (ST)　00122

定義：患者の社会保障番号。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-20　Driver's License Number - Patient 患者の運転免許証番号 (DLN)　00123

定義：患者の運転免許証番号。通常、本フィールドは使用しない。

PID-21　Mother's Identifier 母親の識別子 (CX)　00124

定義：例えば新生児用にリンク・フィールドとして使用される。典型的に、患者IDあるいは会計番号が使用されるかもしれない。

PID-22　Ethnic Group 人種のグループ (CWE)　00125

定義：患者の民族的起源を定義する。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-23　Birth Place 誕生場所 (ST)　00126

定義：患者の誕生の場所を示す。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-24　Multiple Birth Indicator 多胎児誕生標識 (ID)　00127

定義：患者が多胎児の一人であったかどうか示す。Y/Nインジケータを使用。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-25　Birth Order 誕生順序 (NM)　00128

定義：患者が多胎児の一人であった場合、誕生順序を示す値。
通常、本フィールドは使用しない。

JAHIS © 2012 All right reserved.

PID-26　Citizenship 市民権 (CWE)　00129

定義：患者の市民権の国を示す。推奨値として、HL7テーブル0171（HL7-３章）－国コード又はISO3166を参照すること。通常、本フィールドは使用しない。

PID-27　Veterans Military Status 退役軍人の状況 (CWE)　00130

通常、本フィールドは使用しない。

PID-28　Nationality 国籍 (CWE)　00739

定義：V2.4以降から、このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。PID-10人種、PID-22民族、PID-26市民権を参照することを推奨する。患者の属する国籍や国グループを示す。

PID-29　Patient Death Date and Time 患者死亡日時 (TS)　00740

定義：患者死亡日時、臨床研究や管理用。

PID-30　Patient Death Indicator 患者死亡識別 (ID)　00741

定義：患者が死亡したか否かY/Nで表現。

Y　患者は死亡している
N　患者は死亡していない

PID-31　Identity unknown indicator　身元不明識別 (ID)　01535

定義：このフィールドは患者確認が行われているかどうかを示す。

参照　HL7 テーブル 0136 - Yes/no indicator

Y　身元不明
N　身元確認済み

PID-32　Identity reliability code　識別情報の信頼性 (IS)　01536

定義：このフィールドは、トランザクション経由で送られた患者データの信頼性を示す。この値は、患者データのＰＩＤの誕生日や社会保障番号が確認されたものかどうかを示す。

参照　HL7 テーブル 0445 - Identity Reliability Code

HL7テーブル 0445 - Identity Reliability Code 識別情報の信頼性

Value	Description
US	Unknown/Default Social Security Number 社会保障番号不明
UD	Unknown/Default Date of Birth 誕生日不明
UA	Unknown/Default Address　住所不明
AL	Patient/Person Name is an Alias　患者名不明

PID-33　Last update date/time　最終更新日付　(TS)　01537

定義：このフィールドでは PID セグメントに含まれる患者／個人の識別情報や患者基本情報の最終更新日時を示す。受信側システムではこのフィールドを用いて、どのようにそのトランザクションをそのシステムで扱うかを判断するために使用する。もし、受信側システム（例えばエンタープライズマスタ患者インデックス）が、既により新しい個人の情報を持っていた場合、そのトランザクションからの患者／個人基本情報、識別情報を使用しないことと判断する。

PID-34　Last update facility　最終更新施設 (HD)　01538

定義：患者ＰＩＤセグメントの最終更新施設。これを元にこの情報を受信したデータを採用するかどうかを判断する。もし，受信したサイトはそのデータが信頼性の高い物であるならばそれを利用することの判断ができる。信頼の置ける施設からの更新情報は病院にとって信頼すべき物として扱われる。

PID-35　Species code　種 (CWE)　01539

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：生物の種。このフィールドはコーディングシステムを用いて一般名もしくは学術名を示す。SNOMED を推奨する。もしこのフィールドの値が無い場合は人間が対象である。推奨値については HL7 テーブル 0446-種コードを参照のこと。

通常、本フィールドは使用しない。

参照　HL7 テーブル 0446 - Species Code

JAHIS © 2012 All right reserved

HL7テーブル0446 - Species Code 種コード

Value	Description
	No suggested values defined　推奨値はない

条件付規則：もし PID-36 品種コードまたは PID-38 製品クラスコードが値を持つ時は、このフィールドも値を持つ必要がある。

例：
```
...|L-80700^Canine, NOS^SNM3|...
...|L-80100^Bovine^SNM3|...
...|L-80A00^Feline^SNM3|...
```

PID-36　Breed code 品種　(CWE)　01540

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：特定の動物の繁殖。このフィールドは種や血統と異なり動物に対して特有で、一般の生物には使うことができない。SNOMED が推奨されるコーディングシステムである。推奨値については HL7 テーブル 0447-品種コードを参照のこと。

通常、本フィールドは使用しない。HL7テーブル0447 - Breed Code 品種コード

Value	Description
	No suggested values defined　推奨値はない

条件付規則：PID-37 血統が値を持つ時は、このフィールドは値を持たなくてはならない。

例：例えば動物飼育協会で使われている
```
...|L-80733^ Staffordshire bull terrier^SNM3^^American Staffordshire
   Terrier^99AKC|...
...|L-80900^Weimaraner^SNM3|...
...|L-80439^Peruvian Paso Horse^SNM3|...
```

PID-37　Strain　血統 (ST)　01541

定義：このフィールドは動物の血統情報を示す。このフィールドはどのような生物の血統情報にも、また動物以外にも拡張することができる。

通常、本フィールドは使用しない。

例：
```
...|DeKalb|...
...|Balb/c|...
...|DXL|...
```

PID-38　Production class code 製品クラスコード　(CWE)　01542

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドはその生物が主に繁殖されたものか、成長したものかを示すコードと／もしくはテキストである。推奨値については HL7 テーブル-0429 製品分類コードを参照のこと。

通常、本フィールドは使用しない。

参照　HL7 テーブル 0429 - Production class Code

例：
```
...|DA^Dairy^L|...
...|MT^Meat^L|...
...|RA^Racing^L|...
```

HL7テーブル0429 - Production class Code 製品分類コード

Value	Description
BR	Breeding/genetic stock　飼育/自然保存
DA	Dairy　酪農
DR	Draft　生
DU	Dual Purpose　多目的
LY	Layer, Includes Multiplier flocks　層、多群
MT	Meat　肉
OT	Other　その他
PL	Pleasure　蓄え
RA	Racing　競争
SH	Show　ショウ
NA	Not Applicable　非適用
U	Unknown　不明

JAHIS © 2012 All right reserved.

PID-39　Tribal Citizenship　所属種族　(CWE)　01840

このフィールドには個人の所属種族に関する情報が含まれる。もし個別に定義する場合は、HL7テーブル 0171-市民権を使わなければならない。個人が複数の種族に属したことがある場合、このフィールドは繰り返す。CWE データ型のコードシステム名は種族が書かれた表によって識別される。

通常、本フィールドは使用しない。

JAHIS © 2012 All right reserved

7.4 PV1 - Patient Visit Segment　来院情報セグメント

PV1セグメントは、来院に関する情報を通信するために登録/ADTアプリケーションによって使用される。このセグメントは複数の来院統計記録を同じ患者の会計に送るため、又は単一の来院記録を複数の会計に送るために、使用することができる。個々のサイトは必ずこのセグメントを使用しなければならない。

PV1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	N			00131	Set ID - Patient Visit セットID－来院	
2	1	IS	R	R		0004	00132	Patient Class 患者クラス	
3	80	PL	O	O			00133	Assigned Patient Location 患者所在場所	C
4	2	IS	O	O		0007	00134	Admission Type 入院タイプ	
5	250	CX	O	N			00135	Preadmit Number 仮入院番号	
6	80	PL	O	N			00136	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	250	XCN	O	O	Y	0010	00137	Attending Doctor 主治医	
8	250	XCN	O	O	Y	0010	00138	Referring Doctor 紹介医師	
9	250	XCN	O	O	Y	0010	00139	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	3	IS	O	O		0069	00140	Hospital Service 病院サービス	C
11	80	PL	O	N			00141	Temporary Location 一時的な所在	
12	2	IS	O	N		0087	00142	Preadmit Test Indicator 仮入院検査標識	
13	2	IS	O	N		0092	00143	Readmission Indicator 再入院標識	
14	6	IS	O	N		0023	00144	Admit Source入院元	
15	2	IS	O	O	Y	0009	00145	Ambulatory Status 外来の状況	
16	2	IS	O	O		0099	00146	VIP Indicator VIP標識	N
17	250	XCN	O	N	Y	0010	00147	Admitting Doctor 入院許可医師	N
18	2	IS	O	N		0018	00148	Patient Type 患者タイプ	
19	250	CX	O	N			00149	Visit Number 来院番号	
20	50	FC	O	N	Y	0064	00150	Financial Class 財務クラス	
21	2	IS	O	N		0032	00151	Charge Price Indicator 有償価格標識	
22	2	IS	O	N		0045	00152	Courtesy Code 優待コード	
23	2	IS	O	N		0046	00153	Credit Rating 信用格付け	
24	2	IS	O	N	Y	0044	00154	Contract Code 契約コード	
25	8	DT	O	N	Y		00155	Contract Effective Date 契約発効日	
26	12	NM	O	N	Y		00156	Contract Amount 契約金額	
27	3	NM	O	N	Y		00157	Contract Period 契約期間	
28	2	IS	O	N		0073	00158	Interest Code 利息コード	
29	4	IS	O	N		0110	00159	Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード	
30	8	DT	O	N			00160	Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日付	
31	10	IS	O	N		0021	00161	Bad Debt Agency Code 不良負債代理コード	
32	12	NM	O	N			00162	Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額	
33	12	NM	O	N			00163	Bad Debt Recovery Amoun 不良負債回収額t	
34	1	IS	O	N		0111	00164	Delete Account Indicator 会計削除標識	
35	8	DT	O	N			00165	Delete Account Date 会計削除日付	
36	3	IS	O	N		0112	00166	Discharge Disposition 退院処置	
37	47	DLD	O	N		0113	00167	Discharged to Location 退院先	
38	250	CWE	O	N		0114	00168	Diet Type 給食タイプ	
39	2	IS	O	N		0115	00169	Servicing Facility サービス施設	
40	1	IS	O	N		0116	00170	Bed Status ベッド状況	
41	2	IS	O	N		0117	00171	Account Status 会計状況	
42	80	PL	O	N			00172	Pending Location 保留所在	
43	80	PL	O	N			00173	Prior Temporary Location 退院先の一時的な所在	
44	26	TS	O	O			00174	Admit Date/Time 入院日付/時刻	
45	26	TS	O	O	Y		00175	Discharge Date/Time 退院日付/時刻	
46	12	NM	O	N			00176	Current Patient Balance 患者の差引不足高	
47	12	NM	O	N			00177	Total Charges 合計金額	
48	12	NM	O	N			00178	Total Adjustments 合計調整金額	
49	12	NM	O	N			00179	Total Payments 合計支払金額	
50	250	CX	O	N		0203	00180	Alternate Visit ID 代替来院ID	
51	1	IS	O	N		0326	01226	Visit Indicator　来院識別	
52	250	XCN	O	N	Y	0010	01224	Other Healthcare Provider　他のヘルスケア供給者	

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event

JAHIS © 2012 All right reserved.

B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site
Repetition
- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

PV1 フィールド定義

PV1-1 Set ID - Patient Visit セット ID－来院 (SI) 00131

定義：トランザクションを一意的に識別する番号。

PV1-2 Patient Class 患者クラス (IS) 00132

定義：サイトにおいて患者を分類するためにシステムで使われる共通のフィールド。入院、外来などの区別を表現する。

HL7テーブル 0004 - Patient class 患者クラス

Value	Description
E	Emergency 救急
I	Inpatient 入院患者
O	Outpatient 外来患者
P	Preadmit 予備入院
R	Recurring Patient 再来院患者
B	Obstetrics 産科
C	Checkup 人間ドック

注：「I」「O」以外を使用する場合は両者間にて調整の上、用いる。

PV1-3 Assigned Patient Location 患者所在場所 (PL) 00133

Components: <point of care 病棟・診療科・診察室など (IS)> ^ <room 病室 (IS)> ^ <bed 病床 (IS)> ^ <facility 施設 (HD)> ^ < location status 状態 (IS)> ^ <person location type 区分 (IS)> ^ <building 建物 (IS)> ^ <floor 階 (IS)> ^ <location description 詳細 (ST)>

定義：病院、診療科、病棟、病室、ベッド等を表現する。新規の場所は最初に割り当てた場所、あるいは患者の移動先の場所である。トランザクションの取消しや、退院の場合、現在の部屋番号をこのフィールド表現する。

注：PLデータ型のフィールドは値の第5の成分（ベッド状況）が存在する場合、それは、PV1-40の値に取って代わる。

患者所在場所のデータ型は PL 型なので、
入院の場合、
<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N
外来の場合
<科コード>^^^^^C
と設定することにし、person location type の指定を必須とした。person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。
入院患者の場合、日本では診療科と病棟のいずれも重要な情報のため、両者を格納したかったが、PL 型の使用方法として、HL7 原文の定義に忠実に従うこととした。なお、診療科は入外共に PV1-10 や ORC-17 で表現する。ORC-17 は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱うことにした。診療科の設定は必須である。
これまで患者所在（場所）と診療科が混在して用いられてきたが、明確に区別する。患者所在はPV1-3やPV1-6で、入力場所はORC-13で示す。

JAHIS © 2012 All right reserved

PV1-4　Admission Type 入院タイプ (IS)　00134

定義：患者が入院していたか入院予定の状況を示す。

HL7テーブル 0007 - Admission type 入院タイプ

Value	Description
A	Accident　事故
E	Emergency　救急
L	Labor and Delivery　陣痛および出産
R	Routine　通常
N	Newborn (Birth in healthcare facility) 新生児（院内で誕生）
U	Urgent　緊急
C	Elective　選択

PV1-5　Pre-admit Number 仮入院番号 (CX)　00135

定義：患者の仮入院番号を一意的に識別する。システムでは、仮入院番号を請求番号として患者が入院した後も使用し続けることもできる。

PV1-6　Prior Patient Location 患者の以前の所在 (PL)　00136

定義：新患であればここはNULLである。患者が転院されていれば、それは以前の患者所在を含んでいる。

PV1-7　Attending Doctor 主治医 (XCN)　00137

定義：このフィールドでは主治医の情報を示す。同じ医師に対して名前とIDを複数送ることができる。このフィールドの繰り返しは複数の主治医を示すことには使われない。繰り返しの最初には、法的な名前を送らなければならない。法的な名前を送らない場合は、反復セパレータを最初に送らなければならない。導入施設との合意により、IDと名前のどちらかは空欄とすることができる。

PV1-8　Referring Doctor 紹介医師 (XCN)　00138

定義：このフィールドでは紹介医師の情報を示す。同じ医師に対して名前とIDを複数送ることができる。このフィールドの繰り返しは複数の紹介医師を示すことには使われない。繰り返しの最初には、法的な名前を送らなければならない。法的な名前を送らない場合は、反復セパレータを最初に送らなければならない。導入施設との合意により、IDと名前のどちらかは空欄とすることができる。

PV1-9　Consulting Doctor コンサルティング医師 (XCN)　00139

定義：このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。換わりにROLセグメントでコンサルティング医師を示すことを推奨する。このフィールドの繰り返しは複数のコンサルティング医師を示すことに用いられる。導入施設との合意により、IDと名前のどちらかは空欄とすることができる。

PV1-10　Hospital Service 病院サービス (IS)　00140

定義：日本では、診療科コードと扱う。

PV1-11　Temporary Location 一時的な所在 (PL)　00141

定義：割り当てられた所在以外の所在であって、一時的に必要なもの(たとえばOR)。.

PV1-12　Pre-admit Test Indicator 仮入院検査標識 (IS)　00142

定義：患者は入院するために仮入院検査を受けねばならないことを示す。

PV1-13　Re-admission Indicator 再入院標識 (IS)　00143

定義：患者が施設および環境に再入院することを示す。再入院はR、そうでなければNullである。再発患者の来院も示すことができる。

PV1-14　Admit Source 入院元 (IS)　00144

定義：患者がどこに入院していたかを示す。

PV1-15　Ambulatory Status 外来の状況 (IS)　00145

定義：提案値としてHL7テーブル0009-外来状況を参照すること。

JAHIS © 2012 All right reserved.

HL7テーブル 0009 - Ambulatory Status 外来状況

Value	Description
A0	No functional limitations　機能制限なし
A1	Ambulates with assistive device　補助機器を使用して来院
A2	Wheelchair/stretcher bound　車椅子/担架を使用して来院
A3	Comatose; non-responsive　意識不明；反応なし
A4	Disoriented　方向感覚なし
A5	Vision impaired　視力障害あり
A6	Hearing impaired　聴力障害あり
A7	Speech impaired　言語障害あり
A8	Non-English speaking　英語以外を話す
A9	Functional level unknown　機能のレベル未知
B1	Oxygen Therapy　酸素治療
B2	Special equipment (tubes, IVs, catheters)　特別の装置(チューブ、IV、カテーテル)
B3	Amputee　手足の切断手術を受けた人
B4	Mastectomy　乳房切除術
B5	Paraplegic　対麻痺
B6	Pregnant　妊婦

PV1-16　VIP Indicator VIP 標識 (IS)　00146

定義：VIPのタイプを識別する使用者定義コード。

PV1-17　Admitting Doctor 入院時医師 (XCN)　00147

定義：入院時の医師の情報、複数の名前やIDのこともある。

PV1-18　Patient Type 患者タイプ (IS)　00148

定義：患者のタイプを示すサイト特定の値。

PV1-19　Visit Number 来院番号 (CX)　00149

定義：患者の各来院に割り当てられた一意的な数。

PV1-20　Financial Class 財務クラス (FC)　00150

定義：診療報酬の源を識別する目的で患者に割り当てられた、主要な財務のクラス。

PV1-21　Charge Price Indicator 有償価格標識 (IS)　00151

定義：部屋およびベッドの料金にどの価格表を使用するか決めるために使用されるコード。

PV1-22　Courtesy Code 優待コード (IS)　00152

定義：患者が特定の優待を受けるかどうか示すコード。

PV1-23　Credit Rating 信用格付け (IS)　00153

定義：過去の信用経験を決定する使用者定義コード。

PV1-24　Contract Code 契約コード (IS)　00154

定義：会計残高を決済するための施設および保証人による契約のタイプを識別する。

PV1-25　Contract Effective Date 契約有効日付 (DT)　00155

定義：契約が始まる日付。

PV1-26　Contract Amount 契約金額 (NM)　00156

定義：保証人によって各期に契約ごとに支払われる金額。

PV1-27　Contract Period 契約期間 (NM)　00157

定義：使用者が定義する期間で、契約の持続期間を指定する。

PV1-28　Interest Code 利息コード (IS)　00158

定義：任意の未決済の金額に対し保証人に請求される利息額を示す。

PV1-29　Transfer To Bad Debt Code 不良負債変換コード (IS)　00159

定義：会計が不良負債に転換されたこと及び理由を示す。

PV1-30　Transfer To Bad Debt Date 不良負債変換日付 (DT)　00160

定義：会計が不良負債状況に転換された日付。

PV1-31　Bad Debt Agency Code 不良負債代理コード (IS)　00161

定義：会計が転換された先の不良負債代理を一意的に識別する。

JAHIS © 2012 All right reserved

PV1-32　Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額 (NM)　00162

定義：不良負債に転換された金額。

PV1-33　Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額 (NM)　00163

定義：会計上の保証人から回収された金額。

PV1-34　Delete Account Indicator 会計削除標識 (IS)　00164

定義：会計がファイルから削除されたこと及びその理由を示す。

PV1-35　Delete Account Date 会計削除日付 (DT)　00165

定義：会計がファイルから削除された日付。

PV1-36　Discharge Disposition 退院処置 (IS)　00166

定義：退院(つまり、帰宅；期限満了；など)の時の患者の処置。

PV1-37　Discharged To Location 退院先 (DLD)　00167

定義：患者の退院先の施設を示す。

PV1-38　Diet Type 給食タイプ (CWE)　00168

定義：患者用の特別の給食タイプを示す。

PV1-39　Servicing Facility サービス施設 (IS)　00169

定義：複数の施設環境の中でこの来院が関係している施設を示す。

PV1-40　Bed Status ベッド状況 (IS)　00170

定義：下位互換のためののみ使用。PLデータ型の第5成分状況を使用すること。

PV1-41　Account Status 会計状況 (IS)　00171

定義：会計状況

PV1-42　Pending Location 保留所在 (PL)　00172

定義 : 患者が移動する先の看護ステーション、部屋、ベッド、施設IDおよびベッド状況を示す。第5の成分(ベッド状況)中に値がある場合、それは、PV1-40の値に取って代わる。

PV1-43　Prior Temporary Location 以前の一時的な所在 (PL)　00173

定義：このフィールドは（手術部または放射線部門のような）患者の一時的な場所を示す時に使用される。入院患者の場合、最初の成分はナースステーションであるかもしれないし、非入院患者の場合はクリニック、診療部門、自宅のこともある。

PV1-44　Admit Date/Time 入院日時 (TS)　00174

定義：入院の日付/時刻。

PV1-45　Discharge Date/Time 退院日時 (TS)　00175

定義：退院の日付/時刻。

PV1-46　Current Patient Balance 患者の差引不足額 (NM)　00176

定義：来院患者の現在の差引不足額。

PV1-47　Total Charges 合計有償金額 (NM)　00177

定義：来院有償金額の合計

PV1-48　Total Adjustments 合計調整金額 (NM)　00178

定義：来院調整金額の合計

PV1-49　Total Payments 合計支払金額 (NM)　00179

定義：来院の支払い金額の合計

PV1-50　Alternate Visit ID 代替来院 ID (CX)　00180

定義：来院ID番号。このIDは入院時に患者を一意的に識別するために使用される。

PV1-51　Visit Indicator 来院標識 (IS)　01226

定義：データ送信が患者の来院によるのか会計によるのかの識別に使用。

JAHIS © 2012 All right reserved.

HL7テーブル 0326 - Visit Indicator 来院標識

Value	Description
A	Account Level 会計
no value	Visit Level 来院

PV1-52 Other Healthcare Provider 他のヘルスケア供給者 (XCN) 01224

定義：他のヘルスケア供給者を示す。(例えば看護婦，付き添い，補助医師)複数の関係者に送ることができる。

JAHIS © 2012 All right reserved

7.5 ORC - Order Common Segment　共通オーダセグメント

共通オーダセグメント(ORC)は、すべてのオーダに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|OK|<依頼者オーダ番号>|<実施者オーダ番号>|<CR>のように単純になる。
詳細内容がオーダのために必要ないならば、オーダ詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダを保留するためには、ORC で次のフィールドを付けて伝達する(HD の値付きの ORC-1－オーダ制御、ORC-2－依頼者オーダ番号、および ORC-3 実施者オーダ番号)。
ORC のフィールドとオーダ詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORC と OBR に重複する情報は、OBR セグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a)依頼者オーダグループ

本規格では、複数のオーダを 1 つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは 1 人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。
オーダグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダ(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべての ORCs およびすべての詳細セグメントから成る。オーダは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b)重複フィールド

ORC は、すべてのオーダ(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部の ORC フィールドは、一部のオーダ詳細セグメント(たとえば OBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダ番号は、OBR-2 依頼者オーダ番号フィールドど同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよび ASTM との上位互換性が保たれる。
これらのフィールドを使用する規則では、ORC に現われない値はオーダ詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c)親/子　－　キャンセル、保留、中断

親オーダのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダおよびすべての関連の子オーダに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

1)EKG アプリケーションが 3 回の EKG に対するオーダを受け、これが 3 日連続で毎朝行われるとする。

2)EKG アプリケーションは 3 つの子オーダを、各々の要求された EKG に対して 1 つずつ作成する。

3)元の親オーダを取消す要求が受取られた時に 1 日目の EKG が実施されていた。(親は取消せなかった)

4)残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

ORC属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	2	ID	R	R		0119	00215	Order Control　オーダ制御	
2	22	EI	C	R			00216	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	
3	22	EI	C	O			00217	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	22	EI	O	O			00218	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	2	ID	O	O		0038	00219	Order Status　オーダ状態	
6	1	ID	O	O		0121	00220	Response Flag　応答フラグ	
7	200	TQ	B	X	Y		00221	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	200	EIP	O	C			00222	Parent　親	
9	26	TS	O	R			00223	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	
10	250	XCN	O	O	Y		00224	Entered By　入力者	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
11	250	XCN	O	O	Y		00225	Verified By　検証者	
12	250	XCN	O	R	Y		00226	Ordering Provider　依頼者	
13	80	PL	O	O			00227	Enterer's Location　入力場所	放射線では「診療科」を指定し、必須
14	250	XTN	O	O	Y/2		00228	Call Back Phone Numberコールバック用電話番号	
15	26	TS	O	O			00229	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	250	CWE	O	O			00230	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	250	CWE	O	O			00231	Entering Organization　入力組織	R
18	250	CWE	O	O			00232	Entering Device　入力装置	
19	250	XCN	O	O	Y		00233	Action By　発動者	
20	250	CWE	O	O		0339	01310	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	250	XON	O	O	Y		01311	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	250	XAD	O	O	Y		01312	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	250	XTN	O	O	Y		01313	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	250	XAD	O	O	Y		01314	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	250	CWE	O	O			01473	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	60	CWE	C	C		0552	01641	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　拡張利用用注意上書き理由	
27	26	TS	O	O			01642	Filler's Expected Availability Date/Time　実施者可能日時	
28	250	CWE	O	O		0177	00615	Confidentiality Code　信頼性モード	
29	250	CWE	O	O		0482	01643	Order Type　オーダタイプ	
30	250	CNE	O	O		0483	01644	Enterer Authorization Mode　入力者許可モード	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ORC フィールド定義

ORC-1　Order Control オーダ制御 (ID)　00215

定義 : オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7テーブル0119 -オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

JAHIS © 2012 All right reserved

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例　CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例　CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7テーブル 0119– Order Control Code オーダ制御コード

Value	Description	Comment
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	**Placer Applications.** AF は依頼者が補充または補充の量を許可する RF への応答である。
CA	Cancel order/service request オーダキャンセル要求	**Placer Applications.** オーダキャンセルは、以前にオーダしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダ制御値）を持つメッセージである。修正オーダは Cancel オーダ（ORC-1：CA）と New オーダ（ORC-1：NW）を続けて発行する。なお、Cancel オーダでは親レコード（ORC-1：PA）までを送信する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダ	**Placer or Filler Applications.** PA とあわせて使用－親オーダコントロールコード。詳細は PA オーダコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	**Filler Applications.** 統合検査結果コードは、複数のオーダに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリューマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH|...<cr> PID|...<cr> ORC|CN|...<cr> OBR|1|A4461XA^HIS|81641^RAD|73666^Bilateral Feet|...<cr> ORC|CN|...<cr> OBR|2|A4461XB^HIS|81642^RAD|73642^Bilateral Hand PA|...<cr> ORC|RE|...<cr> OBR|3|A4461XC^HIS|81643^RAD|73916^Bilateral Knees|...<cr> OBX|1|CE|73916&IMP|1|Radiologist's Impression|...<cr> OBX|2|CE|73642&IMP|1|Radiologist's Impression|...<cr> OBX|3|FT|73642&GDT|1|Description|...<cr>
CR	Canceled as requested 要求通りオーダキャンセル完了	**Filler Applications.** キャンセル（依頼者アプリケーションからの CA）の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request	**Placer Applications.** 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者ア

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description	Comment
	オーダ中断要求	プリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダ／サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	**Placer or Filler Applications.**
DF	Order/service refill request denied 補充オーダ要求拒否	**Placer Applications.** 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DF は依頼者がオーダの補充を許可しないことを意味する。ORC-16 オーダ制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は依頼者、 提供者、医療機関(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 依頼者の看護下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 依頼者の長期看護下の患者ではない AD Patient has requested refill too soon 患者はすぐに補充を要請した AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない。 AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない。 注：これらの値は NCPDP SCRIPT 応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. （米国規格協会認定の機関）1988, 1992, 2002 NCPDP の承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダ中断	**Filler Applications.** 実施者は、中断（依頼者アプリケーションからの DC）の要求に応じて、オーダ／サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダ済、未承諾	**Filler Applications.** FU は依頼者に実施者が患者要求のオーダに対して補充を発行したことを通知する。
HD	Hold order request オーダ保留要求	**Placer Applications.** 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。
HR	On hold as requested 要求通りオーダ保留	**Filler Applications.**
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールへのリンクオーダ	**Placer or Filler Applications.** 本規約では取り扱わない。 詳細は HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護を参照。
NA	Number assigned 割り当て番号	**Placer Applications.** オーダ番号の要求に関与する 3 つの状態がある（ORC-2－依頼者オーダ番号または ORC-3－実施者オーダ番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3－実施者オーダ番号を要求する必要があるとき。 SN－送信オーダ番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で “other” と呼ばれている） 例えば、中央 HIS から ORC-3－実施者オーダ番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダ制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は Null の ORC-3－実施者オーダ番号と ORC-2－依頼者オーダ番

JAHIS © 2012 All right reserved

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN 型)メッセージは、以下の 2 つの方法によって肯定応答される：
a) OKのOR C-1-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによる。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダ制御値つきのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。
b) 以下で述べるNAのORC-l-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって実現できる。

<table>
<tr><td>Code</td><td>From</td><td>ORC-2-Placer Order Number</td><td>ORC-3-Filler Order Number</td></tr>
<tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>Null</td></tr>
<tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer order number^filler applica ion ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td colspan="4">Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID
注：依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。</td></tr>
</table>

(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダエントリ）から ORC-2 依頼者オーダ番号を要求する必要があるとき

SN －送信オーダ番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2－依頼者オーダ番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダ制御値を含みオーダメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2－依頼者オーダ番号と ORC-3－実施者オーダ番号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、2つの方法によって肯定応答される：
a) OKのORC-1-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダ制御値つきのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。
b) 以下で述べるNAのORC-l-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって。

NA －コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダ番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1－オーダ制御値、新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダ番号、および ORC-3－実施者オーダ番号（SN 値を持つ ORC から）を含む。

<table>
<tr><td>Code</td><td>From</td><td>ORC-2-Placer Order Number</td><td>ORC-3-Filler Order Number</td></tr>
<tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>Null</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number^placer application ID</td><td>filler orde number^filler application ID</td></tr>
<tr><td colspan="4">Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved.

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table><tr><td>ID
注：新しい ORC-2 依頼者のオーダ番号は依頼者のアプリケーション ID を持ちます。</td></tr></table>

3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの ORC-3 実施者オーダ番号を割り当てたい場合。
NW －オーダを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの実施者オーダ番号を割り当てたいとき。
または
RO －（RP に続く RO）この場合、“other”のアプリケーションが ORC3－実施者オーダ番号を完成する。このときには実施者オーダ番号の 2 番目の項目として、実施者アプリケーション ID を使用する。
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>NW</td><td>New order/service
新規オーダ</td><td>Placer Applications.
NA のコメントを参照－割り当て番号

【放射線】ORC(PA)を記述する前にORC(NW)を記述する。
ORC(NW)　新規オーダ
ORC(PA)　親オーダ
OBR　親オーダの記述
ORC(CH)　１番目の子オーダ
OBR　１番目の子オーダの記述
ORC(CH)　２番目の子オーダ
OBR　２番目の子オーダの記述</td></tr>
<tr><td>OC</td><td>Order/service canceled
オーダキャンセル完了</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OD</td><td>Order/service discontinued
オーダ中断</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OE</td><td>Order/service released
オーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OF</td><td>Order/service refilled as requested
要求通り補充オーダ済</td><td>Filler Applications.
OF は依頼者システムからの補充要求に直接応答する。</td></tr>
<tr><td>OH</td><td>Order/service held
オーダ保留</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OK</td><td>Order/service accepted & OK
オーダ受付&OK</td><td>Filler Applications.
NA のコメントを参照－割り当て番号</td></tr>
<tr><td>OP</td><td>Notification of order for outside dispense
外部調剤へのオーダ通知</td><td>Placer Applications.
これらオーダ制御コードはオーダが情報提供目的とされるシステム間でオーダを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダーによって</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>オーダは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダに関連した情報の維持が必要であるが、オーダされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。

OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。</td></tr>
<tr><td>OR</td><td>Released as requested
要求通りオーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>PA</td><td>Parent order/service
親オーダ</td><td>Filler Applications.
親(PA)と子(CH)のオーダ制御コードは親（オリジナルオーダ）を変えることなく「親オーダ」から「子オーダ」を作成可能である。PA の ORC-1－オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1－オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6－応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。

例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr>
</table>
親－子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダを作成する場合、そこで 2 つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダ番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダ番号を作成する。

ORC セグメントの ORC-8－親に子オーダが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。

親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して 3 回の EKG のオーダを発行するといったように、親オーダを拡張するために使用される。

【放射線】放射線検査の場合、親オーダはそのオーダ全体に関連する情報を記述する。例えば、患者のプロファイル情報などは親オーダ記述の中に記述する。子オーダはここの撮影に関する情報を記述する。例えば,撮影部位や使用材料などである。部位などが異なる撮影に関しては､それぞれに子オーダ記述を使用する。さらに、後述するORC(NW)は新規オーダを表す意味で､ORC(PA)の前に記述する。
ORC(NW)　新規オーダ
ORC(PA)　親オーダ
OBR　親オーダの記述
ORC(CH)　１番目の子オーダ
OBR　１番目の子オーダの記述
ORC(CH)　２番目の子オーダ
OBR　２番目の子オーダの記述</td></tr>
<tr><td>PR</td><td>Previous Results with new order/service</td><td>Placer Applications.</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved.

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td>以前の結果</td><td>PR は ORC がオーダに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。

少なくとも 2 つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダとともに転送されるために必要とする。

・ 診断検査室が結果（HIV 等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。

・ 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</td></tr>
<tr><td>PY</td><td>Notification of replacement order for outside dispense
外部調剤へのオーダ修正通知</td><td>Placer Applications.
OP（外部調剤へのオーダ通知）のコメントを参照。</td></tr>
<tr><td>RE</td><td>Observations/Performed Service to follow
検査付帯情報</td><td>Placer or Filler Applications.
検査付帯情報コードはオーダとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダ詳細セグメント（例えば、OBR）の後には 1 個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダの直後に結果が次にくる。

次の例は、3 個の処方オーダのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr>
<tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr>
<tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 2.2</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr>
</table>
HL7 のこのバージョンにおいて、結果は 1 個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。

検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。
ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。

オーダ制御値 RE はオーダの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために OMG メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。</td></tr>
<tr><td>RF</td><td>Refill order/service request</td><td>Placer or Filler Applications.
RF は実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td>補充オーダ要求</td><td>可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。

標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF－補充オーダ要求承認、DF–補充オーダ要求拒否; 依頼者要求には、RE－検査付帯情報、UF－補充不能</td></tr>
<tr><td>RL</td><td>Release previous hold
前回保留オーダ開放</td><td>Placer Applications.</td></tr>
<tr><td>RO</td><td>Replacement order
修正後オーダ</td><td>Placer or Filler Applications.
オーダ修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダの置き換えである。

修正されたオーダはあたかも取り消されたオーダのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。

オリジナルのオーダが元の状態を保つことをサイトが要求するならば､親／子オーダ制御コードを使用する。以下の場合は、オーダ修正コードを使用しない。

修正される各オーダには RP（実施者に対するオーダ修正依頼）の ORC-1－オーダ制御値または RU（実施者によって作成された未承認オーダ修正）を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORC セグメント（RP または RU と）の後には、そのオリジナルのオーダ詳細セグメントが続いてもよい。ORC セグメント（RP または RU を含む）の後には、RO（修正後オーダを示す）の ORC-1－オーダ制御値を持つ、ORC セグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダ詳細セグメントが後に続いてもよい。

例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダを 3 つの異なったオーダで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。

<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr>
</table>

ORC-6－応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうかが決定される。

この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う：
1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2 つの RU（未承認のオーダ修正）は 2 つの RQ（要求どおりオーダ修正）となる。

<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved.

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr>
</table>

修正オーダコードは実施者のアプリケーションによってオーダされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。

RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。

RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。

RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。

a) 修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。
b) オーダ制御値ROのORC。
c) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる）。
d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
</td></tr>
<tr><td>RP</td><td>Order/service replace request
オーダ修正要求</td><td>Placer Applications.
オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO–修正後オーダのコメントを参照

オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと取り換えることを許可する。

RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。

RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。

RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者</td></tr>
</table>

JAHIS © 2012 All right reserved

Value	Description	Comment
		オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダ修正	**Filler Applications.** オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO–修正後オーダのコメントを参照。 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと修正することを許可する。 修正後オーダコードは実施者アプリケーションによってオーダされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
RR	Request received 要求受付	**Placer or Filler Applications.** 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等しい。要求受信コードはオーダメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description	Comment
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダ修正	**Filler Applications.** オーダ修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには RO–修正後オーダのコメントを参照。 未承諾オーダ修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は取り換え型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	**Placer or Filler Applications.**
SN	Send order/service number 送信オーダ番号	**Placer Applications.** NA のコメントを参照－割り当て番号
SR	Response to send order/service status request 送信オーダ状態要求応答	**Filler Applications.**
SS	Send order/service status request 送信オーダ状態要求	**Placer Applications.**
UA	Unable to accept order/service 受付オーダキャンセル	**Filler Applications.** オーダ受付不可コードが使用されるのは新しいオーダを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダを実施するための機器が利用できないこと（例えば、オーダが記入できないなど）が考えられる。これは MSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダキャンセル不能	**Filler Applications.** オーダキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は ORC-6－応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダ中断不能	**Filler Applications.**

JAHIS © 2012 All right reserved

Value	Description	Comment
UF	Unable to refill 補充不能	**Filler Applications.** UF は実施者システムが RF－許可補充要求／サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダ保留不能	**Filler Applications.**
UM	Unable to replace オーダ修正不能	**Filler Applications.**
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダ解除	**Placer or Filler Applications.** 詳細は HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護を参照。
UR	Unable to release オーダ開放不能	**Filler Applications.**
UX	Unable to change オーダ変更不能	**Filler Applications.**
XO	Change order/service request オーダ変更要求	**Placer Applications.**
XR	Changed as requested 要求通りオーダ変更	**Filler Applications.**
XX	Order/service changed unsolicited. オーダ変更（未承諾）	**Filler Applications.**
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an order 雑費－オーダとは関連なし	

注記：HL7 Ver.2.5 の当該表は、オーダ制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver.2.7 の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI) 00216

定義：依頼アプリケーションのオーダ番号

第1成分は、個々のオーダ(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダの中から一意に一つのオーダを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

a) RU取替えに続く、ROのORC-1-オーダ制御値の場合；

b) CH(子オーダ)のORC-1-オーダ制御値の場合；

c) SN(番号を送ること)のORC-1-オーダ制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダ番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダ制御の下のテーブルの注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実

JAHIS © 2012 All right reserved.

施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダ番号は、OBR-2-依頼者オーダ番号と同じある。依頼者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわちORC-2-依頼者オーダ番号およびOBR-2-依頼者オーダ番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果がORUメッセージで送られるとき、ORCは必要ないが、依頼者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のためORCとOBRの両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダ依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

ORC-3　Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI)　00217

定義： 実施アプリケーションに関連したオーダ番号。その第1成分は、オーダ詳述セグメントを識別する文字列である(例　OBR)。それは、オーダ実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例　臨床検査)の他のオーダから、そのオーダ(オーダ詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダ番号の第2成分は、オーダの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-3-実施者オーダ番号と同じある。実施者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない(この規則はORCおよびOBRの中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性およびASTMとの互換性を促進する)。これが特に重要なのは、結果がORUメッセージで送られる。この場合、ORCは必要ないが、実施者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダ番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMGメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1オーダ制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。いずれもそれ自身が割り当てることはない。

本規約ではOBR-3-実施者オーダ番号と同一内容とする。

ORC-4　Placer Group Number　依頼者グループ番号 (EI)　00218

定義：オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分の文字列がすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

JAHIS © 2012 All right reserved

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

ORC-5 Order Status オーダ状態(ID) (ID) 00219

定義： オーダの状態。取りうる値についてはHL7テーブル0038-オーダ状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7テーブル0038に示すオーダ状態は、HL7テーブル0119-オーダ制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダ状態は、ORC-1-オーダ制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。臨床検査依頼では使用しない。

HL7テーブル 0038 - Order status オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義 : これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがnullであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値についてはHL7テーブル0121-応答フラグを参照のこと。

HL7テーブル 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child Eと同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments Rと同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly Dと同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSAセグメントのみが返却される

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：（このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている）TQ1セグメントを参照のこと。

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

Components: <Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>
Subomponents for Placer Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>
Subomponents for Filler Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。
第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。
依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

定義： このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメ

JAHIS © 2012 All right reserved.

ッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。
　たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントのORC-10-入力者、ORC-11-検証者、およびORC-13-入力の場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダに関連づけてはいない。

ORC-10　Entered By　入力者 (XCN)　00224

定義： 要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。
要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者のID。

ORC-11　Verified By 検証者 (XCN)　00225

定義： 入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12　Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN)　00226

定義： 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダ依頼者は、OBR-16-オーダ依頼者と同じである。
要求を作成することに責任がある依頼する医師などID。

ORC-13　Enterer's Location 入力者の場所 (PL)　00227

Components:　<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>
Subcomponents for Facility (HD):　<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
Subcomponents for Comprehensive Location Identifier (EI):　<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
Subcomponents for Assigning Authority for Location (HD):　<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義： 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4は、4階のICUの場所の呼称とするなど。
入力者の場所のデータ型はPL型なので、
入院の場合、
　<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N
外来の場合
　<科コード>^^^^^C
と設定することにし、person location type の指定を必須とした。
person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

ORC-14　Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN)　00228

定義： 要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダコールバック用電話番号と同じである

ORC-15　Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS)　00229

定義： 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。
ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ ［訳注：原文はORC-16-オーダとなっているが、明らかな間違いのため修正した］有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORCおよびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。
　ORC-9-トランザクション 日時がORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORCおよびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。
　有効ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならばMSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

JAHIS © 2012 All right reserved

ORC-15-オーダ有効日時(同じORCセグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例としてORCイベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時がORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORCの中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16　Order Control Code Reason　オーダ制御コード理由　(CWE)　00230

定義：　オーダ制御コード(HL7テーブル0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後のNTEは、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御がNWであるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17　Entering Organization　入力組織　(CWE)　00231

Components:　<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：　入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18　Entering Device　入力装置識別　(CWE)　00232

定義：　オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

ORC-19　Action By　発動者　(XCN)　00233

定義：　対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20　Advanced beneficiary notice code　受益者注意コード　(CWE)　01310

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、ＨＣＦＡの条件を満たす為に導入された。

参照：HL7 テーブル *0339 – Advanced beneficiary notice code*

HL7テーブル0339 - Advanced beneficiary notice code 受益者注意コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service　患者は支払いの義務があり，それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed　患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求してい
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

ORC-21　Ordering facility name　オーダ施設名　(XON)　01311

Components:　<organization name (ST)> ^ <organization name type code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^ <check digit (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <assigning authority　(HD)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)> ^ <name representation code (ID)>

JAHIS © 2012 All right reserved.

Subcomponents of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
Subcomponents of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
定義：このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312

Components: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ < address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>
定義： このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

Components: [NNN] [(999)]999-9999 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code (ID)> ^ <telecommunication equipment type (ID)> ^ <email address (ST)> ^ <country code (NM)> ^ <area/city code (NM)> ^ <phone number (NM)> ^ <extension (NM)> ^ <any text (ST)>
定義：このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

ORC-24 Ordering provider address オーダ提供者住所 (XAD) 01314

Components: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type. <street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ < address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>
定義：このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

ORC-25 Order status modifier オーダ状態変更 (CWE) 01473

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>
定義： このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更，または、再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はＨＬ７により定義されたものとは異なり，ＡＰにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはＣＷＥである。
使用規則：このフィールドは ORC-5 状態が指定されていれば 使用される。

ORC-26 Order status modifier 事前保険金受給通知上書き理由 (CWE) 01641

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
定義：このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。
条件：このフィールドは ORC-20 受益者注意コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が HL7 テーブル 0339―受益者注意コードに 3 或いは 4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642

Components: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>
定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。（例えば厳重注意、注意不要、注意など）。可能な値に関しては、 *HL7 テーブル 0177 – 守*

JAHIS © 2012 All right reserved

秘コード を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

HL7 テーブル 0177 – Confidentiality Code 守秘コード

値	内容	コメント
AID	AIDS patient	
EMP	Employee	
ETH	Alcohol/drug treatment patient	
HIV	HIV(+) patient	
PSY	Psychiatric patient	
R	Restricted	
U	Usual control	
UWM	Unwed mother	
V	Very restricted	
VIP	Very important person or celebrity	

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、 *HL7 テーブル 0482 - オーダタイプ*を参照のこと。

オーダの入外区分は ORC-29 で示す。O：外来あるいは、I：入院を設定する。入外区分の設定は必須である。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1 によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。.

HL7 テーブル 0482 – Order Type オーダタイプ

値	内容	コメント
I	入院患者オーダ	
O	外来患者オーダ	

ORC-30 Enterer Authorization Mode 承認モード入力 (CNE) 01644

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、 オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、 *HL7 テーブル 0483 承認モード* を参照のこと。

HL7 テーブル 0483 – Authorization Mode 承認モード

値	内容	コメント
EL	電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	
IP	本人自ら	
MA	Mail	
PA	紙	
PH	電話	
RE	再帰的 (自動化システム)	
VC	TV 会議	
VO	口頭	

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.6 OBR - Observation Request Segment　検査要求セグメント

概説(ASTM 1238－91 から抜粋)

検査要求(OBR)セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。
検査要求セグメントは、診断要求(たとえば生理検査、EKG)あるいは検査要求(たとえば生体検査、身体検査)など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。画像検査(たとえば胸部 X 線検査)では通常、個々の検査ごとに一つの独立したオーダセグメントを生成する。
図 4－8 に OBR セグメント属性一覧を示す。このセグメント内の(＋)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBR セグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。従って、実施者が新規オーダを受理する場合、(＋)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号はブランクでもよい。
OBR－7－検査日時および OBR－8－検査終了日時は検査時間である。放射線検査の場合は、検査の開始・終了時刻を表す。

OBR属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			00237	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	22	EI	C	R			00216	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	
3	22	EI	C	O			00217	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	250	CWE	R	R			00238	Universal Service ID 検査項目群ID	
5	2	ID	B	B			00239	Priority 優先度	N
6	26	TS	B	O			00240	Requested Date/time 要求日時	N
7	26	TS	C	O			00241	Observation Date/Time　検査日時	C
8	26	TS	O	O			00242	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	20	CQ	O	N			00243	Collection Volume　採取量	
10	250	XCN	O	N	Y		00244	Collector Identifier　採取者識別子	
11	1	ID	O	N		0065	00245	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	250	CWE	O	O			00246	Danger Code 危険(検体)コード	
13	300	ST	O	O			00247	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	26	TS	B	N			00248	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	300	SPS	B	N			00249	Specimen Source　検体採取元	
16	250	XCN	O	O	Y		00226	Ordering Provider 依頼者	
17	250	XTN	O	O	Y/2		00250	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	60	ST	O	O			00251	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	60	ST	O	O			00252	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	60	ST	O	O			00253	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	60	ST	O	O			00254	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	26	TS	C	O			00255	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	C
23	40	MOC	O	O			00256	Charge to Practice + 課金	N
24	10	ID	O	O		0074	00257	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	1	ID	C	O		0123	00258	Result Status + 結果状態	
26	400	PRL	O	O			00259	Parent Result + 親結果	
27	200	TQ	B	B	Y		00221	Quantity/Timing 数量/タイミング	N
28	250	XCN	O	O	Y		00260	Result Copies To 結果配布先	
29	200	EIP	O	C			00261	Parent Number　親番号	子の場合は必須
30	20	ID	O	O		0124	00262	Transportation Mode 患者移動モード	
31	250	CWE	O	O	Y		00263	Reason for Study 検査理由	
32	200	NDL	O	O			00264	Principal Result Interpreter + 結果判定責任者	
33	200	NDL	O	O	Y		00265	Assistant Result Interpreter +　結果判定アシスタント	
34	200	NDL	O	O	Y		00266	Technician + 医療技術者	
35	200	NDL	O	O	Y		00267	Transcriptionist +　口述記録者	N
36	26	TS	O	O			00268	Scheduled Date/Time +　予定日時	
37	4	NM	O	N			01028	Number of Sample Containers　検体容器数	
38	250	CWE	O	N	Y		01029	Transport Logistics of Collected Sample　採取検体搬送	
39	250	CWE	O	N	Y		01030	Collector's Comment　採取者コメント	
40	250	CWE	O	O			01031	Transport Arrangement Responsibility　搬送調整者	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
41	30	ID	O	O		0224	01032	Transport Arranged　搬送調整結果	
42	1	ID	O	O		0225	01033	Escort Required　随行者要否	
43	250	CWE	O	O	Y		01034	Planned Patient Transport Comment計画患者搬送コメント	
44	250	CWE	O	O		0088	00393	Procedure Code　手続きコード	
45	250	CWE	O	O	Y	0340	01316	Procedure Code Modifier　手続きコード修飾子	
46	250	CWE	O	O	Y	0411	01474	Placer Supplemental Service Information　依頼者補給サービス情報	
47	250	CWE	O	O	Y	0411	01475	Filler Supplemental Service Information 実施補給サービス情報	
48	250	CWE	C	C		0476	01646	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason　医学的に必要な複製手続き理由	
49	2	IS	O	O		0507	01647	Result Handling　結果操作	

+：検査依頼の場合は使用しない

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site

Repetition

- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

OBR フィールド定義

OBR-1　Set ID - Observation Request セット ID-OBR (SI)　00237

定義：　最初の送信オーダには通し番号1が割り当てられ、2番目のオーダには通し番号2が割り当てられるものとする。3番目以降同様。
上位ＯＲＣに対する通番。初期値１、増分１。
必要に応じ同一ORCセグメントに対して１から付番される通し番号（オプション）。

OBR-2　Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI)　00216

定義：　ORC－2－依頼者オーダ番号に同じ。
第1成分の文字列で個々のOBRを識別する。１５文字以内が望ましいが必須要件ではない。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第２の成分ネームスペースIDは、ユーザによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。HL7においては「６文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では６文字以内とする。ORC-2との関係についてはORC-2の説明を参照のこと。

OBR-3　Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI)　00217

定義：　このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダ番号である。オーダおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。
第1成分は個々のオーダセグメント（例えばOBR）を識別する文字列である。これはオーダ実施(受信)アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション（例えばRIS）によるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。この固有性は長期間継続しなければならない。
第２から第４までの成分は、実施者アプリケーションIDを含むが、これらはHDデータ型の形を

JAHIS © 2012 All right reserved.

している。第２の成分はユーザに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーション中から特定のアプリケーションを一意に識別する。HL7においては「６文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では６文字以内とする。
ORC-3との関係についてはORC-3の説明を参照のこと。

OBR-4　Universal Service ID 検査項目群 ID (CWE)　00238

定義：　要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカルコードまたは”汎用”コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。”汎用”手順による識別子を使用することが望ましい。

【放射線】親オーダの場合は検査種別を指定するコードを設定する。例えば､X線単純撮影、CTなどを指定するコードである。子オーダの場合は検査部位を指定するコードを設定する。例えば､胸部、腹部などを指定するコードである。
また、"汎用"コードとしては、JJ1017 Ver 3.1を使用することが望ましい。JJ1017 Ver 3.1を使用する場合の規約を、「付録－２　JJ1017 Ver3.1の使用規約」に示す。

OBR-5　Priority 優先度 (ID)　00239

定義：　このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。以前の優先度はTQ1-9－優先度で指示する。

OBR-6　Requested Date/Time 要求日時 (TS)　00240

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。
【放射線】以前の要求日時／時間は、TQ1-7－開始日／時間で指示する。

OBR-7　Observation Date/Time 検査日時 (TS)　00241

定義：　検査開始日時。

OBR-8　Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS)　00242

定義：　検査終了日時。

OBR-9　Collection Volume 採取量 (CQ)　00243

定義：　検体検査の場合検体量。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-10　Collector Identifier 採取者 ID (XCN)　00244

定義：　検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-11　Specimen Action Code 検体処置コード (ID)　00245

定義：　このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-12　Danger Code 危険(検体)コード (CWE)　00535

定義：　危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(たとえば陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。
成分: <危険情報コード(CWE)> ^ <危険情報テキスト(TX)>

OBR-13　Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST)　00247

定義：　このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、検査診断が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および検査診断に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。
ただし、オーダセグメントの直後に一連のOBXセグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。従って、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などはOBXセグメントを利用することを推奨する。

JAHIS © 2012 All right reserved

OBR-14　Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS)　00248

定義：　診断サービスの実際のログイン時間/検体受領日時。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-15　Specimen Source 検体採取元(検査材料) (SPS)　00249

成分:<検体採取元名あるいはコード(CWE)> ^ <添加剤(TX)> ^ <フリーテキスト(TX)> ^ <部位(CWE)> ^ <部位修飾子(CWE)> ^ <採取方法修飾子(CWE)>
定義： 検体の採取部位や医療サービスの対象となる部位や検査材料を示す。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-16　Ordering Provider 依頼者 (XCN)　00226

定義：　検査依頼者のID。IDコードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これはORC－12－依頼者と同じである。検査依頼医師をセットする。

OBR-17　Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番 (XTN)　00250

定義：　状態あるいは結果を標準フォーマットで報告するさいの電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)も併せて指定する。

OBR-18　Placer Field #1 依頼者フィールド#1 (ST)　00251

定義：　依頼者フィールド＃1。依頼者によって送られたテキストは、結果と共に返される。

OBR-19　Placer Field #2 依頼者フィールド#2 (ST)　00252

定義：　依頼者フィールド＃1に類似。

OBR-20　Filler Field #1 実施者フィールド#1 (ST)　00253

定義：　実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。

OBR-21　Filler Field #2 実施者フィールド#2 (ST)　00254

定義：　実施者フィールド＃1に類似（実施者により任意の使用目的に定義可能）。

OBR-22　Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更－日時 (TS)　00255

定義：　結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)

OBR-23　Charge To Practice 課金 (MOC)　00256

HISは検査項目から課金情報を生成する。

OBR-24　Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門 ID (ID)　00257

定義：　診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスのIDがここに記録される。採りうる値については、HL7テーブル0074－診断サービス部門ID－を参照のこと。

HL7テーブル 0074 - Diagnostic service section ID　診断サービス部門ID

Value	Description	Value	Description
AU	Audiology	OUS	OB Ultrasound
BG	Blood gases	OT	Occupational Therapy
BLB	Blood bank	OTH	Other
CUS	Cardiac Ultrasound	OSL	Outside Lab
CTH	Cardiac catheterization	PHR	Pharmacy
CT	CAT scan	PT	Physical Therapy
CH	Chemistry	PHY	Physician (Hx. Dx, admission note, etc.l)
CP	Cytopathology	PF	Pulmonary function
EC	Electrocardiac (e.g., EKG,　EEC, Holter)	RAD	Radiology
EN	Electroneuro (EEG, EMG,EP,PSG)	RX	Radiograph
HM	Hematology	RUS	Radiology ultrasound
ICU	Bedside ICU Monitoring	RC	Respiratory Care (therapy)
IMM	Immunology	RT	Radiation therapy
LAB	Laboratory	SR	Serology
MB	Microbiology	SP	Surgidal Pathology
MCB	Mycobacteriology	TX	Toxicology
MYC	Mycology	VUS	Vascular Ultrasound

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description	Value	Description
NMS	Nuclear medicine scan	VR	Virology
NMR	Nuclear magnetic resonance	XRC	Cineradiograph
NRS	Nursing service measures		

OBR-25 Result Status 結果状態 (ID) 00258

定義： このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会のさい、OBXセグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX－11－検査結果状態を使用することができる。採りうる値については、HL7テーブル0123－結果状態－を参照のこと。

HL7テーブル 0123 - Result status 結果状態

Value	Description
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信；検体未到着
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果無効；検体到着、手続き不完全
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果無効；手続き予定未実施
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 予備；初期結果確認無効、最終結果未確認
C	Correction to results 結果訂正
R	Results stored; not yet verified 結果ストア；未確認
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果；結果格納・確認済。訂正結果のみ書き換え可能
X	No results available; Order canceled. 結果無効；オーダキャンセル
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) オーダによらない検査結果(参照のみ可能)
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 患者に対する結果なし(参照のみ可能)

患者到着確認や検査完了通知は臨床検査と同様にORU/ACKメッセージを用いる。ステータス情報はOBR-25で示し、‘I’（到着確認）、‘A’（部分結果報告）、 ‘R’（未承認結果報告）、 ‘F’（最終結果報告）などの値を設定する。

OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259

Components：<Parent Observation Identifier (CWE) ^ <Parent Observation Sub-identifier (ST)> ^ <Parent Observation Value Descriptor (TX)>

Subcomponents for Parent Observation Identifier (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義： このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果のOBXセグメントを一意に識別する。

OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：**このフィールドは下位互換を保つためだけに残している。**TQ1セグメントを参照のこと。

OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260

定義： 検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261

定義： ORC－8－親と同一。但し、ORUメッセージ（到着確認／検査結果）では、OMGメッセージのORC-2(,ORC-3)と同一。子オーダの場合に、このフィールドが必要になる。
親フィールドには、成分が2つある。第1成分には親の依頼者オーダ番号が入る。第2成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダ番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダ番号成分と実施者オーダ番号成分の2つの成分で伝達される。

OBR-30 Transportation Mode 患者移動モード (ID) 00262

定義： 適用可能な場合､患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)｡採りうる値に関しては、HL7テーブル0124－患者移動モード－を参照のこと

HL7テーブル 0124 - Transportation Mode 移動モード

Value	Description
CART	Cart – patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する

JAHIS © 2012 All right reserved

Value	Description
PORT	The examining device goes to patient's location　検査装置が患者のもとへ移動する
WALK	Patient walks to diagnostic service　患者は歩行により移動する
WHLC	Wheelchair　車いすを使用する

OBR-31　Reason For Study　検査理由　(CWE)　00263

定義：　適切な回答をうるのにこのフィールドを使用しなければならない検査もある。

OBR-32　Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL)　00264

定義：　検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医のID。

OBR-33　Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント　(NDL)　00265

定義：　この検査の診断を支援した立会臨床医。

OBR-34　Technician 医療技術者 (NDL)　00266

定義：　実施担当臨床技師。

OBR-35　Transcriptionist 口述筆記者 (NDL)　00267

定義：報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

OBR-36　Scheduled - Date/Time スケジュール日時 (TS)　00268

定義：　実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールして欲しいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

OBR-37　Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM)　01028

定義：受領検体容器の数。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-38　Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CWE)　01029

定義：このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-39　Collector's Comment 採取者コメント (CWE)　01030

定義：検体に関する付加的コメント。
【放射線】放射線では使用しない。

OBR-40　Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CWE)　01031

定義：予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。例えば依頼者、実施者、患者など。

OBR-41　Transport Arranged 搬送調整結果 (ID)　01032

定義：検体搬送手配の結果状態。

HL7テーブル 0224 - Transport Arranged 搬送調整

Value	Description
A	Arranged　手配済み
N	Not Arranged　未手配
U	Unknown　不明

OBR-42　Escort Required 随行者要否 (ID)　01033

定義：患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43の併用が一般的。

HL7テーブル 0225 - Escort Required 随行者要否

Value	Description
R	Required　必要
N	Not Required　不要
U	Unknown　不明

OBR-43　Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント (CWE)　01034

定義：患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

OBR-44　Procedure code　手続きコード (CWE)　00393

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

JAHIS © 2012 All right reserved.

定義: このフィールドのもしあればフィールド４において報告された汎用サービスＩＤと共に関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。HL7 テーブル 0088－手続きコード（HL7-節 6.5.4.3 参照）に定義されたテーブルの値を使用される。このフィールドは，臨床関連のシステムと互換性を取る為ＣＷＥタイプである。

OBR-45　Procedure code modifier　手続きコード修飾子　(CWE)　01316

Components: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義: このフィールドはフィールド 44 において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。

OBR-46　Placer supplemental service information　依頼者補給サービス情報　(CWE) 01474

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：　このフィールドは、依頼者システムから OBR-4 汎用サービス ID で報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補給サービス情報を含む。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。多重補給サービス情報要素は報告される。

参照：　*HL7 テーブル 0411 - Supplemental service information values*.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。　例えば、腕の治療及びオーダは右か左かを区別しないし、また、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき）。

【放射線】撮影方向や部位の左右記述（右方向、右手など）については、OBR-4 Universal Service ID にコード化して記述することを推奨する。

OBR-47　Filler supplemental service information　実施者補給サービス情報　(CWE)　01475

Components:　<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは、OBR-4 汎用サービス ID によって報告された処置コードにより依頼者システムから実施者システムに送られる補給サービス情報として使われる。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。典型的に、それは OBR-46 依頼者補給情報により実施者システムに反映される、そのオーダが修正されない限り実施者システムは実際にこれを用いて遂行された物のどちらかのケースを報告するのに使われる。多重補給サービス情報要素は報告される。

参照：HL7 テーブル *0411 - Supplemental service information values*.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。　例えば、腕の治療及びオーダは右か左かを区別しないし、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき）。

HL7テーブル 0411 - Supplemental service information values 補給サービス情報値

Value	Description
	No suggested values Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries. 特別な導入では SNOMED や DICOM，マイクログロッサリ，そして私用な物も用いられる

OBR-48　Medically Necessary Duplicate Procedure Reason　医学的に必要な複製手続き理由 (CWE) 01646

Components:　<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は OBR-44(手続きコード)の理由を文書で証明するために使用される。医学的に必要な事項、患者のために同じ日や以前に行われたサービスなどの複写である。理由はコード化されるかもしれないし、あるいは、それは自由なテキスト・エントリーする。

この項目は会計用情報としてその行為を複写したものである。

JAHIS © 2012 All right reserved

OBR-49　Result Handling　検査結果操作　(IS)　01647

定義：結果の取り扱いに関する情報を送信する。例えば、オーダは、リクエスターへのリターンのための患者に結果(例えば X 線フィルム)が与えられることを明示する。
特別なこと無ければ使用しない。

HL7テーブル 0507 - Observation Result Handling 検査結果操作

Value	Description
F	Film-with-patient
N	Notify provider when ready

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.7 OBX - Observation/Result Segment　検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。その構造を図 7－9 に要約する。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBX を検査オーダに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報を OBX で伝送する。

OBX属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			00569	Set ID – Observational Simpleセット ID	
2	2	ID	C	R		0125	00570	Value Type 値型	
3	250	CWE	R	R			00571	Observation Identifier 検査項目	
4	20	ST	C	C			00572	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	65536	*	C	R	Y		00573	Observation Value 検査値	
6	250	CWE	O	O			00574	Units 単位	
7	60	ST	O	N			00575	References Range 基準値範囲	
8	5	IS	O	O	Y/5	0078	00576	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	5	NM	O	N			00577	Probability 確率	
10	2	ID	O	N	Y	0080	00578	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	1	ID	R	R		0085	00579	Observe Result Status 検査結果状態	
12	26	TS	O	N			00580	Date Last Obs Normal Values 最終検査正常値日付	
13	20	ST	O	N			00581	User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検	
14	26	TS	O	O			00582	Date/Time of the Observation 検査日時	
15	250	CWE	O	O			00583	Producer's ID 実施者ID	
16	250	XCN	O	O	Y		00584	Responsible Observer 検査責任者	
17	250	CWE	O	N	Y		00936	Observation Method　検査方法	
18	22	EI	O	O	Y		01479	Equipment Instunce　Identifier　装置コード	
19	26	TS	O	N			01480	Date/Time of the Analysis　分析日付	

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site

Repetition

- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果の OBX に続く OBX で表現する。コメントの値型は ST や TX が代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議で値型 CWE のコードでの運用も可能である。出来る限りコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

JAHIS © 2012 All right reserved

OBX フィールド定義

OBX-1　Set ID - Observation Simple セット ID-OBX (SI)　00569

定義：　同一のOBRセグメントに対し１から付番される通し番号。

OBX-2　Value Type 値型　(ID)　00570

定義: この項目は、OBX内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値がCWEである場合､結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値はHL7テーブル0125－値型－に列記される。

検査値は、第5章5.4節「データタイプ」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。例えば、PNは成分区切り文字により分離した6つの成分から成る。

NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。しかしながら、STタイプのこの使用は推奨されない。なぜならSN（構造化した数値）データ型は今そのような報告を受入れ、さらにSNデータ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7データ型はすべて有効でありHL7テーブル0125に含まれている。ただし、CM、CQ、SIおよびIDは除く。CM定義が意味を持つためには、CMに関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。OBX-5－検査値はデータ型OBX-3によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したがって、CMはこの文脈中で定義されない。CQは無効である。なぜならOBX-5－検査値のためのユニットが、OBX-6ユニットを備えたOBXセグメント中で明示的に常に指定されるからである。SIは無効である。なぜなら、それは単にHL7メッセージセグメントに適用されるに過ぎないからである。IDは無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP値（参照ポインタ）を使用しなければならない。例えば、検査が画像（ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像）から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOMなどの他の標準インタフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7テーブル 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address
CE	Coded Entry
CNE	Coded With No Exceptions
CWE	Coded With Exceptions
CF	Coded Element With Formatted Values
CK	Composite ID With Check Digit
CN	Composite ID And Name
CP	Composite Price
CX	Extended Composite ID With Check Digit
DT	Date
ED	Encapsulated Data
FT	Formatted Text (Display)
MO	Money
NM	Numeric
HD	Hierarchic Designator
RP	Reference Pointer
SN	Structured Numeric
ST	String Data.
TM	Time
TN	Telephone Number
TS	Time Stamp (Date & Time)
TX	Text Data (Display)
XAD	Extended Address
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations

JAHIS © 2012 All right reserved.

XPN	Extended Person Number
XTN	Extended Telecommunications Number

値型の構成成分については 5.4 データ型を参照のこと

これらのデータ型の十分な定義は 5 章の節 5.4「データ型」の中で与えられる。構造化した数値（SN）データ型は、バージョン 2.3 で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲（例えば 3－5 あるいは 10－20）、滴定濃度（例えば 1：10）および範囲外インディケータ（例えば>50）であって、構造化されコンピュータが解釈できる方法で提供される。
我々は、OBX セグメント中の FT データ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマッティングされたテキストは意味のある構造を通常意味する。例えば異なるライン上で報告された独立している 3 つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の 3 つの文中の構造は 3 つの個別の OBX セグメントとして報告される。
大量のテキストを送るとき以外、TX は使用されてはならない。TX データ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そして恐らくコード化できるテキスト文字列を送るため ST を使用すること。
CDA ドキュメントは、ドキュメント(MDM または ORU のような)を交換することができるすべてのメッセージ中で OBX セグメントで交換されることになっている。OBX セグメント内では、MIME パッケージがカプセルに入れられた(ED)データタイプとしてコード化される。

OBX-3　Observation Identifier 検査項目 ID (CWE)　00571

成分: 〈識別子〉 ^ 〈テキスト〉 ^ 〈コーディング方式名〉 ^ 〈代替識別子〉 ^ 〈代替テキスト〉 ^ 〈代替コーディング方式名〉

定義：　検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目IDを接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。
大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査IDと検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

OBX-4　Observation Sub-ID 検査サブ ID (ST)　00572

定義：　1つのOBRの下で編成された複数のOBXセグメントが同じ検査項目IDを持つ場合、それぞれのOBXセグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部X線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つのOBXセグメント(1つの診断所見に1つのOBXセグメント)が必要である。これらOBXセグメントの1番目のサブIDに1、2番目のサブIDに2、および3番目のサブIDに3を入れることにより、HL7は、編集あるいは交換に際し各OBXセグメントを一意に識別することができる。

OBX-5　Observation Value 検査結果値 (*)　00573

定義：　検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中のOBX－2－値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドはOBXセグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに拘らず、回答はASCII文字コードで記録されるものとする。
数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列STの場合と構造化数値SNの場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST型では100以上(>100) や 2+であるが、SN型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限りSN型を使用することを推奨する。
論理上独立している検査の報告
放射線検査や「病歴・身体計測」などの叙述的レポートの主要箇所は、個別のOBXセグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別のOBXセグメントで報告すべきである；つまり、1個のOBXセグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。この要求事項により、OBX－6－単位およびOBX－8－異常フラグ、およびOBX－9－確率の内容が明白に解釈ができるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。2つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリの一部として報告されたのかあるいは胸部X線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。同

JAHIS © 2012 All right reserved

様に、単一の細菌培養内で分離された2つの細菌性生物は、2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。
1つのOBXセグメントで、独立した2つの診断“記述文”を報告することはできないが、2つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって1つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回応答することができる(通常、反復区切り文字により分離されたCWEデータ型として)。たとえば、右上葉(1つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を1つのOBXセグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。
共通の検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメント
いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CWE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数のOBXセグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう1つのセグメントはコード化注記を表すCWEデータ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された1つのOBXセグメントで送信されるだろう。同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは、最も重要なOBXセグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つOBXセグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6～12の値は、同じOBX－3－検査項目とOBX－4－検査サブIDを持つ後続のOBXセグメントではnullとすべきである。置換または削除をする場合、同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは1単位として扱われる。どれか1つが置換または削除されると、すべてが置換される。
コード化値
OBXセグメントにCWEデータ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR　1」の1番目と2番目のOBXセグメント、「OBR　2」の1番目と2番目のOBXセグメントに記述されている結果。)検査は、(推奨検査を表す)検査セットID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコード化結果などである。
コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部X線診断がCWEデータ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第2成分としてテストを記録しなければならない。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE.

しかし、個別の診断、　　指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA|

ように送信するのでなく、以下のように送信すること。

OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|
OBX|2|CWE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|.

テキスト記述(成分2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分2)に加えて、コンピュータが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分1)を送信すればさらによい。
CWE値の中に複数の値を含むようにしても良い。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが１つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合に限る。テキストが独立している値としてコードの後に来る場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。例えば、
OBX|1|CWE|710120&IMP^CXR|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I1C~^MASSIVE HEART
成分２のテキストは成分１のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分５のテキストは成分４のコードの正確な記述とするべきである。
OBXのCDAへの挿入：
CDAドキュメントはOBXセグメントを交換に使用する。OBX－2結果値タイプの値はEDである。OBX－5検査結果にMIMEデータも含む。その成分は以下に通りである。

- OBX－2データ構成タイプの設定
- OBX-5.3-データサブタイプ 値'x-hl7-cda-level-one'の設定

JAHIS © 2012 All right reserved.

- OBX-5.4-エンコード値 'A'. (注意： MIME packageはそれ自身は Base64でエンコードしない。多くの MIME package は Base64でエンコードされる。あるMIME packageは ASCII テキストで送信される。もちろん値の内容は 'A' not 'Base64'である。)
- OBX-5.5-データ値 MIME package. MIME packageは Base64でエンコードされている。2章にあるように, "データ要素はHL7のデリミタで分離されなければならい (他の文字は 改行のように ASCII印字されない文字かASCII文字以外)、そして節2.7でエスケープ文字を定義している'。受信業務ではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME packageでもエスケープされる (i.e., converted to '¥X0D0A¥') 。最初のMIMEコンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDAはそれを含んでいる。CDAドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時にMIMEとして問題ないようにしなければならない。

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text
(ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
バックグラウンド : 検査の値が連続的な目盛りで測定される場合、OBXセグメントの単位項目内で測定単位を報告しなければならない。HL7バージョン2.2の仕様の中では、単位を報告する項目はすべてデータ型CWEにある。単位コードのためのデフォルト値コーディングシステムは、単一ケースの（大文字だけ、または小文字だけの）単位（ISO 2955-83）のISO省略形、およびISO省略形と矛盾しない拡張形から構成される。我々はISO+としてこのコーディングシステムを指定する。
ISOの単位の省略形および拡張形の両方が、節7.4.2.6.2「ISOおよびANSIの慣習的な単位省略形」の中で定義される、ISO+省略形はデフォルト値コーディングシステムのためのコードである。したがって、ISO+単位が使用される場合、ISO+省略形だけを送る必要がある。また、単位項目の内容は、HL7と下位互換性を持つ。

報告する単位の識別
我々は、ISO+省略単位を排他的に使用するように検査担当者に強く奨励するが、必要な場合米国の慣習的な単位（ANSIX3.50）およびローカルに定義されたコードを含む他のコードシステムの使用を許す。ローカルな単位はLまたは99zzzと呼ばれる。ここでzは英数字である。
ANSIX3.50-1986は、これらの規格を丁寧に説明し、またフィートまたはガロンのような米国の慣習的な単位のための、単一ケース省略形の表を提供している。
我々は当初ANSIX3.50-1986の米国の慣習的な単位をデフォルト値ISO+コーディングシステムの中に含める意図があった。しかしながら、ISOの省略形と米国の慣習的な単位の省略形の間に重複がある。例えば、ftは米国の慣習的な単位でフィートの省略形であり、ISOの中のfemtoteslaの省略形である；
ptは米国の慣習的な単位でパイントの省略形であり、ISOの中のpicoteslaの省略形である（ANSI文書は、一部のISO単位の省略形に関するISOの文書とさらに異なることに留意すること）。潜在的な曖昧さを回避するために、我々はもう1つのコーディングシステムすなわちANS+を定義した。それに含まれるのは、米国の慣習的な単位（例えばフィート、ポンド）、ANSIX3.50-1986に定義されたISOの省略形、非メートル系の単位、およびこれらの単位のISOの組合せである。一部のANSI ISO単位省略形はISOの中のそれらの省略形と異なることに留意すること。
ANS+仕様は、ISOおよび米国の慣習的な単位の両方、およびさまざまな非メートル系の単位を含んでいるので、省略形のうちのいくつかは曖昧である。特別の検査の文脈では混同はほとんどないけれども、この曖昧さがあるのでANS+単位コードはできるだけ避けた方がよい。
ANS+単位コード（省略形）が送信される場合、ANS+は、項目の第3の（第6の）成分に含まれていなければならない。もし距離の単位がメーター（ISO+）として送信されれば、ISO+が単位のデフォルト値コーディングシステムなので、それはmとして送信される。しかしながら、もし米国の慣習的な単位のフィートで送信されれば、単位はft ^ ^ ANS+として送信される。要求されたとき、単位の全文は第2の成分として送ることができる。これはCWEデータ型の慣習に従った形である。

ISOおよびANSIの両方とも1セットの混合ケースの（大文字と小文字が混合した）省略形を提供

JAHIS © 2012 All right reserved

する。しかし、これらの省略形は意味の損失なしで単一のケースに変換できない。それゆえこの仕様書内では使用すべきでない。この仕様書の内容は、ケースの如何を問わず（大文字か小文字かに関係なく）解釈できるよう要求されているからである。

ISOおよびANSIの慣習的な単位省略形

ISOは7つの基礎的な測定次元からその単位を作っている。すなわち、メーター、キログラム、秒、アンペア、ケルビン、モルおよびカンデラである（図7－6を参照）。他の単位は、基礎単位に接頭辞を付けて誘導する。これによって目盛りを変え、および／または2つ以上の基礎単位または誘導単位を代数的に組み合わせたものを作る。しかしながら、いくつかの誘導単位はそれ自身の省略形を持っている（図7－6を参照）。米国の慣習的な単位の省略形は図7－6 に与えられる。

ISOの規則は、ANSIX3.50の中でよく説明されており、倍数接頭辞を加えることにより、異なる目盛の単位を作成する方法を提供する。これらの接頭辞は単語または省略形として表現できる。この規格では、我々が省略形だけに関心がある。

図 7－6　ISO の単一ケース単位の省略形

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
基礎単位コード／省略形					
アンペア	A	ケルビン	k	メーター	m
カンデラ	Cd	キログラム	kg	モル	mol
				秒	s
指定された名前および省略形を持つ誘導単位					
クーロン	C	時間	hr	パスカル	pal
日	D	ジュール	j	ボルト	v
セルシウス度	Cel	分（時間の）	min	ワット	w
ファラド	F	ニュートン	n	ウェーバー	wb
ヘルツ	Hz	オーム	ohm	年	ann
他の単位					
原子質量単位	U	グレー	gy	角度の分	mnt
ベル	B	ヘンリー	h	ラジアン	rad
デシベル	Db	リットル	l	ジーメンス	sie
度	Deg	ルーメン	lm	ステラジアン	sr
グラム	G	ルクス	lx	テスラ	t
十分なセットに関しては、ISA2955-1983 を参照すること。					

倍数接頭辞はISOの省略形にも存在する。10-24（1兆分の1のさらに1兆分の1）から1024（1兆×1兆）の範囲の接頭辞がある。キロ（×1000）の単一ケース省略形は k である。1000秒から成る単位の省略形はksであり、1000グラムはkgであり、1000メートルはkmであり、以下同様である。いくつかの接頭辞は基礎単位の省略形を共有する。例えばファラドとフェムト（10-18）は両方とも省略形はfである。混乱を回避するために、ISOは接頭辞だけの単独使用を禁止する。また1つの複合単位に2つの接頭辞を使用することを推奨しない。したがってfは常にファラドを意味し、ffは、1ファラドの100万分の1のさらに1兆分の1を意味する。複合した接頭辞は許されない。

単位は指数関数的に何乗または何乗分の1で表現できる。正の指数はその数を単位の省略形の直後に付ける。つまり平方メーターはm2によって表示される。負の指数は基礎単位の直後に負数を付ける。例えば、1平方メートル当たりはm-2で表される。分数の指数は分数を括弧の中に入れて表す : メーターの平方根はm（1／2）として表現される。単位の掛け算は単位の間の終止符（ .）によって示される。例えば、メーター掛ける秒はm.sで表す。スペースが許されないことに留意すること。割り算は2つの単位の間の斜線（／）によって示される。例えば毎秒メーターはm／sとして表示される。ISO単位省略形の代数的な組合せであって、基礎ISO単位の割り算、掛け算または累乗によって作ったものも有効なISO省略形単位である。累乗は掛け算または割り算に優先する。例えば、1ヘルツ当たりのマイクロボルトの2乗（スペクトルのパワーの単位）はuv2／hzと表され、マイクロボルトの2乗割る1ヘルツとして評価される。一方、1ヘルツの平方根当たりのマイクロボルト（スペクトルの振幅の単位）はuv／hz（1／2）と表され、マイクロボルト割る1ヘルツの平方根として評価される。もし2つ以上の割り算演算子が表現中に含まれるならば、結合は括弧内に入れて曖昧さを避ける。しかし最良のアプローチは、a／（b／c）を変換してa.c／bあるいa.c.b-1として表現を単純化することである。

ISOコードは、構造単位では正用法である。これらの単位の構造の規則は図7-6と図7-8に基づいている。図7-7は、英語単位だけにつかわれるべきで、それは図7-8との連結に使うべきではない。

JAHIS © 2012 All right reserved.

ISO＋表はこの正用法からの単位構成のようなもっとも公共に含まれる。他のISO単位は同じように正当な用法から由来する。

図 7−7　一部の米国の慣習的な単位の ANSI+単位コード

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
長さ		体積		時間	
インチ	In	立方フィート	cft	年	yr
フィート	Ft	立方インチ	cin	月	mo
マイル（法定）	Mi	立方ヤード	cyd	週	wk
海里	Nmi	大さじ	tbs	日	d
ロッド	Rod	小さじ	tsp	時間	hr
ヤード	Yd	パイント	pt	分	min
		クォート	qt	秒	sec
		ガロン	gal		
		オンス（流体）	foz		
面積		質量			
平方フィート	Sqf	ドラム	dr		
平方インチ	Sin	グレーン	gr（常衡）		
平方ヤード	Syd	オンス（重量）	oz		
		ポンド	lb		
他の ANSI 単位、誘導単位、およびその他					
**英国の熱単位　btu		**華氏の温度　degf		**ミリラド mrad	
立方フィート/分　cft/min		**フィート／分　ft／min		**RAD　ラド	
注：　時間の慣習的な米国の単位の省略形は、年を除いて ISO と同じである。年の場合は ISO=ANN、AMSI=yr である。X3.50 の中のメートル単位は、次のものを除いて ISO と同じである：パスカル（「pa」は ANSI、「pal」は ISO）；ANSI は「min」を時間と角度の両方に使用し、一方 ISO は「mnt」を角度に使用している；そして秒は ISA では「s」と略され、ANSI では「sec」と略される。					
注 : ANS＋仕様米国、ISO 両方の単位を含む、雑多なニモニック単位があり受け入れがたいものもある。そのため実際の検査では混乱がある、ANS+コードの削除のためには理由になる。					
この一覧表は全部を網羅したものではない。他のメートル系および米国の標準単位については、ANSIX3.50-1986、テーブル 1 を参照すること。					
**ANSI で明示的に列挙されていない非メートル系単位					

図 7−8　倍数接頭辞のための単一ケース ISO 省略形

接頭辞		コード	接頭辞		コード
ヨッタ*	10^{24}	Ya	ヨクト	10^{-24}	y
ゼッタ*	10^{21}	Za	ゼプト	10^{-21}	z
エクサ	10^{18}	Ex	アト	10^{-18}	a
ペタ	10^{15}	Pe	フェムト	10^{-15}	f
テラ	10^{12}	T	ピコ	10^{-12}	p
ギガ	10^{9}	G	ナノ	10^{-9}	n
メガ	10^{6}	Ma	マイクロ	10^{-6}	u
キロ	10^{3}	K	ミリ	10^{-3}	m
ヘクト	10^{2}	H	センチ	10^{-2}	c
デカ	10^{1}	Da	デシ	10^{-1}	d
*これらの省略形は、単一ケース省略形の ISO 仕様の中では定義されていない。					

図7−9は、共通のISO誘導単位の省略形を列挙する。それに含まれるものは、一般的な単位の標準の単位省略形（例えばミリ当量）、国際単位、mm（Hg）、そして数えるために除法記号によって示すもの、分母だけで分子のないもの、例えば／c、であって上記に引用したISO規格の一部でないものである。我々は、単位表を拡張して、薬ルートおよび生理学上の測定量を一層受け入れ、またその他の方法でバージョン2.2のギャップを埋めた。

我々は、単位の定義においてIUPAC1995のシルバーブック2に一般に従った。しかしながら、IUPACは、単位を報告し表示するための基準を指定し、それらを識別するために8ビット・データセットを使用する。この規格は、患者情報の送信に関係がある。したがって、我々は大文字、小文字に無関係な英字、および少数の特殊文字（例えば、「.」、「／」、「（」、「）」、「*」、および「__」）に限定して、送信中に起こりうる混乱を回避した。したがって、我々はISO 2955-1983（情報処理－制限のある文字セットを持ったシステム中の、SIおよび他の単位の表現）、およびANSIX3.50-1986（制限のある文字セットを持ったシステム中の、米国の慣習的な単位、SIおよび

JAHIS © 2012 All right reserved

他の単位の表現）の、大文字、小文字に無関係の単位省略形を、それらが定義されている場合、使用する。これは、場合によってはIUPAC省略形がISO+と異なる省略形を持つことを意味する。例えばIUPAC省略形が標準の英字だけを使用していたとしてもである。例えば、パスカルはIUPACの中のではPaと略される。しかしISO+（ISO 2955に従う）の中ではPALである。なぜならPaは大文字、小文字に無関係な表示として（Paと）見るとピコアンペアを意味するからである。しかしながら、送信用の要件は、エンドユーザに紙またはビデオで報告するプレゼンテーションのためIUPAC基準を使用することを妨げない。
すべての単位省略形は大文字、小文字に無関係である。ミリリットルは、ML、mlあるいはmLと書くことができる。このテーブルでは、我々はすべての省略形に対して小文字を使用した。ただしLは大文字にした。数字の1（1）と混同しないようにである。これは表示方法の変更であって規則の変更ではない。システムとしては通常どおり大文字または小文字で引き続き送信すべきである。

説7.18.4. 図7-9-「一般的なISO誘導単位およびISO拡張子」を参照する。

ローカルの単位コード
ローカルコードは、第3の成分の中で99zzzのコード・ソースを示すことによって単位に使用できる。ここで99zzzは英数字の文字列である。ローカルコードの場合には、コードのテキスト名あるいは単位の記述も（第2の成分中で）送信されるべきである。その結果を受信システムが、別のサービスによって送られた同じ測定の結果と比較できるようにするためである（2章の節2.9「データ型」を参照）。「L」はコードがローカルに定義されることを示すために第3の成分に保存されるべきである。さらに特定化されたローカルコード指示も、CWEデータ型定義中で指定されたように、使用できる。

OBX-7　References Range 基準値範囲 (ST)　00575

定義：　検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-8　Abnormal Flags 異常フラグ (IS)　00576

定義：　この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、この値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである：　S＝敏感；R＝耐性；I＝中間；MS＝少し敏感；VS＝過敏。（詳細については、ASTM　1238－調査－を参照）。採りうる値については、HL7テーブル0078－異常フラグ－を参照。
検査室で、胸部X線あるいは微生物培養などのテキスト・レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合はN、異常な場合はAとして報告すべきである。複数のコード（例えば異常と悪化）を報告する場合は、反復区切り文字（例えばA～W）により分離されるだろう。

HL7 テーブル 0078 – Abnormal flags 異常フラグ

値	内容
L	基準値下限以下
H	基準値上限以上
LL	パニック下限以下
HH	パニック上限以上
<	測定限界下限未満
>	測定限界上限超
N	正常（非数値結果に適用）
A	異常（非数値結果に適用）
AA	非常に異常（数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される
Null	範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	大幅な上昇変化
D	大幅な下降変化
B	改善－－方向が適用されない場合使用
W	悪化－－方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	敏感

JAHIS © 2012 All right reserved.

値	内容
R	耐性
I	中間
MS	少し敏感
VS	過敏

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きによって報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートはありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5－検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8－異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBXの中で報告できる。

OBX-9　Probability 確率 (NM)　00577

定義：　定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-10　Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID)　00578

定義：判定の元になった集団を指示。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-11　Observe Result Status 検査結果状態 (ID)　00579

定義：　採りうるコードについては、HL7テーブル0085－検査結果状態－を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。
検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120分など）、OBXセグメントの結果状態を"O"とすることでOMGメッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるがOBX-2、OBX-5はNullである。
【放射線】患者プロファイル情報（感染症やアレルギーなど）はその他の禁忌情報（検体検査結果情報など）と共に、所見／結果情報として纏めて記述する。検査中の場合は‘I’（保留）を使用する。なお検査依頼メッセージでは、‘O’のみ使用する。但し､プロファイル情報など検査に必要な情報の場合は、検査依頼メッセージであっても、検査済みのプロファイル情報という意味で、‘F’を使用する。他の分野でも扱っている歩行状態（独歩、介助など）はOBRセグメントで記述する。

HL7テーブル 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result　到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record　OBXレコードを削除する
F	Final results;　Can only be changed with a corrected result.　最終結果：　修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending　臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought.
O	Order detail desctiption only (no result) 依頼詳細記述　（結果なし）
P	Preliminary results　事前結果
R	Results entered -- not verified　結果を入力　ーー　未検証
S	Partial results　部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation　この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final.　Without retransmitting results already sent as ‘preliminary.　結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient

OBX-12　Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS)　00580

定義：　測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-13　User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST)　00581

定義：　これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを

JAHIS © 2012 All right reserved

記録できるようになる。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-14　Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS)　00582

定義：　検査日時は撮影検査が行われた日時である。

OBX-15　Producer's ID 実施者 ID (CWE)　00583

定義：　検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16　Responsible Observer 検査責任者 (XCN)　00584

定義：　要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

OBX-17　Observation Method 検査方法 (CWE)　00936

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。
【放射線】放射線検査では使用しない。

OBX-18　Equipment instance identifier 装置識別ＩＤ (EI)　01479

Components: <entity identifier (ST)> ^ <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別ＩＤである。これは、施設の装置マスタリストからきている識別 ID である。マスタリストにおいて施設は namespace ID をもとに、若しくはそれがない場合は実施者 ID（OBX-15)をもとに識別される。装置タイプ、シリアルナンバーなどの情報はマスタリストより取得することが可能であろうが、それらの情報を全ての OBX に格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる（低階層が先)。つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

OBX-19　Date/time of the analysis 分析日付　(TS)　01480

定義：このフィールドは、実装置ＩＤで指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。
【放射線】放射線検査では使用しない。

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.8 TQ1 - Timing/Quantity　タイミング/数量セグメント

TQ1 セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

【放射線】放射線では、従来OBR-27を使用していた検査の優先度にTQ1-9を使用する。優先度を指定しない場合でもデフォルトの"R"を指定する。従ってTQ1セグメントは必須とする。

TQ1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	O	O			01627	Set ID - TQ1　TQ1をIDにセット	
2	20	CQ	O	O			01628	Quantity　数量	
3	540	RPT	O	O	Y	0335	01629	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	20	TM	O	O	Y		01630	Explicit Time　明示的な時間	
5	20	CQ	O	O	Y		01631	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	20	CQ	O	O			01632	Service Duration　サービス期間	
7	26	TS	O	O			01633	Start date/time　開始日時	
8	26	TS	O	O			01634	End date/time　終了日時	
9	250	CWE	O	R	Y	0485	01635	Priority　優先度	
10	250	TX	O	O			01636	Condition text　条件テキスト	
11	250	TX	O	O			01637	Text instruction　テキスト指令	
12	10	ID	C	C		0427	01638	Conjunction　連結	
13	20	CQ	O	O			01639	Occurrence duration　発生期間	
14	10	NM	O	O			01640	Total occurrence's　総発生	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

TQ1 フィールド定義

TQ1-1　Set ID - TQ1　(SI)　01627

定義：最初の伝送時、シーケンス番号は１、二回目の伝送時、シーケンス番号は２、以下同順。
【放射線】1 を指定する。

TQ1-2　数量　(CQ)　01628

Components:　<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
Subcomponents for Units (CWE):　<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

JAHIS © 2012 All right reserved

TQ1-3　繰返しパターン　(RPT)　01629

Components:　<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

Subcomponents for Repeat Pattern Code (CWE):　<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度と SIG コード表と同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎日就寝時は、"|QD~HS|"として繰り返される。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様が開始する時を示す。TQ1-12 の結合フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

TQ1-4　明示的時間　(TM)　01630

定義：このフィールドは TQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。D このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースで TQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求（TQ1-7 によって与えられる）の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

TQ1-5　相対的時間と単位　(CQ)　01631

Components:　<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

Subcomponents for Units (CWE):　<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位コンポーネントは、時間単位に制約される。

例:

```
TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+  - Q1H is defined with an interval between services
of 60 minutes
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+  - Q6H is defined with an interval between services of
6 hours
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+  - QD is defined with an interval between services of 1
day
```

TQ1-6　サービス期間 Service Duration　(CQ)　01632

Components:　<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

Subcomponents for Units (CWE):　<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワイヤープールを 3 日間に一日 20 分。3 日ともサービス期間。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-7　開始日/時間　(TS)　01633

Components:　<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

JAHIS © 2012 All right reserved.

定義：このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日/時間を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日/時間は暗示されるかサービス要求記録（例えば緊急-STAT）の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。
サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

TQ1-8　終了日/時間　(TS)　01634

Components:　<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日/時間を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施が終了日/時間を記入するかも知れない。それを受け取る施設と実際開始時間をベースとして。
終了日/時間の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日/時間によって指定された最早日/時間で停止されるべき。

TQ1-9　優先度　(CWE)　01635

Components:　<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求の優先度を記述する。

【放射線】優先度は以下に示す通りであるが、優先度を指定しない場合でも、デフォルトの”R”を指定する必要があり、省略はしない。

例）R
　　S^緊急

HL7テーブル 0485 – Extended Priority Codes 拡張優先度コード

値	内容	コメント
S	Stat	最も高い優先度（緊急）
A	ASAP	S オーダの後で記入（できるだけ早く）
R	Routine	デフォルト（ルーチン）
P	Preop	（術前）
C	Callback	
T	Timing critical	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。例えば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値＞秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値＞分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値＞時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値＞日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値＞週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値＞月以内であることが重要
PRN	As needed	

TQ1-10　条件テキスト　(TX)　01636

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。
このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。

TQ1-11　テキスト指令　(TX)　01637

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。（オプション）

TQ1-12　連結　(ID)　01638

定義：このフィールドは、２番目の TQ1 セグメントを従える。可能な値に関しては、*HL7 テーブル 0472 - TQ 連結 ID* を参照のこと。

JAHIS © 2012 All right reserved

HL7テーブル 0472 – TQ Conjunction ID TQ連結ID

値	内容	コメント
S	同期（Synchronous）	同期. 今回の指定の後に次の指定を行う(*TQ1-7－開始日時*,*および TQ1-8－終了日時*により制限を受けなければ）。“S”指定は、最初のタイミング･シーケンスの後に 2 番目のタイミング･シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の 1 時間は Q15 分ごとに血圧を測定し、次の日には 2 時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	非同期（Asynchronous）	今回の指定と並行して次の指定を行う(*TQ1-7－開始日時*,*および TQ1-8－終了日時*により制限を受けなければ）。連結“A”により、投薬時などに散見される、2 つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン 1 錠、火曜、木曜、土曜、日曜には 1／2 錠。
C	これは開始時間である (Actuation Time)	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき（採血など）時間･優先度から、サービスを終了すべき（結果報告など）時間･優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、*TQ1-8 終了日時及び TQ1-6 継続時間*の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この 2 つの成分のうち 1 つだけが存在する。

条件ルール：TQ1 セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1 セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13　発生期間　(CQ)　01639

Components:　<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

Subcomponents for Units (CWE):　<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義 : このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。 このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。

例えばワールプールを３日間、１日で２０分を３回。ＴＱオプションで繰り返し無し。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-14　発生総数　(NM)　01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日/時間(TQ1-8)と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日/時間を越えて延びる場合は、終了日/時間を優先する。その他の場合は発生数を優先する。

例：ワールプールを３日間、１日で２０分を３回。総発生数が９回。The total occurrences would be 9.

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```


JAHIS © 2012 All right reserved.

7.9 IPC - Imaging Procedure Control Segment
画像手続き制御セグメント

IPC セグメントは画像サービス要求を実行するのに必要なタスクに関する情報を含んでいる。この情報には、場所、タイプ、機器（モダリティ）のインスタンスＩＤや段階（プロシジャのステップ）が含まれる。

IPC属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	80	EI	R	R			01330	Accession Identifier　受付番号	
2	22	EI	R	O			01658	Requested Procedure ID　要求手続きID	
3	70	EI	R	R			01659	Study Instance UID　検査インスタンスUID	
4	22	EI	R	O			01660	Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID	
5	16	CWE	O	R			01661	Modality　モダリティ	
6	250	CWE	O	O	Y		01662	Protocol Code　プロトコルコード	
7	22	EI	O	O			01663	Scheduled Station Name　予約済ステーション名	
8	250	CWE	O	O	Y		01664	Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所	
9	16	ST	O	O			01665	Scheduled AE Title　予約済AEタイトル	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

IPC フィールド定義

IPC-1 Accession Identifier 受付番号(EI) 01330

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義 : RIS によって生成された画像サービス（要求）に対する実施オーダを識別する識別子である。この番号は、オーダ実施番号と１対１に対応するが、RIS による作業を内部的に追跡するのに使用され、かつ部門内で機器間のコミュニケーションにも使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0050)については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-2 Requested Procedure ID 要求手続き ID(EI) 01658

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

定義：画像サービスのオーダの一部として実行する RIS によって選択された要求手続きの識別子を表す。このフィールドの最初の要素は、要求手続きを特定するための文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。この文字列は、オーダ内の要求手続きを一意に特定できる必要がある(受付番号=accession number で指定される)。この固有性は、時間の経過によらず一貫していなければならない。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、ワークフロー管理用 RIS の ID を含む。これは、ＨＤデータ型である。第二成分は、ユーザ定義のコード値で、これはネットワー

JAHIS © 2012 All right reserved

クの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。要求手続きの第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-3 Study Instance UID 検査インスタンス UID(EI) 01659

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：要求手続きによって収集すべきである画像や他の DICOM オブジェクトに対して、RIS によって割り当てられた画像検査のグローバルな識別子である。これは Entry Identifier data type のケースである。第一成分は検査を特定する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 64 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0020,000D)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、RIS の ID を含む。これは、ＨＤデータ型である。第二成分は、ユーザ定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。検査インスタンス UID の第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-4 Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップ ID(EI) 01660

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：要求手続きの特定の手続きステップ（副手続き）の識別子である。この要求手続きは、RIS が画像サービスのオーダの対として選択した手順である。これは Entry Identifier data type のケースである。第一成分は、手続きステップを識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0009)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、RIS の ID を含む。この ID は、HD データ型である。第二成分はユーザ定義のコード値でこれはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。要求手続き番号[1]の第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-5 Modality モダリティ(CWE) 01661

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：手続きステップの実行によりデータ収集を要求された設備のタイプ。収集されたデータは、要求手続きに対応した画像検査のイメージを生成するために使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0060)については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-6 Protocol Code プロトコルコード(CWE) 01662

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：予約済手続きステップの実行するプロトコルを識別する登録をコード化した。プロトコルコードは、オペレータの操作のように機器の設定を識別するかもしれない。 プロトコルは、特定の手続きステップを実行するための手続き計画によって記述された動作の仕様である。予約済手続き計画は、１つ以上の手続きコードで伝達される唯一のプロトコルを含んでいる。プロトコルインスタンスを特定するコードは、ローカルに確立されるか、機器メーカや専門家団体によって提供されたプロトコルカタログから選択される。複数プロトコルは、１つの予約済手続きステップには存在しない。このフィールドの第一成分から第三成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0008)については DICOM Part3 を参照のこと。DICOM との互換性を保つために第一成分の文字数は 16 桁に、第二成分の文字数は 64 桁に制限する必要がある。

IPC-7 Scheduled Station Name 予約済ステーション名(EI) 01663

Components: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースのインスタンスを特定する。このフィールドの第一成分は、特定の機器を識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す

[1] 予約済み手続きステップ ID の誤り

JAHIS © 2012 All right reserved.

DICOM 属性(0040,0010)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分は HD データ型により組織を識別する。

IPC-8 Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所(CWE) 01664

Components: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースに関するローカルに定義された物理的な位置を指定する。通常、位置は地理的に定義（例えば構内や建物、フロアなどで識別）されているが、別の意味で形成された設備の識別のために使用されることもある。フィールドの値は、ローカルに定義されたコード構成により得られる。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0011)については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-9 Scheduled Station AE Title 予約済ステーション AE タイトル(ST) 01665

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースの AE タイトルを含む。AE タイトルは、通信用アドレス特定を目的とした DICOM 互換のインスタンスを識別する ID である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。

JAHIS © 2012 All right reserved

7.10 MSA - Message Acknowledgment Segment
メッセージ応答セグメント

MSA セグメントは、他のメッセージに対する肯定応答の特性を定義する。

MSA属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	2	ID	R	R		0008	00018	Acknowledgment Code 肯定応答ｺｰﾄﾞ	
2	20	ST	R	R			00010	Message Control ID ﾒｯｾｰｼﾞ 制御ID	
3	80	ST	B	B			00020	Text Message テキストメッセージ	
4	15	NM	O	O			00021	Expected Sequence Number 予想ｼｰｹﾝｽ	
5			取消	取消			00022	Delayed Acknowledgment Type 遅延肯定応答ﾀｲﾌﾟ	
6	250	CWE	B	B		0357	00023	Error Condition ｴﾗｰ状態	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

MSA フィールド定義

MSA- 1 Acknowledgment Code 肯定応答ｺｰﾄﾞ 00018

定義： このフィールドでは肯定応答コードを含んでおり、メッセージ処理規則に従っている。HL7テーブル0008－肯定応答コードを参照。

HL7テーブル 0008 - Acknowledgment Code 肯定応答コード

Value	Description
AA	基本モード:アプリケーション受諾 拡張モード:アプリケーション肯定応答:受諾
AE	基本モード:アプリケーションエラー 拡張モード:アプリケーション肯定応答:エラー
AR	基本モード:アプリケーションリジェクト 拡張モード:アプリケーション肯定応答:リジェクト
CA	拡張モード:受諾肯定応答:コミット受諾
CWE	拡張モード:受諾肯定応:コミットエラー
CR	拡張モード:受諾肯定応:コミットリジェクト

MSA-2 Message Control ID メッセージ制御 ID （ST） 00010

定義：このフィールドは送信システムから送られてきたメッセージのメッセージ制御IDを含んでいる。送信システムは、この応答と、それが目的とするメッセージを関連づける。

MSA-3 Text Message テキストメッセージ （ST） 00020

定義： エラー条件をより詳細に記述するオプションのテキストフィールド。このテキストは、エラーログに印刷するか、あるいはエンドユーザに提示することができる。

MSA-4 Expected Sequence Number 次に来るべきシーケンス番号 （NM） 00021

定義： シーケンス番号プロトコルで使用するオプションの数値フィールド。

JAHIS © 2012 All right reserved.

MSA-5 Delayed Acknowledgment Type　遅延肯定応答タイプ　（ID）　00022

定義：　このフィールドは下位互換性のためのものである。

HL7テーブル 0102 - Delayed acknowledgment type 遅延肯定応答タイプ

Value	Description
D	メッセージが受領され、後の処理に備えて蓄積された
F	処理の後の承認

注意:MSA-5はv2.2で否定されたので、詳細はv2.5の規格からは削除されている。

MSA-6 Error Condition　エラー条件　（CWE）　00023

Components:　<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

定義：このフィールドは肯定応答システムがユーザ定義のエラーコードを使用し、ARタイプまたはAEタイプの肯定応答をさらに規定することができる。このフィールドは、MSA-3ーテキストメッセージの代わりに一般に使われる。

※エラーコードに関しては両者間で調整の上用いる。

MSA-6はHL7v2.4で否決された。ERRセグメントを参照のこと。ERRセグメントはエラー状況についてより詳細な記述が可能である。

JAHIS © 2012 All right reserved

7.11 ERR - Error Segment エラーセグメント

ERR セグメントを使用して、エラーコメントを肯定応答メッセージに加える。

ERR属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME	NOTE
1	493	ELD	B	B	Y		00024	エラーコードと位置	
2	18	ERL	O	O	Y		01812	エラー位置	
3	705	CWE	R	R		0357	01813	HL7エラーコード	
4	2	ID	R	R		0516	01814	影響度	
5	705	CWE	O	O		0533	01815	アプリケーションエラーコード	
6	80	ST	O	O	Y/10		01816	アプリケーションエラーパラメータ	
7	2048	TX	O	O			01817	診断情報	
8	250	TX	O	O			01818	ユーザメッセージ	
9	20	IS	O	O	Y	0517	01819	人への通知指標	
10	705	CWE	O	O		0518	01820	無効型	
11	705	CWE	O	O	Y	0519	01821	無効理由コード	
12	652	XTN	O	O	Y		01822	ヘルプデスクコンタクトポイント	

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site

Repetition

- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ERR フィールド定義

ERR-1 エラーコードとロケーション (ELD) 00024

Components: <セグメント ID (ST)> ^ <セグメントシーケンス (NM)> ^ <フィールドポジション (NM)> ^ <コード識別エラー (CWE)>

コード識別エラーの副成分 for Code Identifying Error (CWE): 〈識別子 (ST)〉& 〈テキスト (ST)〉& 〈コード体系名称 (ID)〉& 〈代替識別子 (ST)〉& 〈代替テキスト (ST)〉& 〈代替コード体系名称 (ID)〉

定義:このフィールドは別のメッセージ内の誤ったセグメントを識別する。V2.5 のみにおいて下位互換性のため維持される:ERR-2 と ERR-3 をかわりに参照のこと。

有効な値については HL7 テーブル 0357-メッセージエラー条件コード を参照のこと

ERR-2 エラー位置 (ERL) 01812

Componets: <セグメントID (ST)> ^ <セグメントシーケンス(NM)> ^ <フィールドポジション (NM)> ^ <フィールド頻度 (NM)> ^ <成分番号 (NM)> ^ <副成分番号 (NM)>

定義:識別されたエラー、警告、もしくはメッセージに関係するメッセージ内の位置を識別する。もし複数の反復が存在した場合、エラーは場所を組み合わせた値に起因する。

ERR-3 HL7 エラーコード (CWE) 01813

Components: <識別子 (ST)> ^ <テキスト (ST)> ^ <コード体系名称 (ID)> ^ <代替識別子 (ST)> ^ <代替テキスト (ST)> ^ <代替コード体系名称 (ID)> ^ <コード体系バージョンID (ST)> ^ <代替コード体系バージョンID (ST)> ^ <オリジナルテキスト (ST)>

JAHIS © 2012 All right reserved.

定義:HL7(コミュニケーション)エラーコードを識別する。有効な値については HL7 テーブル 0357-メッセージエラー条件コードを参照のこと。

HL7 テーブル 0357 - Message Error Condition Codes メッセージエラー条件表

値	説明	コメント
0	メッセージ受諾	成功。オプションでは、AA が成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか､要求されたセグメントが失われている
101	要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えば NM フィールドが”FOO”を含んでいる
103	表の値が見つからない	エラー: データ型 ID か IS のフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は提供されていない
201	提供されていないイベントコード	却下:そのイベントコードは提供されていない
202	提供されていない処理 ID	却下:その処理 ID は提供されていない
203	提供されていないバージョン ID	却下:そのヴァージョン ID は提供されていない
204	不明なキー識別子	却下: 患者、オーダ等の ID が見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば存在しない患者の転送
205	キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等の ID が既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる（許可、新オーダ等）
206	アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった（例えばデータベースのロック）
207	アプリケーション内部エラー	却下: 他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERR-4 影響度 (ID) 01814

定義:アプリケーションエラーの影響度を識別する。もし何かがエラーであるとわかると、警告や情報にアプリケーションがそのエラー内容に対処する方法が示される。有効な値は HL7 テーブル 0516-エラー影響度を参照のこと。もし ERR-3 の値が”0”の場合、ERR-4 の値は”I”となる。

例:警告は、注意すべきことがあるが、それは自動的に処理されず、さらに情報が消失してしまったこと示すために使われる。

情報の例:要求を受理した際、受理者は下限値の範囲内であることを示してよい。

HL7 テーブル 0516 - Error severity エラー影響度

値	説明	コメント
W	警告	トランザクションは成功したが、何か問題がある
I	情報	トランザクションは成功したが、何か情報を含む，例）患者へ伝えるべき情報
E	エラー	トランザクションが失敗した。

ERR-5 アプリケーションエラーコード (CWE) 01815

Componets: <識別子 (ST)> ^ <テキスト (ST)> ^ <コード体系名称 (ID)> ^ <代替識別子 (ST)> ^ <代替テキスト (ST)> ^ <代替コード体系名称 (ID)> ^ <コード体系バージョンID (ST)> ^ <代替コード体系バージョンID (ST)> ^ <オリジナルテキスト (ST)>

定義:発生した特定のエラーを識別するためのアプリケーション特定のコード。推奨される値は HL7 テーブル 0533-アプリケーションエラーコードを参照のこと。

もしコードと関連するメッセージにパラメータがある場合、メッセージは java .text.MessageFormat approach[4]フォーマットで表されることが推奨されている。このスタイルはパラメータ型の情報に数値、データ、時間を供給することができ、それらは言語に合わせて適当にフォーマットされる。

HL7 テーブル 0533 - Application Error Code アプリケーションエラーコード

値	記述	コメント
	推奨値なし	

ERR-6 アプリケーションエラーパラメータ (ST) 01816

定義:特別なエラー条件/警告/その他を理解するために､アプリケーションエラーコードと共に付加される追加情報。このフィールドは最大 10 パラメータまで反復が可能である。

例:ERR-5 で指定されているアプリケーションエラーコードが英語のメッセージ”この患者は、{1,日付,媒体}までの期間、{0,数字,通貨単位} の免責をうけることができる”と一致し、ERR-6 における最初の 2 つの反復が”250”と”20021231”であった場合、アメリカの受信アプリケーションは”この患者は 2002 年 12 月 31 日までの期間、250 ドルの免責をうけることができる”というメッセージを表示する。

JAHIS © 2012 All right reserved

ERR-7　診断情報　(TX)　01817

定義:ヘルプデスクや、問題を診断するサポート人物によって使われる情報。

ERR-8　ユーザメッセージ　(TX)　01818

定義:アプリケーションユーザに対して表示されるテキストメッセージ。
例:
|この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|

これは実際のエラーコードと違い、より詳細な診断情報を提供する。

ERR-9　人への通知指標　(IS)　01819

定義:誰(だれでも)に対してエラーを知らせるかを示すコード。このフィールドはまた、特定の人物にエラーを知らせてはいけない場合にも使用される（患者に知らせてはいけない場合など)。推奨される値はテーブル 0517-情報人物コードを参照のこと

HL7 テーブル 0517 – Inform Person Code 情報人物コード

値	説明	コメント
PAT	患者に知らせる	
NPAT	患者に知らせてはいけない	
USR	ユーザに知らせる	
HD	ヘルプデスクに知らせる	

ERR-10　無効型　(CWE)　01820

Componets:　<識別子 (ST)> ^ <テキスト (ST)> ^ <コード体系名称 (ID)> ^ <代替識別子 (ST)> ^ <代替テキスト (ST)> ^ <代替コード体系名称 (ID)> ^ <コード体系バージョンID (ST)> ^ <代替コード体系バージョンID (ST)> ^ <オリジナルテキスト (ST)>

定義:特定のエラーを無効にする際に使われる無効型を識別する。推奨される値は HL7 テーブル 0518 無効型を参照のこと。

HL7 テーブル 0518 - Override Type 無効型

値	説明	コメント
EXTN	拡張無効	命令された期間より長くサービスを実行する際に指定する無効
INLV	間隔無効	命令された間隔よりも早くサービスの反復を実行する際に指定される無効
EQV	等価無効	システムが事前に命令されたサービスと等価であると認識できない命令を実行する際に指定される無効

ERR-11　無効理由コード　(CWE)　01821

Components:　<識別子 (ST)> ^ <テキスト (ST)> ^ <コード体系名称 (ID)> ^ <代替識別子 (ST)> ^ <代替テキスト (ST)> ^ <代替コード体系名称 (ID)> ^ <コード体系バージョンID (ST)> ^ <代替コード体系バージョンID (ST)> ^ <オリジナルテキスト (ST)>

定義:エラーを発生させたアプリケーション規則を無効にした際に使われた無効コードのリストを提供する。推奨される値は HL7 テーブル 0519-無効理由を参照のこと

HL7 テーブル 0519 - Override Reason 無効理由

値	説明	コメント
…	推奨値なし	

ERR-12　ヘルプデスクコンタクトポイント　(XTN)　01822

Componets:　<記述電話番号 (ST)> ^ <遠距離通話使用コード (ID)> ^ <遠距離通話機器型 (ID)> ^ <Eメールアドレス (ST)> ^ <国コード (NM)> ^ <地域/町コード (NM)> ^ <地域番号 (NM)> ^ <拡張 (NM)> ^ <任意テキスト (ST)> ^ <拡張電話局番 (ST)> ^ <特別ダイアルコード (ST)> ^ <形式外電話番号　(ST)>

定義:特定のエラーに関係するヘルプデスクサポートの電話、E メール、ファックスその他関係のある番号のリスト。

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.12 QRD - Query Definition Segment　問合せ定義セグメント

QRD セグメントを使用して問合せを定義する。応答では問い合わせメッセージの QRD セグメントをエコーバックする。

QRD属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	26	TS	R	R			00025	Query Date/Time 照会日付/時間	
2	1	ID	R	R		0106	00026	Query Format Code 照会フォーマットコード	
3	1	ID	R	R		0091	00027	Query Priority 照会優先度	
4	10	ST	R	R			00028	Query ID 照会ID	
5	1	ID	O	N		0107	00029	Deferred Response Type 遅延応答型	
6	26	TS	O	N			00030	Deferred Response Date/Time 遅延応答日付/時間	
7	10	CQ	R	R		0126	00031	Quantity Limited Request 量限定要請	
8	250	XCN	R	R	Y		00032	Who Subject Filter 対象人物フィルタ	
9	250	CWE	R	R	Y	0048	00033	What Subject Filter対象主題フィルタ	
10	250	CWE	R	R	Y		00034	What Department Data Code 対象部門データコード	
11	20	VR	O	O	Y		00035	What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子	
12	1	ID	O	O		0108	00036	Query Results level 照会結果レベル	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

QRD フィールド定義

QRD-1　Query Date/Time 問合せ日時（TS）00025

定義：このフィールドはアプリケーションプログラムが問合せを作成した日付を含んでいる。

QRD-2　Query Format Code 問合せフォーマットコード（ID）00026

定義：このフィールドでは、採りうるコードについては、HL7テーブル0106－問合せフォーマットコードを参照。
通常はR（診療記録用モード）を指定する。

HL7テーブル0106 - Query/Response Format Code　問合せフォーマットコード

Value	Description
D	応答が表示モードにある
R	応答が診療記録用モードにある
T	応答が表用フォーマットにある

QRD-3　Query Priority　問合せ優先度（ID）00027

定義：このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。採りうるコードについては、HL7テーブル0091－問合せ優先度参照。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。

JAHIS © 2012 All right reserved

D（遅延応答）はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付／時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7テーブル0091 - Query Priority 問合せ優先度

Value	Description
D	延引
I	即時

QRD-4 Query ID 問合せ ID（ST）00028

定義：このフィールドはその問合せに対する一意な識別子を含んでいる。問合せアプリケーションが割り当てる。応答アプリケーションがそのまま返す。

QRD-5 Deferred Response Type 遅延応答タイプ（ID）00029

定義 : このフィールドでは採りうる値については、HL7テーブル0107－遅延応答タイプを参照。
QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

HL7テーブル0107 - Deferred Response Type 遅延応答タイプ

Value	Description
B	指定された日付／時間の前に
L	指定された日付／時間の後に

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日時（TS）00030

定義：このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記QRD-5－遅延応答タイプを参照）。
QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

QRD-7 Quantity Limited Request 数量限定要求（CQ）00031

Components: <quantity (NM) ^ <units (CWE)>
定義 : このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第2成分内で指定した単位で与えられた数値である。採りうる値については、HL7テーブル0126－数量限定要求を参照。デフォルトはLIである。
臨床検査システムにおいては通常RD（診療記録）を指定する。

HL7テーブル0126 - Quantity Limited Request 量限定要請

Value	Description
CH	文字
LI	行
PG	ページ
RD	診療記録
ZO	ローカルに定義される

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ（XCN）00032

Components: <ID number (ST)> ^ <family name (ST)> ^ <given name (ST)> ^ <middle initial or name (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <source table (IS)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <name type code (ID)> ^ <code identifying the check digit scheme employed(ID)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)>
Subcomponents of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
Subcomponents of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
定義：対象人物、つまりだれに関する問合せかを識別する。
通常の運用では次のフォーマットになる。

患者ID^姓^名

JAHIS © 2012 All right reserved.

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。（２バイトコードも可）
（注）このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合はQRD-10（対象部門データコード）で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合はQRD-10を使用しないものとする。

QRD-9　What Subject Filter 対象主題フィルタ（CWE）00033

Components: <identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>
定義：このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。
OSQメッセージ（オーダ照会）においてはORDを使用する。

HL7テーブル0048 - What Subject Filter 対象主題フィルタ

Value	Description
ADV	助言／診断
ANU	看護ユニットルックアップ（ベッドにいる患者を返す。空きベッドは除く）
APN	患者名ルックアップ
APP	医師ルックアップ
ARN	看護ユニットルックアップ（ベッドの患者を返す。空きベッドも含む）
APM	カルテ番号問合せ。そのカルテ番号の受付け番号を返す。
APA	口座番号問合せ。一致した受付け番号を返す。
CAN	取り消し。問合せを取り消すために使用される。
DEM	デモグラフィックス
FIN	財務
GOL	目標
MRI	最も最近の入院患者
MRO	最も最近の来院患者
NCK	ネットワーク時刻
NSC	ネットワーク状態変更
NST	ネットワーク統計
ORD	オーダ
OTH	他
PRB	問題
PRO	手順
RES	結果
RAR	処方管理情報
RER	処方コード化オーダ情報
RDR	処方調剤情報
RGR	処方投与情報
ROR	処方箋情報
SAL	すべての予約関連情報。空いた予約枠、予約された予約枠、予約停止枠予約枠を含む
SBK	識別された予定における予約された予約枠
SBL	識別された予定における予約停止枠予約枠
SOP	識別された予定における空いた予約枠
SSA	単一の予約に利用できる時間予約枠
SSR	再度の予約に利用できる時間予約枠
STA	状態
VXI	予防接種情報

QRD-10　What Department Data Code 対象部門データコード（CWE）00034

Components: <identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>
定義：このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切ることにより、複数の発生を含むことができる。
本フィールドには、原則としてORC-2（依頼者番号）を指定するものとする。
検体番号等でやり取りする必要がある場合には、HIS側－LIS側両者で話し合って内容を決めて

JAHIS © 2012 All right reserved

おくこと。

QRD-11　What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子（VR）00035

Components: <first data code value (ST)> ^ <last data code value (ST)>
定義：このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始／停止が含まれることがある。
QRD-10で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

QRD-12　Query Results level 結果レベル（ID）00036

定義：このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。採りうるコードについては、HL7テーブル0108－問合せ結果レベルを参照。
臨床検査依頼照会では通常はO（オーダとオーダ状態）を指定する。
臨床検査結果照会では通常はT（すべての結果）を指定する。

HL7テーブル0108 - Query Results level 問合せ結果レベル

Value	Description
O	オーダとオーダ状態
R	長文を除いた結果
S	状態のみ
T	すべての結果

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.13 QRF - Query Filter Segment　問合せフィルタセグメント

QRF セグメントは QRD セグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。応答では問い合わせメッセージの QRF セグメントをエコーバックする。

QRF属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	20	ST	R	R	Y		00037	Where Subject Filter 対象場所フィルタ	
2	26	TS	O	O			00038	When Data Start Date/Time 対象データ開始日時	B/N
3	26	TS	O	O			00039	When Data End Date/Time 対象データ終了日時	B/N
4	60	ST	O	N	Y		00040	What User Qualifier 対象ユーザ資格名	
5	60	ST	O	N	Y		00041	Other QRY Subject Filter 他のQRY主題フィルタ	
6	12	ID	O	O	Y	0156	00042	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子	
7	12	ID	O	O	Y	0157	00043	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子	
8	12	ID	O	O	Y	0158	00044	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子	
9	60	TQ	O	O			00694	When Quantity/Timing Qualifier 数量/タイミング修飾子	
10	10	NM	O	O			01442	Search Confidence Threshold　サーチ範囲	

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site

Repetition

- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

QRF フィールド定義

QRF-1　Where Subject Filter 対象場所フィルタ（ST）00037

定義：このフィールドはその問合せが関連する部門、システム、サブシステムを識別する。このフィールドは、LAB~HEMOなどのように繰り返すことができる。

QRF-2　When Data Start Date/Time 対象データ開始日時（TS）00038

定義：このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-3　When Data End Date/Time 対象データ終了日時（TS）00039

定義：このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-4　What User Qualifier 対象ユーザ修飾子（ST）00040

定義：このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-5　Other QRY Subject Filter 他の QRY 対象フィルタ（ST）00041

定義：このフィールドは2つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。

JAHIS © 2012 All right reserved

通常、本フィールドは使用しない。

QRF-6　Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子（ID）00042

定義 : このフィールドはQRF-2－対象データ開始日時とQRF-3－対象データ終了日時で参照される日付のタイプを指定する。
臨床検査依頼照会では通常はSCHD（予定日時）を指定する。

HL7テーブル0156 - Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子

Value	Description
ANY	範囲内の任意の日時
COL	収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等
ORD	オーダ日時
RCT	取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領
REP	結果報告日時。臨床検査部門での報告日時
SCHED	予定日時

QRF-7　Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子（ID）00043

定義 : このフィールドはQRF-2－対象データ開始日時およびQRF-3対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。
通常はANY（任意の状態）を指定する。

HL7テーブル0157 - Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子

Value	Description
ANY	任意の状態
CFN	現在の最終値。最終か修正かを問わない。
COR	修正のみ（修正付きの最終なし）
FIN	最終のみ（修正なし）
PRE	予備
REP	報告完了日時

QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子（ID）00044

定義：このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。
通常はREV（範囲内の全ての値）を指定する。

HL7テーブル0158 - Date/Time Selection Qualifier 日時選択資格要素

Value	Description
1ST	範囲内の最初の値
ALL	範囲内のすべての値
LST	範囲内の最終値
REV	範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの（別途指示がないかぎりこれがデフォルトである）

QRF-9　When Quantity/Timing Qualifier タイミング／量修飾のとき（TQ）00694

Components: <quantity (CQ)> ^ <interval (CM)> ^ <duration> ^ <start date/time (TS)> ^ <end date/time (TS)> ^ <priority (ID)> ^ <condition (ST)> ^ <text (TX)> ^ <conjunction (ID)> ^ <order sequencing>
定義：このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2－データ開始日付／時間の時」および「QRF-3－データ終了日付／時間の時」を将来の導入において使用できなくなる。

QRF-10　Search confidence threshold　サーチ範囲（NM）01442

定義：このフィールドは、条件に合った敷値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。
例: |0.50| or |8.25|
オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.14 ZE1 - Performed Data Segment　実施情報セグメント

ZE1 セグメントでは、放射線検査の実施情報で、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の情報を含んでいる。1 つの検査オーダに対し、複数の実施情報が生じた場合に、ZE1 セグメントは複数存在する。

ZE1属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI		O			ZE001	Set ID　セットID	
2	20	IS		R			ZE002	Control Code　制御コード　予定／実施	
3	483	CWE		R			ZE003	Procedure　手技	
4	16	NM		O			ZE004	Number Of Procedure　手技回数	
5	483	CWE		O			ZE005	Billing Information　医事加算	
6	292	JCC		C			ZE006	Healthcare Practitioner Category　医療従事者種別　医師／技師／看護師	
7	3002	XCN		O	Y		ZE007	Healthcare Practitioner　医療従事者	
8	20	IS		C			ZE008	Material Category　使用物品種別　フィルム／薬品／器材／材料	
9	250	ZRD		O	Y		ZE009	Material Used　使用物品	
10	850	XTN		O			ZE010	Contact Information　連絡先	
11	199	ST		O			ZE011	Performed Comment Field　実施フィールド	
12	199	ST		O			ZE012	Billing Comment Field　会計フィールド	

Optionality

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）

R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site

Repetition

- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ZE1 フィールド定義

ZE1-1　Set ID セット ID（SI）ZE001

定義：同一の ZE1 セグメントに対し 1 から付番される通し番号を指定する。

ZE1-2　Control Code 制御コード（IS）ZE002

定義：予定の情報か、実績の情報かの区分を指定する。

使用者定義テーブルJSHR003 - Control Code 制御コード

Value	Description
PL	予定
RS	実績

ZE1-3　Procedure 手技（CWE）ZE003

定義：手技を指定する。例えば、撮影部位や撮影種別、撮影方向などを指定する。

ZE1-4　Number Of Procedure 手技回数（NM）ZE004

定義：手技の回数を指定する。

JAHIS © 2012 All right reserved

ZE1-5　Billing Information 医事加算（CWE）ZE005

定義：医事加算を指定する。例えば、透視撮影におけるスポット加算などを指定する。

ZE1-6　Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別（JCC）ZE006

定義：医療従事者の職種と雇用形態を指定する。

使用者定義テーブルJSHR004 - Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード

Value	Description
DR-01	依頼医師
DR-02	実施医師
DR-03	麻酔医師
TC-01	実施技師
NS-01	看護師
NS-02	付添看護師
NS-03	助産師

使用者定義テーブルJSHR005 - Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態

Value	Description
EM-01	正従業員
EM-02	契約従業員
EM-03	臨時従業員

ZE1-7　Healthcare Practitioner 医療従事者（XCN）ZE007

定義：医療従事者の ID や氏名を指定する。

ZE1-8　Material Category 使用物品種別（IS）ZE008

定義：撮影に使用した物品の種別を指定する。

使用者定義テーブルJSHR006 - Material Category 使用物品種別

Value	Description
DE-01	フィルム
DE-02	薬品
DE-03	器材
DE-04	材料
DE-05	撮影装置

ZE1-9　Material Used 使用物品（ZRD）ZE009

定義：撮影に使用した物品を指定する。例えば、半切フィルムや造影剤などを指定する。

ZE1-10　Contact Information 連絡先（XTN）ZE010

定義：患者の連絡先の電話番号などを指定する。

ZE1-11　Performed Comment Field 実施フィールド（ST）ZE011

定義：実施に関するコメントなどを記載する。

ZE1-12　Billing Comment Field 会計フィールド（ST）ZE012

定義：会計に関するコメントなどを記載する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

7.15 ZE2 - Radiation Dose Segment　曝射情報セグメント

ZE2 セグメントでは、実施情報の中で曝射情報に係わるものを含んでいる。DICOM MPPS でモダリティから RIS に通知される情報だが、RIS から HIS へも通知できるよう、ZE2 セグメントとして定義した。

ZE2属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI		O			ZE013	Set ID　セットID	
2	500	CQ		O			ZE014	Tube Voltage　管電圧	
3	500	CQ		O			ZE015	Tube Current　管電流	
4	500	CQ		O			ZE016	Distance　距離	
5	500	CQ		O			ZE017	Time　時間	
6	16	NM		O			ZE018	Number Of Exposure　回数	
7	199	ST		O			ZE019	Exposure Comment Field　撮影フィールド	

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

ZE2 フィールド定義

ZE2-1　Set ID セット ID（SI）ZE013

定義：同一の ZE2 セグメントに対し 1 から付番される通し番号を指定する。

ZE2-2　Tube Voltage 管電圧（CQ）ZE014

定義：撮影を実施した管電圧を設定する。

ZE2-3　Tube Current 管電流（CQ）ZE015

定義：撮影を実施した管電流を設定する。

ZE2-4　Distance 距離（CQ）ZE016

定義：放射線を照射した距離を設定する。

ZE2-5　Time 時間（CQ）ZE017

定義：放射線を照射した時間を設定する。

ZE2-6　Number Of Exposure 回数（NM）ZE018

定義：放射線を照射した回数を設定する。

ZE2-7　Exposure Comment Field 撮影フィールド（ST）ZE019

定義：曝射情報に関するコメント等を設定する。

JAHIS © 2012 All right reserved

7.16 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント

EVN セグメントは受信アプリケーションに必要なトリガイベント情報を通知するときに使用する。

EVN属性

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	3	ID	B	B		0003	00099	Event Type Code　事象型コード
2	26	TS	R	R			00100	Recorded Date/Time　事象記録日時
3	26	TS	O	C			00101	Date/Time Planned Event　事象計画日時
4	3	IS	O	O		0062	00102	Event Reason Code　事象理由コード
5	250	XCN	O	O	Y	0188	00103	Operator ID　操作者ID
6	26	TS	O	C			01278	Event Occurred　事象発生日時
7	241	HD	O	RE			01534	Event Facility　事象施設

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS 仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site
- RE required if the value exists

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer) - the field may repeat up to the number of times specified in the integer

EVN フィールド定義

EVN-1　Event Type Code　事象型コード　(ID)　00099

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。事象型コード情報の伝達のためには、「MSH-9メッセージ型」の2番目の成分（トリガイベント）を用いることが推奨される。このフィールドは、入院、転科転棟、または患者登録などのトリガイベントに相当する事象からなる。有効な値についてはHL7テーブル003を参照のこと。

EVN-2　Recorded Date/Time 事象記録日時　(TS)　00100

成分：　<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：殆どのシステムではトランザクションが入力されたシステム日時をデフォルトとしているが、上書きすることも許可されている。

EVN-3　Date/Time Planned Event 事象計画日時 (TS)　00101

成分：　<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドはこの事象が計画された日時からなる。PV2-8 予定入院日時、PV2-9予定退院日時、PV2-47予定帰院日時の場合できる限り使用するよう推奨する。

EVN-4　Event Reason Code 事象理由コード　(IS)　00102

定義：このフィールドはこの事象についての理由からなる。推奨値はHL7テーブル0062-事象理由を参照。

HL7テーブル0062 - Event reason 事象理由

Value	Description	Comment
01	Patient request　患者の要求	
02	Physician/health practitioner order　医者／医療提供者のオーダ	

JAHIS © 2012 All right reserved.

Value	Description	Comment
03	Census management　調査管理	
O	Other　その他	
U	Unknown　不明	

EVN-5　Operator ID 操作者 ID　(XCN)　00103

定義：このフィールドはトリガイベントに対して責任のある個人を識別する。推奨値はHL7テーブル0188-操作者IDを参照。

HL7テーブル0188 - Operator ID 操作者ID

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

EVN-6　Event Occurred　事象発生日時 (TS)　01278

成分：　<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義 : このフィールドは事象が実際に発生した日時からなる。例えば、転科転棟（A02転科転棟）で、このフィールドは実際に患者が転科転棟した日時からなる。取消事象で、このフィールドは実際に取消が発生した日時からなる。

EVN-7　Event Facility 事象施設　(HD)　01534

成分：　<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドはその事象が発生した実際の施設を識別しメッセージを送信した施設（MSH-4）と区別される。おそらく操作者（EVN-5）がその事象を入力した施設である。

使用例：システムAはその患者が最初に登録されたところにある。この登録メッセージはMPI、システムBに送信される。MPIはこの更新事象を同報する必要があり、送信施設となる。この新しいフィールドにより事象が発生した最初の施設情報を保持することができる。MPIは最初の事象発生施設について権限割当機能を実行しているといえるID番号について権限を割り当てることができる。

JAHIS © 2012 All right reserved

付録 - 1． 放射線データ交換規約メッセージの例

注:付録 1 では検査コードに JJ1017 Ver3.1（2009 年 4 月 1 日版）を使用したメッセージの例を載せている。JJ1017 Ver3.1 を用いた実装時には最新のコードを使用することに注意されたい。

Case 1 単純撮影

(1A-1) 単純撮影検査依頼 (HIS→RIS)

HIS_ALPHAからRIS_BETAへ、V2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ100001を、2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120||OMG^O19^OMG_O19|100001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。

```
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

中田隆先生は2005年1月20日の10時10分に単純撮影の胸部(A→P)と胸部(L→R)および腹部(A→P)と腹部(L→R)を依頼、オーダ番号は2005012000100である。患者さんの血液型はA型である。患者さんには重度の視覚障害がある。

```
ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I
    |01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||O|||||WALK<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I
    |01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>

ORC|CH|2005012000101||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000102||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
ORC|CH|2005012000103||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000104||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
```


JAHIS © 2012 All right reserved.

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	100001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme　文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID　セットID－患者ID	
2	Patient ID (External ID)　患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID)　患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID – PID　代替患者ID	
5	Patient Name　患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name　母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth　生年月日年齢	19600411
8	Sex　性別	M(男性)
9	Patient Alias　患者別名	
10	Race　人種	
11	Patient Address　患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code　郡コード	
13	Phone Number – Home　電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit　セットID－来院	
2	Patient Class　患者クラス	O（外来患者）
3	Assigned Patient Location　患者所在場所	01（内科）C(診療科)
4	Admission Type　入院タイプ	
5	Preadmit Number　仮入院番号	
6	Prior Patient Location　患者の以前の所在	
7	Attending Doctor　主治医	中田 隆（職員番号112233）
8	Referring Doctor　紹介医師	
9	Consulting Doctor　コンサルタント医師	
10	Hospital Service　病院サービス	01（内科）

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000100（NWの時）、 2005012000100（PAの時）、

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
		2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）、 2005012000103（CHの時）、 2005012000104（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005012000100（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120101000
10	Entered By　入力者	中田 隆（職員番号112233）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	中田 隆（職員番号112233）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科）C(診療科）
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科）
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	O（外来患者）

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1　TQ1をIDにセット	
2	Quantity　数量	
3	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	Explicit Time　明示的な時間	
5	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	Service Duration　サービス期間	
7	Start date/time　開始日時	
8	End date/time　終了日時	
9	Priority　優先度	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100（NWの時）、 2005012000100（PAの時）、 2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）、 2005012000103（CHの時）、 2005012000104（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	1000000000000000^Ｘ線単純撮影^JJ1017（PAの時） 10000002000002000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017、(CHの時） 10000002000006000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.側面(L→

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
		R)^JJ1017、(CHの時) 10000002510002000000010000000000^腹部(KUB). X 線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017、(CHの時) 10000002510006000000010000000000^腹部(KUB). X 線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time　検査日時	200501201010
8	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	Collection Volume　採取量	
10	Collector Identifier　採取者識別子	
11	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	Specimen Source　検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number　親番号	2005012000100（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセット ID　—　単純検査	1、2（検査依頼時連番として）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,2)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO式）(ID=1)、 04-03（JSHR001：視覚障害）(ID=2)
4	Observation Sub-ID 検査副ID	01（検査項目に対し連番）
5	Observation Value 検査値	A(JSHR002：A）(ID=1)、 SV(JSHR002：重度)(ID=2)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved

(1A-2) 単純撮影検査依頼応答（RIS→HIS）

メッセージサンプル(1A-1)に対する肯定応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ V2.5 仕様の日本語を含む検査依頼応答メッセージを 2005 年 1 月 20 日に送信。メッセージサンプル（1A-1）に対する肯定応答メッセージ。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120||ORG^O20^ORG_O20|100002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|100001<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20
10	Message Control ID メッセージ制御ID	100002
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AA（基本モード:アプリケーション受諾）
2	Message Control ID メッセージ制御ID	100001
3	Text Message テキストメッセージ	
4	Expected Sequence Number 期待されるシーケンス番号	
5	Delayed Acknowledgment Type 遅延肯定応答型	
6	Error Condition エラー状態	

JAHIS © 2012 All right reserved.

(1B-1) 単純撮影検査通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(1A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ110001を2005年1月20日に送信。受付番号はA2005012000100、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.1、撮影モダリティはCRである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120||OMI^O23^OMI_O23|110001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>

ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000101|||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000102|||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000103|||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000104|||||||2005012000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS__BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
10	Message Control ID メッセージ制御ID	110001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID – PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名） TOKYOU TAROU （英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19600411
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number – Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 受付番号	A2005012000100
2	Requested Procedure ID 要求手続きID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1
4	Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID	
5	Modality モダリティ	CR

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(1A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

(1B-2) 単純撮影検査通知応答（PACS→RIS）

PACS_GAMMAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査応答メッセージ110002を2005年1月20日に送信。メッセージサンプル(1B-1)に対する肯定応答メッセージ。

MSH|^~¥&||PACS||RIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|110002|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|110001 <cr>

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	PACS_GAMMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24
10	Message Control ID メッセージ制御ID	110002
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AA（基本モード:アプリケーション受諾）
2	Message Control ID メッセージ制御ID	110001

JAHIS © 2012 All right reserved

(1C-1) 患者到着通知（RIS→HIS）

メッセージサンプル(1A-1)を RIS_BETA が受けた後、対象の患者が放射線室の受付に到着。
受付処理のタイミングで、RIS_BETA から HIS_ALPHA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者到着通知メッセージ 120001 を 2005 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120133035||ORU^R01^ORU_R01|120001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>
ORC|OK|2005012000100|||||||20050120132918|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||2005012000100||10000000000000000^X線単純撮影^JJ1017||||||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120133035 ＜メッセージが､2005 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	120001
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20050120132918
10	Entered By 入力者	中田 隆（職員番号 112233）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号 112233）
13	Enterer's Location 入力場所	01（内科） C（診療科）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01（内科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O （外来患者）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 － 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群 ID	10000000000000000^X線単純撮影^JJ1017
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号 112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Chng . Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	I（到着確認）
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

PV1属性については、メッセージサンプル（1A-1）に同じ。PID属性については、メッセージサンプル(1B-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

(1C-2) 患者到着通知の肯定応答（HIS→RIS）

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者到着通知の肯定応答メッセージ（アプリケーション受諾:AA）HIS_20050120133103 を 2005 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。
メッセージサンプル（1C-1）に対する肯定応答メッセージ。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120133103||ACK^R01^ACK|120002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|120001<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120133103
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	120002
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AA（基本モード:アプリケーション受諾）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	120001

JAHIS © 2012 All right reserved.

(1D-1) 単純撮影検査実施（RIS→HIS）

RIS_BETAからHIS_ALPHAへV2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ130001を2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120||OMI^Z23^OMI_Z23|130001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者は外来で内科にかかっており、主治医は中田隆である。

```
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||01<cr>
```

2005年1月20日の10時10分に単純撮影の胸部(A→P)と胸部(L→R)
オーダ番号は2005012000100で、受付番号はA2005012000100である。
胸部（A→P）でフィルム（半切）を1枚1分割と、胸部（L→R）でフィルム（半切）を1枚1分割使用した。

```
ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||20050120101515|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F||||WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||20050120101515|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A20050120000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|CH|2005012000101|||||||20050120000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    20050120101010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||20050120000100|WALK<cr>
ZE1|1|RS|10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-01|14x17^14x17inch フィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^1<cr>
ZE2|1|60^kV|200^mA||0.04^s<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000102|||||||20050120000100|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O <cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    20050120101515|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||20050120000100|WALK<cr>
ZE1|1|RS|10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-01|14x17^14x17inch フィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^1<cr>
ZE2|1|60^kV|200^mA||0.04^s<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMI^Z23^OMI_Z23

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	130001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000100（NWの時）、 2005012000100（PAの時）、 2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005012000100（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120101000
10	Entered By　入力者	中田 隆（職員番号112233）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	中田 隆（職員番号112233）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科）C(診療科）
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科）
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	O（外来患者）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100（NW,の時）、 2005012000100（PAの時）、 2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
4	Universal Service ID 検査項目群ID	1000000000000000^Ｘ線単純撮影^JJ1017（NW,PAの時） 10000002000002000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017、（CHの時） 10000002000006000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017、（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time　検査日時	20050120101515（NW,PAの時） 20050120101010（CHの時） 20050120101515（CHの時）
8	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	Collection Volume　採取量	
10	Collector Identifier　採取者識別子	
11	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	Specimen Source　検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	F（最終結果）
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number　親番号	2005012000100（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

ZE1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1
2	制御コード　予定／実施	RS（実施）
3	手技	10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017（依頼者オーダ番号=2005012000101のとき） 10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017（依頼者オーダ番号=2005012000102のとき）
4	手技回数	
5	医事加算	
6	医療従事者種別　医師／技師／看護師	TC-01(実施技師) EM-01(正従業員)
7	医療従事者	G0002(従事者ID) 田中 一(従事者名)
8	使用物品種別　フィルム／薬品／器材／材料	DE-01(フィルム)
9	使用物品	14x17 ^14x17inchフィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^1

JAHIS © 2012 All right reserved

ZE2属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1(ZE1のセットIDと対応させる)
2	管電圧	60^kV
3	管電流	200^mA
4	距離	
5	時間	0.04^s

PV1属性、TQ1、OBX属性については、メッセージサンプル(1A-1)に同じ。PID属性、IPC属性については、メッセージサンプル(1B-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Case 2 造影ＣＴ検査

(2A-1) 造影ＣＴ検査依頼（HIS→RIS）

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ200001を2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120||OMG^O19^OMG_O19|200001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は虎ノ門一郎、男、1960年4月11日生、患者ID 22333444、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||22333444^^^^PI||虎ノ門^一郎^^^^^L^I~とらのもん^いちろう^^^^^L^P||
    19600411|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５|| ^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。入院日は2005年1月1日で、病棟は南棟3階30号室である。

```
PV1|||I|3S^30^^^^N||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>
```

中田隆先生は2005年1月20日 9:30に上腹部の造影CT検査を依頼、オーダ番号は2005012000300である。患者さんは血液型AB、造影剤の副作用はない。患者さんには重度の聴覚異常がある。検査には造影剤としてイオパミロン300 61.24% 100ml（HOT9コード 111836001）を使用するよう指示。

```
ORC|NW|2005012000300|||||||20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||200501200930|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|2005012000300|||||||20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||200501200930|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|AB^AB^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-01^聴覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>

ORC|CH|2005012000301||||||2005012000300|20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2003012000501||60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017|||
    200501200930|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000300|WALK<cr>
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JSHR006||
    111836001^イオパミロン300 61．24%100mL^HOT9^1^HON&本&MR9P||||||O<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID メッセージ制御ID	200001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	22333444
4	Alternate Patient ID – PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	虎ノ門 一郎(漢字氏名) とらのもん いちろう(かな氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19600411
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number – Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient Visit セットID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	I(入院患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	南棟3階 30号室
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	中田 隆(職員番号112233)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01(内科)

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW(新規オーダ) PA（親オーダ） CH（子オーダ）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300;(PAの時)、 2005012000300;(PAの時)、 2005012000301(CHの時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	2005012000300(CHの時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20050120093000
10	Entered By 入力者	中田 隆(職員番号112233)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	中田 隆(職員番号112233)
13	Enterer's Location 入力場所	01(内科) C(診療科)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01(内科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I(入院患者)

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – TQ1　TQ1をIDにセット	
2	Quantity　数量	
3	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	Explicit Time　明示的な時間	
5	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	Service Duration　サービス期間	
7	Start date/time　開始日時	
8	End date/time　終了日時	
9	Priority　優先度'	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300;(NWの時) 2005012000300;(PAの時) 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	600000000000000^X線CT検査^JJ1017(PAの時) 60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017(CHの時)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time # 検査/採取日時	200501200930
8	Observation End Date/Time # 検査/採取終了日時	
9	Collection Volume * 採取量	
10	Collector Identifier * 採取者識別子	
11	Specimen Action Code * 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time * 検体受理日時	
15	Specimen Source * 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆(職員番号112233)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number * 親番号	2005012000300(CHの時)
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

JAHIS © 2012 All right reserved

OBX属性（PA）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセット ID — 単純検査	1, 2（上位ORCに対して通番）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,2);
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO式）(ID=1)、 04-01（JSHR001：聴覚障害）(ID=2)、
4	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	Observation Value 検査値	AB（JSHR002：AB）(ID=1)、 SV(JSHR002：重度)(ID=2)、
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

OBX属性（CH）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセット ID — 単純検査	1（上位ORCに対して通番）
2	Value Type 値型	ZRD（放射線検査用薬剤）
3	Observation Identifier 検査項目	DE-02^薬品^JSHR006
4	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	Observation Value 検査値	111836001^イオパミロン300 ６１．２４％１００mL^HOT9^1^HON&本&MR9P
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	O（依頼詳細記述）

JAHIS © 2012 All right reserved.

(2B-1) 造影CT検査通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(2A-1)を受けて、RIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ210001を2005年1月20日に送信。
受付番号はA20050120003、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.20045.43233.5.3、撮影モダリティはCTである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120||OMI^O23^OMI_O23|210001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>

PID|||22333444^^^^PI||TORANOMON^ICHIRO^^^^^L^A~虎ノ門^一郎^^^^^L^I~とらのもん^いちろう^^^^^L^P||
    19600411|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1|||I|3S^30^^^^N||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|2005012000300|||||||20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||200501200930|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||CT<cr>

ORC|PA|2005012000300|||||||20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||200501200930|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|AB^AB^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-01^聴覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||CT<cr>

ORC|CH|2005012000301||||||2005012000300|20050120093000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2003012000501||60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017|||
    200501200930|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000300|WALK<cr>
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JSHR006||
    111836001^イオパミロン300　61．24%100mL^HOT9^1^HON&本&MR9P||||||O<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||CT<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	210001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

JAHIS © 2012 All right reserved

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	22333444
4	Alternate Patient ID – PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	TORANOMON ICHIRO(英字氏名) 虎ノ門 一郎(漢字氏名) とらのもん いちろう(かな氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19600411
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number – Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 継承ID	A20050120003
2	Requested Procedure ID 要求プロシジャID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.3
4	Scheduled Procedure Step ID スケジュールプロシジャステップID	
5	Modality モダリティ	CT

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(2A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

(2D-1) 造影 CT 検査実施（RIS→HIS）

RIS_BETAからHIS_ALPHAへV2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ230001を2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120||OMI^Z23^OMI_Z23|230001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は虎ノ門一郎、男、1960年4月11日生、患者ID 22333444、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||22333444^^^^PI||TORANOMON^ICHIRO^^^^^L^A~虎ノ門^一郎^^^^^L^I~とらのもん^いちろう^^^^^L^P||
    19600411|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。入院日は2005年1月1日で、病棟は南棟3階30号室である。

```
PV1||I|3S^30^^^^N||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

2005年1月20日の10時10分に上腹部の造影CT検査を実施。
オーダ番号は2005012000300で、受付番号はA2005012000300である。
フィルム（半切）を6分割で1枚使用した。
薬品 イオパミロン300 61.24% 100ml（HOT9コード 111836001）を使用した。
管電流は10mAで撮影した。

```
ORC|NW|2005012000300|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||20050120101015|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||CT<cr>

ORC|PA|2005012000300|||||||20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||600000000000000^X線CT検査^JJ1017|||20050120101015|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|AB^AB^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-01^聴覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||CT<cr>

ORC|CH|2005012000301||||||2005012000300|20050120101000|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000301||60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017|||
    20050120101015|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F||||2005012000300|WALK<cr>
ZE1|1|RS|60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-01|
    14x17^14x17inch フィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^6<cr>
ZE1|2|RS|60001002550000000000000000000000^上腹部.X線CT検査^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-02|
    111836001^イオパミロン300　61．24%100mL^HOT9^1^HON&本&MR9P<cr>
ZE2|1||10^mA<cr>
IPC|A20050120003||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||CT<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMI^Z23^OMI_Z23
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	230001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000300（NWの時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005012000300（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	200501201010
10	Entered By　入力者	中田 隆（職員番号112233）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	中田 隆（職員番号112233）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科）C(診療科）
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科）
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	I（入院患者）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300（NW,の時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	600000000000000^CT検査^JJ1017（PAの時） 600000010002000000000100000000^頭部.CT検査.仰臥位^JJ1017（CHの時）

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	20050120101015（NW、PA、CHの時）
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	F
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	2005012000300（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

ZE1属性（CH）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1 2
2	制御コード 予定／実施	RS（実施）
3	手技	60000001000200000000010000000000^頭部.CT検査.仰臥位^JJ1017
4	手技回数	
5	医事加算	
6	医療従事者種別 医師／技師／看護師	TC-01(実施技師) EM-01(正従業員)
7	医療従事者	G0002(従事者ID) 田中 一(従事者名)
8	使用物品種別 フィルム／薬品／器材／材料	DE-01(フィルム) DE-02(薬品)
9	使用物品	14x17^ 14x17inchフィルム（半切）^JSHR007^1^ SHT&枚&MR9P^6（フィルム） 111836001^イオパミロン300 61.24%100mL^HOT9^1^HON&本&MR9P (薬品)

ZE2属性（CH）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1(ZE1のセットIDと対応させる)
2	管電圧	
3	管電流	10^mA

PV1属性、TQ1、OBX属性については、メッセージサンプル(2A-1)に同じ。PID属性、IPC属性については、メッセージサンプル(2B-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

Case3 超音波検査

(3A-1)超音波検査依頼

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ300001を2010年8月1日12時50分25秒に送信。

MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20100801125025||OMG^O19^OMG_O19|300001|P|2.5|||||JPN|ASCII
~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

患者氏名は徳島尚美、女、1982年9月11日生、患者ID 3330000333、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

PID|||3330000333^^^^PI||徳島^尚美^^^^^L^I~トクシマ^ナオミ^^^^^L^P||
19820911|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>

患者さんは外来で産科を受診し、主治医は秋田典子先生である。

PV1||O|||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||24<cr>

秋田典子先生は2010年8月1日11:25に胎児の経皮的超音波検査を依頼、オーダ番号は2010080100300である。患者さんは血液型B、身長は158cm、体重は65kgである。

ORC|NW|20100800100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||201008011125|||||||||
5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|2010080100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||201008011125|||||||||
5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|B^B^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^JSHR001||158|cm|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^JSHR001||65|kg|||||F<cr>

ORC|CH|2010080100301|||||2010080100300|20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100301||99A000055500000000000000000000000^胎児.経皮的超音波検査^JJ1017|||
201008011125|||||||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2010080100300|WALK<cr>

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20100801125025
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID メッセージ制御ID	300001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

JAHIS © 2012 All right reserved.

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットIDー患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	3330000333
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	徳島 尚美(漢字氏名) トクシマ ナオミ(カナ氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19820911
8	Sex 性別	F(女性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号ー自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セットIDー来院	
2	Patient Class 患者クラス	O(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	秋田 典子(職員番号5559999555)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	24(産科)

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW(新規オーダ) PA（親オーダ） CH（子オーダ）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2010080100300;(NW,PAの時)、 2010080100301(CHの時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	2010080100300(CHの時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20100801112555
10	Entered By 入力者	秋田 典子(職員番号5559999555)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	秋田 典子(職員番号5559999555)
13	Enterer's Location 入力場所	24(産科)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	24(産科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 拡張利用用注意コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ提供者アドレス	
25	Order Status Modifier オーダ状態修正	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 拡張利用用注意上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
28	Confidentiality Code 信頼性モード	
29	Order Type オーダタイプ	O(外来患者)

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 TQ1をIDにセット	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定 － 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2010080100300;(NW,PAの時)、2010080100301(CHの時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017(NW/PAの時) 99A000055500000000000000000000000^胎児.経皮的超音波検査^JJ1017(CHの時)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time # 検査/採取日時	201008011300
8	Observation End Date/Time # 検査/採取終了日時	
9	Collection Volume * 採取量	
10	Collector Identifier * 採取者識別子	
11	Specimen Action Code * 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time * 検体受理日時	
15	Specimen Source * 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	秋田 典子(職員番号5559999555)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number * 親番号	2010080100300(CHの時)
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – ＯＢＸ セットID — OBX	1, 2, 3(上位ORCに対して通番)
2	Value Type 値型	CWE(ID=1)、NM(ID=2,3);

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO式）(ID=1)、 01-01（JSHR001：身長）(ID=2)、 01-02（JSHR001：体重）(ID=3)
4	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	Observation Value 検査値	B((ID=1)、 158(ID=2)、 68 (ID=3)
6	Units 単位	cm(ID=2)、kg(ID=3)
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved

(3B-1)超音波検査通知

メッセージサンプル(3A-1)を受けて、RIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ310001を2010年8月1日に送信。
受付番号はA201008010030001、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.20045.43233.5.30001、撮影モダリティはUSである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20100801125055||OMI^O23^OMI_O23|310001|P|2.5|||||JPN|ASCII
    ~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||3330000333^^^^PI||TOKUSHIMA^NAOMI^^^^^L^A~徳島^尚美^^^^^L^I~トクシマ^ナオミ^^^^^L^P||
    19820911|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||24<cr>

ORC|NW|2010080100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C||||24^産科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||201008011125|||||||||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>

ORC|PA|2010080100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C||||24^産科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||201008011125|||||||||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|B^B^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^JSHR001||158|cm|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^JSHR001||65|kg|||||F<cr>
IPC| A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>

ORC|CH|2010080100301||||||2010080100300|20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C||||24^産科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100301||99A000055500000000000000000000^胎児.超音波検査^JJ1017|||
    201008011125|||||||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2010080100300|WALK<cr>
IPC| A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20100801125055
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	310001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

JAHIS © 2012 All right reserved.

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	3330000333
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	TOKUSHIMA NAOMI(英字氏名) 徳島 尚美(漢字氏名) トクシマ ナオミ(カナ氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19820911
8	Sex 性別	F(女性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 継承ID	A201008010030001
2	Requested Procedure ID 要求プロシジャID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.300001
4	Scheduled Procedure Step ID スケジュールプロシジャスステップID	
5	Modality モダリティ	US

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(3A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

(3D-1)超音波検査実施

RIS__BETAからHIS_ALPHAへV2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ330001を2010年8月1日に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20100801131530||OMI^Z23^OMI_Z23|330001|P|2.5|||||JPN|ASCII
    ~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は徳島尚美、女、1982年9月11日生、患者IDは3330000333、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||3330000333^^^^PI||TOKUSHIMA^NAOMI^^^^^L^A~徳島^尚美^^^^^L^I~トクシマ^ナオミ^^^^^L^P||
    19820911|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で周産期科を受診し、主治医は秋田典子先生である。

```
PV1||O|||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||24<cr>
```

2010年8月1日の13時10分に胎児の経皮的超音波検査を実施。
オーダ番号は2010080100300で、受付番号はA201008010030001である。
検査は助産師の宮城真琴が実施した。

```
ORC|NW|2010080100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||||||||||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
IPC| A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>

ORC|PA|2010080100300|||||||20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100300||99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017|||||||||||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|B^B^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^JSHR001||158|cm|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^JSHR001||65|kg|||||F<cr>
ZE1|1|RS|99A000055500000000000000000000000^胎児.超音波検査^JJ1017|||NS-03^EM-01|
    4448888444^宮城^真琴^^^^^^^L^^^^^I<cr>
IPC| A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>

ORC|CH|2010080100301||||||2010080100300|20100801112555|5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I||
    5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|24^^^^^C|||24^産科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2010080100301||99A000055500000000000000000000000^胎児.超音波検査^JJ1017|||
    20100801131000|||||||||5559999555^秋田^典子^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F||||2010080100300|WALK<cr>
IPC| A201008010030001||1.2.392.1114.20045.43233.5.300001||US<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20100801131530
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMI^Z23^OMI_Z23
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	330001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2010080100300（NW,PAの時)、 2010080100301（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2010080100300（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20100801112555
10	Entered By　入力者	秋田 典子(職員番号5559999555)
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	秋田 典子(職員番号5559999555)
13	Enterer's Location　入力場所	24(産科)
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	24(産科)
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	O（外来患者）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2010080100300（NW,PAの時)、 2010080100300（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	99A000000000000^経皮的超音波検査^JJ1017（NW,PAの時） 99A000055000000000000000000000000^胎児.経皮的検査^JJ1017（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time　検査日時	20100801131000(NW、PA、CHの時)
8	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	Collection Volume　採取量	
10	Collector Identifier　採取者識別子	
11	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	Specimen Source　検体採取元	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
16	Ordering Provider 依頼者	秋田 典子(職員番号5559999555)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	F（最終結果）
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	2010080100300(CHの時)
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

ZE1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1
2	制御コード 予定／実施	RS(実施)
3	手技	99A0000550000000000000000000000^胎児.経皮的検査^JJ1017
4	手技回数	
5	医事加算	
6	医療従事者種別 医師／技師／看護師	NS-03(助産師) EM-01(正従業員)
7	医療従事者	4448888444 (従事者ID) 宮城真琴 (従事者名)

PV1属性、TQ1、OBX属性については、メッセージサンプル(3A-1)に同じ。PID属性、IPC属性については、メッセージサンプル（3B-1）に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Case 4 核医学検査

(4A-1) 核医学検査依頼（HIS→RIS）

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ400001を2005年1月18日 10時20分15秒に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050118102015||OMG^O19^OMG_O19|400001|P|2.5|||||JPN|ASCII
    ~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は那須野一、男性、1970年8月10日生、患者ID 98765432、郵便番号105-0004、住所東京都港区新橋2-5-5、電話番号 03-3506-8010である。

```
PID|||98765432^^^^PI||那須野^一^^^^^L^I~なすの^はじめ^^^^^L^P||19700810|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は佐々木治朗先生である。病棟は、南棟3階35号室である。

```
PV1|||I|3S^35^^^^N||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>
```

佐々木治朗先生は2005年1月20日 15:30の予定で、99mTcを使用する、局所脳血流シンチグラフィによる脳疾患の診断を依頼。
オーダーを入力した日時は、2005年1月18日 10時20分00秒であった。
オーダ番号は20050120004である。
患者の血液型は、O型。

```
ORC|NW|2005011800400|||||||20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400||84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017|||200501201530|||||||||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|2005011800400|||||||20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400||84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017|||200501201530|||||||||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001||O^O^JSHR002|||||F<cr>

ORC|CH|2005011800401||||||2005011800400|20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800401||84J4400601000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||
    200501201530|||||||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005011800400|WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050118102015
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID メッセージ制御ID	400001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

JAHIS © 2012 All right reserved

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	98765432
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	那須野 一(漢字氏名) なすの はじめ(かな氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19700810
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient Visit セットID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	I(入院患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	南棟3階 35号室
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	佐々木 治朗(職員番号112255)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01(内科)

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW(新規オーダ) PA（親オーダ） CH（子オーダ）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005011800400(PAの時)、 2005011800400(PAの時)、 2005011800401(CHの時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	2005011800400(CHの時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20050118102000 <オーダーが入力された日時>
10	Entered By 入力者	佐々木 治朗(職員番号112255)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	佐々木 治朗(職員番号112255)
13	Enterer's Location 入力場所	01(内科)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	
18	Entering Device 入力装置	01(内科)
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 拡張利用用注意コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ提供者アドレス	
25	Order Status Modifier オーダ状態修正	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 拡張利用用注意上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 信頼性モード	
29	Order Type オーダタイプ	I(入院患者)

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 TQ1をIDにセット	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定 － 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005011800400(NWの時) 2005011800400(PAの時) 2005011800401(CHの時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017;(NW,PAの時) 84J4400601000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017;(CHの時)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time # 検査/採取日時	200501201530
8	Observation End Date/Time # 検査/採取終了日時	
9	Collection Volume * 採取量	
10	Collector Identifier * 採取者識別子	
11	Specimen Action Code * 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time * 検体受理日時	
15	Specimen Source * 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	佐々木 治朗(職員番号112255)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number * 親番号	20050120003(CHの時)
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

JAHIS © 2012 All right reserved

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセット ID — 単純検査	1
2	Value Type 値型	CWE
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO式）(ID=1)
4	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	Observation Value 検査値	O(JSHR002:O)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved.

(4B-1) 核医学検査通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(4A-1)を受けて、RIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ410001を2005年1月20日10時20分32秒に送信。
受付番号はA20050118004、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.20045.43233.5.4、撮影モダリティはNMである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120102032||OMI^O23^OMI_O23|410001|P|2.5|||||JPN|ASCII
        ~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||98765432^^^^PI||NASUNO^HAJIME^^^^^L^A~那須野^一^^^^^L^I~なすの^はじめ^^^^^L^P||19700810|M|||
        ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1|||I|3S^35^^^^N||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|2005011800400|||||||20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I||
        112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400||84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017|||200501201530|||||||||
        112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>

ORC|PA|2005011800400|||||||20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I||
        112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400||84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017|||200501201530|||||||||
        112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001||O^O^JSHR002|||||P<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>

ORC|CH|2005011800401||||||2005011800400|20050118102000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I||
        112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800401||84J4400601000000000041000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||
        200501201530|||||||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||| 2005011800400|WALK<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050118102032
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	410001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID 患者ID	
3	Patient Identifier List 患者IDリスト	98765432

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	NASUNO HAJIME(英字氏名) 那須野 一(漢字氏名) なすの はじめ(かな氏名)
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19700810
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号ー自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 継承ID	A20050118004
2	Requested Procedure ID 要求プロシジャID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.20045.43233.5.4
4	Scheduled Procedure Step ID スケジュールプロシジャスステップID	
5	Modality モダリティ	NM

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(4A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

(4D-1) 核医学検査実施（RIS→HIS）

RIS_BETAからHIS_ALPHAへV2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ430001を2005年1月20日17時30分05秒に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120||OMI^Z23^OMI_Z23|430001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は那須野一、男性、1970年8月10日生、患者ID 98765432、郵便番号105-0004、住所東京都港区新橋2-5-5、電話番号 03-3506-8010である。

```
PID|||98765432^^^^PI||NASUNO^HAJIME^^^^^L^A~那須野^一^^^^^L^I~なすの^はじめ^^^^^L^P||19700810|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で内科にかかっており主治医は佐々木治朗先生である。病棟は、南棟3階35号室である。

```
PV1|||I|3S^35^^^^N||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

山本一郎診療放射線技師は、2005年1月20日の15時30分より検査を開始した。検査の終了後、17時30分には、RI検査の負荷脳血流PAOの実施情報をRISに入力した。
フィルム（大四切）を4分割で2枚使用した。
フィルム（六切）を1分割で2枚使用した。
薬品「テクネMDP注射液　740MBq」（HOT9コード 114353901）を使用した。
薬品「セレブロテックキット」（HOT9コード 109283701）を使用した。
医事会計上必要な情報として「負荷脳血流PAO(SPECT加算)」（コード 7S0341）を入力した。

```
ORC|NW|2005011800400|||||||20050120173000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400|| 84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017|||||||||||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||F|||||WALK<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>

ORC|PA|2005011800400|||||||20050120173000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005011800400||84J0000000000000^シンチグラム^JJ1017 |||||||||||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||F|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001||O^O^JSHR002|||||F<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>

ORC|CH|2005011800401||||||2005011800400|20050120173000|112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||
    112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR|| 2005011800401||84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||
    200501201530|||||||||112255^佐々木^治朗^^^^^^^L^^^^^|||||||||F||||2005011800400|WALK<cr>
ZE1|1|RS|84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0001^山本^一郎^^^^^^^L^^^^^|DE-01|
    11x14^11x14inch フィルム（大四）^JSHR007^2^SHT&枚&MR9P^4<cr>
ZE1|2|RS|84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0001^山本^一郎^^^^^^^L^^^^^|DE-01|
    8x10^8x10inch フィルム（六切）^JSHR007^2^SHT&枚&MR9P^1<cr>
ZE1|3|RS|84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0001^山本^一郎^^^^^^^L^^^^^|DE-02|
    114353901^テクネMDP注射液　740MBq^HOT9^1^HON&本&MR9P<cr>
ZE1|4|RS|84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0001^山本^一郎^^^^^^^L^^^^^|DE-02|
    109283701^セレブロテックキット^HOT9^1^HON&本&MR9P<cr>
ZE1|5|RS|84J44006010000000000410000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc^JJ1017|||TC-01^EM-01|
    G0001^山本^一郎^^^^^^^L^^^^^|DE-06|7S0341^負荷脳血流 PAO(SPECT 加算)^^1<cr>
IPC|A20050118004||1.2.392.1114.20045.43233.5.4||NM<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	RIS_BETA

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120173005
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMI^Z23^OMI_Z23
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	430001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005011800400（NWの時）、 2005011800400（PAの時）、 2005011800401（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005011800400（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120173000 ＜実施を入力した日時＞
10	Entered By　入力者	佐々木　治朗（職員番号112255）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	佐々木　治朗（職員番号112255）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科)
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科)^MML028
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	I（入院患者）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005011800400（NWの時）、

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
		2005011800400（PAの時）、 2005011800401（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	84J0000000000000^シンチグラム ^JJ1017（NW,PAの時） 84J4400601000000000041000000000^シンチグラム.血流. 脳.99mTc^JJ1017（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	200501201530
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	佐々木 治朗（職員番号112255）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	F（最終結果）
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	2005011800400（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

ZE1属性（CH）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1 2 3 4 5
2	制御コード 予定／実施	RS（実施）
3	手技	84J4400601000000000041000000000^シンチグラム.血流.脳.99mTc（JJ1017）
4	手技回数	
5	医事加算	
6	医療従事者種別 医師／技師／看護師	TC-01(実施技師) EM-01(正従業員)
7	医療従事者	G0001(従事者ID) 山本 一郎(従事者名)
8	使用物品種別 フィルム／薬品／器材／材料	DE-01(フィルム)（ID=1,2） DE-02(薬品)（ID＝3,4） DE-06(加算)(ID=5)

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
9	使用物品	11x14^11x14inchフィルム（大四）^JSHR007^2^SHT&枚&MR9P^4（フィルム）(ID=1) 8x10^8x10inchフィルム（六切）^JSHR007^2^SHT&枚&MR9P^1（フィルム）(ID=2) 114353901^テクネMDP注射液　740MBq^HOT9^1^HON&本&MR9P (薬品)(ID=3) 109283701^セレブロテックキット^HOT9^1^HON&本&MR9P (薬品)(ID=4) 7S0341^負荷脳血流PAO(SPECT加算)^^1(加算)(ID=5)

PV1属性、TQ1、OBX属性については、メッセージサンプル（4A-1）に同じ。PID属性、IPC属性については、メッセージサンプル（4B-1）に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Case 5 血管造影

(5A-1) 血管造影検査依頼（HIS→RIS）

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ500001を2005年1月20日10時11分に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120101100||OMG^O19^OMG_O19|500001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO
    IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は、福岡千尋、女性、1980 年 10 月 21 日生、患者 ID は 97531111、郵便番号 105-0004、住所 東京都港区新橋 2-5-5、電話番号 03-3506-8010 である。

```
PID|||97531111^^^^PI||フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~福岡^千尋^^^^^L^I||19801021|F|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で循環器科にかかっており、主治医は田中一郎先生である。病棟は E02 棟 21 号室である。

```
PV1|||I|E02^21^^^^N||||112235^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||08<cr>
```

高橋和志先生は 2005 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の検査開始予定で、血管造影塞栓術冠動脈仰臥位の検査を依頼。
オーダーを入力した日時は、2005 年 1 月 20 日の 10 時 10 分であった。
オーダ番号は 2005012000300 である。
患者の血液型は A 型であり、重度の視覚障害がある。

```
ORC|NW|2005012000300|||||||20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|08^^^^^C|||| 08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017|||200501201650|||||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|2005012000300|||||||20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|08^^^^^C|||| 08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR|1|2005012000300||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017|||200501201650|||||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>

ORC|CH|2005012000301|||||||2005012000300|20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000301||3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017|||
    200501201650|||||||||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000300|WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120101100
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	500001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	97531111
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	フクオカ チヒロ（カナ氏名） 福岡 千尋（漢字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19801021
8	Sex 性別	F（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number – Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セットID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	I（入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	E02病棟 21病室
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	田中 一郎（職員番号112235）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	08(循環器科)

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300（NWの時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	2005012000300（CHの時）
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20050120101000 ＜オーダーが入力された日時＞
10	Entered By 入力者	高橋 和志（職員番号112234）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	高橋 和志（職員番号112234）
13	Enterer's Location 入力場所	08（循環器科）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	08（循環器科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 拡張利用用注意コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ提供者アドレス	
25	Order Status Modifier　オーダ状態修正	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	I（入院患者）

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1　TQ1をIDにセット	
2	Quantity　数量	
3	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	Explicit Time　明示的な時間	
5	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	Service Duration　サービス期間	
7	Start date/time　開始日時	
8	End date/time　終了日時	
9	Priority　優先度	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　ー　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300（NWの時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	3000000000000000^Ｘ線血管撮影^JJ1017（NW,PAの時） 3003100474020000000010000000000^Ｘ線血管撮影.血管塞栓術肝動脈仰臥位^JJ1017（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time # 検査/採取日時	200501201650（NW、PA、CHの時）
8	Observation End Date/Time # 検査/採取終了日時	
9	Collection Volume * 採取量	
10	Collector Identifier * 採取者識別子	
11	Specimen Action Code * 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time * 検体受理日時	
15	Specimen Source * 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	高橋 和志（職員番号112234）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number * 親番号	2005012000300（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

JAHIS © 2012 All right reserved

OBX属性（PA）

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセット ID — 単純検査	1,2（上位ORCに対して通番）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,2)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型 -ABO式）(ID=1)、 04-05（JSHR001：意識障害）(ID=2)、
4	Observation Sub-ID 検査副ID	
5	Observation Value 検査値	A(JSHR002：A）(ID=1)、 SV(JSHR002：重度)(ID=2)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved.

(5B-1) 血管造影検査通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(5A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ510001を2005年1月20日10時12分に送信。
受付番号はA2005012000300、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.2、撮影モダリティはXAである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120101200||OMI^O23^OMI_O23|510001|P|2.5|||||JPN|ASCII
    ~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||97531111^^^^PI||フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~福岡^千尋^^^^^L^I~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||19801021|F|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５|| ^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1|||I|E02^21^^^^N||||112235^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^||||08<cr>

ORC|NW|2005012000300|||||||20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|
    08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017||||||||||||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|
    ||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.2004.543233.2||XA<cr>

ORC|PA|2005012000300|||||||20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|
    08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR|1|2005012000300||3000000000000000^X線血管撮影^JJ1017||||||||||||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|
    ||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.2004.543233.2||XA<cr>

ORC|CH|2005012000301|||||||2005012000300|20050120101000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^|08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000301||300010046200000000000010000000000^肺動脈.X線血管撮影^JJ1017|||
    200501201650|||||||||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^||||||||||||2005012000300|WALK<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.2004.543233.2||XA<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120101200
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	510001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットIDー患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	97531111
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	フクオカ チヒロ（カナ氏名） 福岡 千尋（漢字氏名） FUKUOKA CHIHIRO（英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19801021
8	Sex 性別	F（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number – Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 受付番号	A2005012000300
2	Requested Procedure ID 要求手続きID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.2
4	Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID	
5	Modality モダリティ	NM

PV1属性、TQ1属性、ORC属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(5A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

(5D-1) 血管造影検査実施（RIS→HIS）

RIS_BETAからHIS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査実施メッセージ530001を2005年1月20日17時41分に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120174100||OMI^Z23^OMI_Z23|530001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>
```

患者氏名は、福岡千尋、女性、1980年10月21日生、患者IDは97531111、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||97531111^^^^PI||フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~福岡^千尋^^^^^L^I~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||19801021|F|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは入院で循環器科にかかっており、主治医は田中一郎先生である。病棟は E02 棟 21 号室である。

```
PV1|||I|E02^21^^^^N||||112235^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||08<cr>
```

田中一診療放射線技師は、予定通り、2005 年 1 月 20 日の 16 時 50 分より検査を開始した。検査の終了後、17 時 40 分には、血管造影検査の血管塞栓術冠動脈仰臥位の実施情報を RIS に入力した。
（RIS への入力作業の一部について、使用した物品の入力を、山田花子看護師が行った。）
フィルム（半切）を6分割で1枚使用した。
医事会計上必要な情報として「選択的造影加算」（コード C01001）を入力した。
薬品「オイパロミン300 61.24% 100ml（HOT9コード 111837701)、
注射用蒸留水 20ml（コード 111719603)、イソジン液 10%（HOT9コード 105716401)」を入力した。
器材「局所麻酔キット 1」（JANコード 4513239013209）を入力した。

```
ORC|NW|2005012000300||||||20050120174000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|
    08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||300000000000000^X線血管造影^JJ1017|||20050120165044|||||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||XA<cr>

ORC|PA|2005012000300||||||20050120174000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|
    08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000300||300000000000000^X血管造影撮影^JJ1017|||20050120165044|||||||||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F|||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002|||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002|||||F<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||XA<cr>

ORC|CH|2005012000301||||||2005012000300|20050120174000|112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I||
    112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|08^^^^^C||||08^循環器科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1|||||||R<cr>
OBR|1|2005012000301||3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017
    |||20050120165044|||||||112234^高橋^和志^^^^^^^L^^^^^I|||||||||F||||2005012000300|WALK<cr>
ZE1|1|RS|3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017|||
    TC-01^EM-01|G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-01|
    14x17^14x17inch フィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^6<cr>
ZE1|2|RS|3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017|||
    NS-01^EM-02|NS0001^山田^花子^^^^^^^L^^^^^I|DE-02|
    111837701^オイパロミン３００　６１．２４％１００ｍＬ^HOT9^100^ML&ミリリットル&MR9P
    ~111719603^注射用蒸留水　２０ｍＬ^HOT9^20^ML&ミリリットル&MR9P
    ~105716401^イソジン液　１０%^HOT9^50^ML&ミリリットル&MR9P<cr>
ZE1|3|RS|3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017|||
    NS-01^EM-02|NS0001^山田^花子^^^^^^^L^^^^^I|DE-03|
    4513239013209^局所麻酔キット　1^JAN^1^HON&本&MR9P<cr>
ZE1|4|RS|3003100474020000000001000000000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰臥位^JJ1017|||
    TC-01^EM-01|G0002^田中^一^^^^^^^L^^^^^I|DE-06|C01001^選択的血管造影加算^^1<cr>
IPC|A2005012000300||1.2.392.1114.20045.43233.5.3||XA<cr>
```


JAHIS © 2012 All right reserved

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120174100
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMI^Z23^OMI_Z23
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	530001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000300（NWの時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005012000300（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120174000 ＜実施情報を入力した日時＞
10	Entered By　入力者	高橋 和志（職員番号112234）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	高橋 和志（職員番号112234）
13	Enterer's Location　入力場所	08(循環器科)
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	08(循環器科)
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	I（入院患者）

JAHIS © 2012 All right reserved.

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000300（NWの時）、 2005012000300（PAの時）、 2005012000301（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	300000000000000^Ｘ線血管造影 ^JJ1017（NW,PAの時） 300310047402000000000100000000 00^Ｘ線血管撮影.血管塞栓術冠動脈仰 臥位^JJ1017（CHの時）
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time　検査日時	20050120165044（NW、PA、CHの時）
8	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	Collection Volume　採取量	
10	Collector Identifier　採取者識別子	
11	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	Specimen Source　検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	高橋 和志（職員番号112234）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	F（最終結果）
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number　親番号	2005012000300（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

ZE1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	セットID	1、2、3、4
2	制御コード　予定／実施	RS（実施）
3	手技	300310047402000000000100000000 000^X線血管撮影.血管塞栓術冠動脈 仰臥位(JJ1017)
4	手技回数	
5	医事加算	
6	医療従事者種別　医師／技師／看護師	TC-01(実施技師)EM-01(正従業員) (ID=1,4) NS-01(看護師)EM-02(契約従業員) (ID=2,3)
7	医療従事者	G0002(従事者ID)　田中　一(従事者名) (ID=1,4) NS0001(従事者ID)　山田　花子(従事者名) (ID=2,3)
8	使用物品種別　フィルム／薬品／器材／材料	DE-01(フィルム)(ID=1) DE-02(薬品)(ID=2) DE-03(器材)(ID=3) DE-06(加算)(ID=4)

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
9	使用物品	14x17^14x17inchフィルム（半切）^JSHR007^1^SHT&枚&MR9P^6（フィルム）(ID=1) 111837701^オイパロミン300　61.24%100mL^HOT9^100^ML&ミリリットル&MR9P ~111719603^注射用蒸留水　20mL^HOT9^20^ML&ミリリットル&MR9P ~105716401^イソジン液　10%^HOT9^50^ML&ミリリットル&MR9P (薬品) (ID=2) 4513239013209^局所麻酔キット　1^JAN ^1^HON (器材)(ID=3)、 C01001^選択的血管造影加算^^1（加算）(ID=4)

PV1属性、TQ1、OBX属性については、メッセージサンプル（5A-1）に同じ。PID属性、IPC属性については、メッセージサンプル（5B-1）に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

Case 6 単純撮影（異常応答）

(6A-1) 単純撮影検査依頼（HIS→RIS）

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ600001を2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120||OMG^O19^OMG_O19|600001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
    2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。

```
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>
```

中田隆先生は2005年1月20日の10時10分に単純撮影の胸部(A→P)と胸部(L→R)および腹部(A→P)と腹部(L→R)を依頼、オーダ番号は2005012000100である。患者さんの血液型はA型である。患者さんには重度の視覚障害がある。

```
ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|
    |01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>

ORC|CH|2005012000101|||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000102|||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000103|||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000104|||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility　送信施設	

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
5	Receiving Application　受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	600001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID　セットIDー患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号ー自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セットIDー来院	
2	Patient Class 患者クラス	O（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	01（内科）C(診療科）
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	中田 隆（職員番号112233）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01（内科）

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	NW（新規オーダ）、 PA（親オーダ）、 CH（子オーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000100（NWの時）、 2005012000100（PAの時）、 2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）、 2005012000103（CHの時）、 2005012000104（CHの時）
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	2005012000100（CHの時）
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120101022
10	Entered By　入力者	中田 隆（職員番号112233）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	中田 隆（職員番号112233）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科）C(診療科）
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科）
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	O（外来患者）

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1　TQ1をIDにセット	
2	Quantity　数量	
3	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	Explicit Time　明示的な時間	
5	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	Service Duration　サービス期間	
7	Start date/time　開始日時	
8	End date/time　終了日時	
9	Priority　優先度	R（ルーチン）

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　ー　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100（NWの時）、 2005012000100（PAの時）、 2005012000101（CHの時）、 2005012000102（CHの時）、 2005012000103（CHの時）、 2005012000104（CHの時）
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	1000000000000000^Ｘ線単純撮影^JJ1017（NW,PAの時） 10000002000002000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017、(CHの時） 10000002000006000000010000000000^胸部.Ｘ線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017、(CHの時） 10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).Ｘ線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017、(CHの時） 10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).Ｘ線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017　(CHの時）

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	200501201010（NW、PA、CHの時）
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	2005012000100（CHの時）
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observational Simpleセットid — 単純検査	1、2（検査依頼時連番として）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,2)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO式）(ID=1)、04-03（JSHR001：視覚障害）(ID=2)
4	Observation Sub-ID 検査副ID	01（検査項目に対し連番）
5	Observation Value 検査値	A(JSHR002：A）(ID=1)、SV(JSHR002：重度)(ID=2)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved.

(6A-2) 単純撮影検査依頼の肯定応答（アプリケーション拒否）（RIS→HIS）

メッセージサンプル（6A-1）に対する拒否応答メッセージ。

下記例では、メッセージサンプル（6A-1）がRIS_BETAにおいて資源不足によって登録されなかった場合の応答メッセージを想定している。

MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20050120||ORG^O20^ORG_O20|600002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AR|600001<cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||資源不足による登録失敗|
資源不足により登録に失敗しました。ヘルプデスクに連絡して下さい。|HD<cr>

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20
10	Message Control ID メッセージ制御ID	600002
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AR(基本モード:アプリケーション拒否)
2	Message Control ID メッセージ制御ID	600001

ERR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Error Code and Location エラーコードと位置	
2	Error Location エラー位置	
3	HL7 Error Code HL7エラーコード	207^アプリケーション内部エラー
4	Severity 影響度	E(エラー)
5	Application Error Code アプリケーションエラーコード	
6	Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ	
7	Diagnostic Information 診断情報	資源不足による登録失敗
8	User Message ユーザメッセージ	資源不足により登録に失敗しました。ヘルプデスクに連絡して下さい。
9	Inform Person Indicator 人への通知指標	HD(ヘルプデスクに知らせる)

JAHIS © 2012 All right reserved

(6B-1) 単純撮影検査通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(6A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査通知メッセージ610001を2005年1月20日に送信。受付番号はA2005012000100、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.1、撮影モダリティはCRである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120||OMI^O23^OMI_O23|610001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５ || ^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000101||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000102||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>

ORC|CH|2005012000103||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>

ORC|CH|2005012000104||||||2005012000100|20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017|||
    200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100|WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	610001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットIDー患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名） TOKYOU TAROU（英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号ー自宅	03-3506-8010

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier 受付番号	A2005012000100
2	Requested Procedure ID 要求手続きID	
3	Study Instance UID 検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1
4	Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID	
5	Modality モダリティ	CR

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性、OBX属性については、メッセージサンプル(6A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

(6B-2) 単純撮影検査通知の肯定応答（アプリケーション異常）（PACS→RIS）

メッセージサンプル(6B-1)に対するエラー応答メッセージ。

下記例では、システム間の通信トラブルが発生した場合の応答メッセージを想定している。

MSH|^~¥&|PACS_GAMMA||RIS_BETA||20050120||ORI^O24^ORI_O24|610002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
ISO 2022-1994<cr>
MSA|AE|610001<cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||他システムとの通信エラー|
この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|HD<cr>

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	PACS_GAMMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24
10	Message Control ID メッセージ制御ID	610002
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AE（基本モード:アプリケーションエラー）
2	Message Control ID メッセージ制御ID	610001

ERR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Error Code and Location エラーコードと位置	
2	Error Location エラー位置	
3	HL7 Error Code HL7エラーコード	207^アプリケーション内部エラー
4	Severity 影響度	E（エラー）
5	Application Error Code アプリケーションエラーコード	
6	Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ	
7	Diagnostic Information 診断情報	他システムとの通信エラー
8	User Message ユーザメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。
9	Inform Person Indicator 人への通知指標	HD（ヘルプデスクに知らせる）

JAHIS © 2012 All right reserved.

Case 7 単純撮影（キャンセル）

(7A-1) 単純撮影検査取消依頼（HIS→RIS）

メッセージサンプル（6A-1）にて、単純撮影検査依頼をかけたが、都合により検査をキャンセルする。

HIS_ALPHAからRIS_BETAへV2.5仕様の日本語を含む検査依頼メッセージ700001を2005年1月20日に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20050120||OMG^O19^OMG_O19|700001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
    2022-1994<cr>
```

患者氏名は東京太郎、男、1950年12月14日生、患者IDは12345678、郵便番号105-0004、住所 東京都港区新橋2-5-5、電話番号03-3506-8010である。

```
PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生である。

```
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01<cr>
```

中田隆先生は2005年1月20日の10時10分に単純撮影を依頼、オーダ番号は2005012000100であったが、この依頼をキャンセルする。

```
ORC|CA|2005012000100||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||||WALK<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator　フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters　コード化文字	^~¥&
3	Sending Application　送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility　送信施設	
5	Receiving Application　受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility　受信施設	
7	Date/Time Of Message　メッセージ日付/時間	20050120
8	Security　セキュリティ	
9	Message Type　メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19
10	Message Control ID　メッセージ制御ID	700001
11	Processing ID　処理ID	P（Production）
12	Version ID　バージョンID	2.5
13	Sequence Number　シーケンス番号	
14	Continuation Pointer　継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type　受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type　アプリ肯定応答型	
17	Country Code　国コード	JPN
18	Character Set　文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message　主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID　セットID－患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セットID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	O（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	01（内科）C(診療科)
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	中田 隆（職員番号112233）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01（内科）

ORC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control　オーダ制御	CA（キャンセルオーダ）
2	Placer Order Number　依頼者オーダ番号	2005012000100
3	Filler Order Number　実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number　依頼者グループ番号	
5	Order Status　オーダ状態	
6	Response Flag　応答フラグ	
7	Quantity/Timing　数量/タイミング	
8	Parent　親	
9	Date/Time of Transaction　トランザクション日時	20050120101022
10	Entered By　入力者	中田 隆（職員番号112233）
11	Verified By　検証者	
12	Ordering Provider　依頼者	中田 隆（職員番号112233）
13	Enterer's Location　入力場所	01(内科）C(診療科)
14	Call Back Phone Number　コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time　オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason　オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization　入力組織	01(内科)
18	Entering Device　入力装置	
19	Action By　発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード	
21	Ordering Facility Name　オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address　オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address　オーダ実施者住所	
25	Order Status Modifier　オーダ状態変更	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type　オーダタイプ	O（外来患者）

TQ1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1　TQ1をIDにセット	
2	Quantity　数量	
3	Repeat Pattern　繰返しパターン	
4	Explicit Time　明示的な時間	
5	Relative Time and Units　関連時間/単位	
6	Service Duration　サービス期間	
7	Start date/time　開始日時	
8	End date/time　終了日時	
9	Priority　優先度	R（ルーチン）

JAHIS © 2012 All right reserved.

OBR属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID – Observation Request ID設定　－　検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	2005012000100
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目群ID	1000000000000000^Ｘ線単純撮影^JJ1017
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time　検査日時	200501201010
8	Observation End Date/Time　検査終了日時	
9	Collection Volume　採取量	
10	Collector Identifier　採取者識別子	
11	Specimen Action Code　検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time　検体受理日時	
15	Specimen Source　検体採取元	
16	Ordering Provider 依頼者	中田 隆（職員番号112233）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド2	
22	Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number　親番号	
30	Transportation Mode 患者移動モード	WALK

JAHIS © 2012 All right reserved

(7B-1) 単純撮影検査取消通知（RIS→PACS）

メッセージサンプル(7A-1)を受けてRIS_BETAからPACS_GAMMAへV2.5仕様の日本語を含む検査取消通知メッセージ710001を2005年1月20日に送信。受付番号はA2005012000100、検査インスタンスUIDは1.2.392.1114.2004.543233.1、撮影モダリティはCRである。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20050120||OMI^O23^OMI_O23|710001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
    ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|CA|2005012000100|||||||20050120101022|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|
    01^^^^^C||||01^内科^MML028|||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20050120
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23
10	Message Control ID メッセージ制御ID	710001
11	Processing ID 処理ID	P (Production)
12	Version ID バージョンID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セットID－患者ID	
2	Patient ID (External ID) 患者ID(外部ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者ID(内部ID)	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京 太郎（漢字氏名） トウキョウ タロウ（カナ氏名） TOKYOU TAROU（英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

JAHIS © 2012 All right reserved.

IPC属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Accession Identifier　受付番号	A2005012000100
2	Requested Procedure ID　要求手続きID	
3	Study Instance UID　検査インスタンスUID	1.2.392.1114.2004.543233.1
4	Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID	
5	Modality　モダリティ	CR

PV1属性、ORC属性、TQ1属性、OBR属性については、メッセージサンプル(7A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

Case 8 患者情報通知

(8A-1) 患者情報通知．新規登録(HIS→RIS)

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 700001 を 2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20081020103020||ADT^A08^ADT_A01|800001|P|2.5|||||JPN|ASCII
~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID は 4012345678、救急搬送のため患者氏名は「不明　００１」、男、生年月日不詳を新規登録する。

```
EVN||20081020103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^OO1^^^^^L^I~フメイ^OO1^^^^^L^P||19000101|M<cr>
```

患者さんは外来の内科扱いとし、主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

患者さんの血液型はA型であり、重度の意識障害がある。

```
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081020103020 ＜メッセージが、2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	800001
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

EVN属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Event Type Code　事象型コード	
2	Recorded Date/Time　事象記録日時	20081020103020 ＜2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に記録された。＞

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID (External ID) 患者 ID(外部 ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者 ID(内部 ID)	4012345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	不明　００１（漢字氏名） フメイ　００１（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19000101 ＜実装時に生年月日不詳の取り決めがベンダ間で必要。19000101 を不

JAHIS © 2012 All right reserved.

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
		詳と定義したと仮定。＞
8	Sex 性別	M(男性)

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セット ID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	O（外来患者）
3	ssigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	渋谷 隆（職員番号 11225533）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01（内科）

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observational Simple セット ID － OBX	1、2（上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,2)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型 -ABO 式）(ID=1)、 04-05（JSHR001：意識障害）(ID=2)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	A(JSHR002：A）(ID=1)、 SV(JSHR002：重度)(ID=2)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved

(8A-2) 患者情報通知の肯定応答(RIS→HIS)

メッセージサンプル(8A-1)に対する肯定応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知の肯定応答メッセージ（アプリケーション受諾：AA）を 2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20081020103022||ACK^A08^ACK|800002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
        ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|700001<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081020103022 ＜メッセージが、2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^A08^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	800002
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AA（基本モード:アプリケーション受諾）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	700001

JAHIS © 2012 All right reserved.

(8B-1) 患者情報通知．新規登録（RIS→REPORT/PACS）

メッセージサンプル(8A-1)を受けて RIS_BETA から PACS_GAMMA、REPORT_OMEGA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 710001 と 710003 とを 2008 年 1 月 20 日 10 時 30 分 40 秒に送信。なお、送信先の各システムからの応答電文（ACK）<8B-2>のサンプルは記載していない。（記載省略）

【RIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20081020103040||ADT^A08^ADT_A01|810001|P|2.5|||||JPN|
    ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

【RIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||REPORT_OMEGA||20081020103040||ADT^A08^ADT_A01|810003|P|2.5|||||JPN|
    ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID は 4012345678、患者氏名は「不明　００１」、男、生年月日不詳を新規登録する。

```
EVN||20081020103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^OO1^^^^^L^I~フメイ^OO1^^^^^L^P~FUMEI^001^^^^^L^A||19000101|M<cr>
```

患者さんは外来の内科扱いとし、主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

患者さんの血液型はA型であり、重度の意識障害がある。

```
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA（PACS へ送信） REPORT_OMEGA（REPORT へ送信）
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081020103040 ＜メッセージが、2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 40 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	810001 （PACS へ送信） 810003 （REPORT へ送信）
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

EVN属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Event Type Code　事象型コード	
2	Recorded Date/Time　事象記録日時	20081020103040 ＜2008 年 10 月 20 日 10 時 30 分 40 秒に記録された。＞

JAHIS © 2012 All right reserved

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID (External ID) 患者 ID(外部 ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者 ID(内部 ID)	4012345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	不明　００１（漢字氏名） フメイ　００１（カナ氏名） FUMEI 001（英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19000101 ＜実装時に生年月日不詳の取り決めがベンダ間で必要。19000101 を不詳と定義したと仮定。＞
8	Sex 性別	M(男性)

PV1 属性、OBX 属性については、メッセージサンプル(8A-1)に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved.

(8C-1) 患者情報通知．更新（HIS→RIS）

HIS_ALPHA から RIS_BETA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ
720001 を 2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

```
MSH|^~¥&|HIS_ALPHA||RIS_BETA||20081025103020||ADT^A08^ADT_A01|
    820001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID が 4012345678 の救急患者さんは、その後意識回復により身元が判明。
患者氏名を鹿児島太郎、男、1959 年 2 月 14 日生、郵便番号 105-0004、住所 東京都港区新橋 2-5-5、電話番号 03-3506-8010 に更新する。

```
EVN||20081025103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ^^^^^L^P||19590214|F|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

患者さんの血液型はA型であり、身長 168cm、体重 55kg、重度の視覚障害がある。

```
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^JSHR001||168|cm|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^JSHR001||55|kg|||||F<cr>
OBX|4|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_ALPHA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	RIS_BETA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081025103020 ＜メッセージが、2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 20 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	820001
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

EVN属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Event Type Code 事象型コード	
2	Recorded Date/Time 事象記録日時	20081025103020 ＜2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 20 秒に記録された。＞

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID (External ID) 患者 ID(外部 ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者 ID(内部 ID)	4012345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	鹿児島 太郎（漢字氏名）

JAHIS © 2012 All right reserved

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
		カゴシマ タロウ（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19590214 ＜1959 年 2 月 14 日生＞
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient Visit セット ID－来院	
2	Patient Class 患者クラス	O（外来患者）
3	ssigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 仮入院番号	
6	Prior Patient Location 患者の以前の所在	
7	Attending Doctor 主治医	渋谷 隆（職員番号 11225533）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルタント医師	
10	Hospital Service 病院サービス	01（内科）

OBX属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observational Simple セット ID － OBX	1、2、3、4（上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE(ID=1,4)、 NM(ID=2,3,)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03（JSHR001：血液型-ABO 式）(ID=1)、 01-01(JSHR001：身長)(ID=2)、 01-02(JSHR001：体重)(ID=3)、 04-03(JSHR001：視覚障害)(ID=4)^
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	A（JSHR002：A）（ID=1）、 168(ID=2)、 55(ID=3)、 SV(JSHR002：重度)(ID=4)、
6	Units 単位	cm（JSHR008：cm）(ID=2)、 Kg（JSHR008：kg）(ID=3)
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observe Result Status 検査結果状態	F（最終結果）

JAHIS © 2012 All right reserved.

(8C-2) 患者情報通知．更新の肯定応答（RIS→HIS）

メッセージサンプル(8C-1)に対する肯定応答メッセージ。

RIS_BETA から HIS_ALPHA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知の肯定応答メッセージ（アプリケーション受諾：AA）を 2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||HIS_ALPHA||20081025103022||ACK^A08^ACK|820002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||
        ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|720001<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_BETA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_ALPHA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081025103022 ＜メッセージが、2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 22 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^A08^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	820002
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 肯定応答コード	AA（基本モード:アプリケーション受諾）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	720001

JAHIS © 2012 All right reserved

(8D-1) 患者情報通知．更新（RIS→PACS/REPORT）

メッセージサンプル(8C-1)を受けて RIS_BETA から PACS_GAMMA、REPORT_OMEGA へ V2.5 仕様の日本語を含む患者情報通知メッセージ 730001 と 730003 とを 2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 40 秒に送信。

なお、送信先の各システムからの応答電文（ACK）<8D-2>のサンプルは記載していない。（記載省略）

【RIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||PACS_GAMMA||20081025103040||ADT^A08^ADT_A01|830001|P|2.5|||||JPN|
    ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

【RIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~¥&|RIS_BETA||REPORT_OMEGA||20081025103040||ADT^A08^ADT_A01|830003|P|2.5|||||JPN|
    ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
```

患者 ID が 4012345678 の患者氏名を鹿児島太郎、男、1959 年 2 月 14 日生、郵便番号 105-0004、住所 東京都港区新橋 2-5-5、電話番号 03-3506-8010、に更新する。

```
EVN||20081025103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ^^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^^L^A||
    19590214|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
```

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は渋谷隆先生である。

```
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
```

患者さんの血液型はA型であり、身長 168cm、体重 55kg、重度の視覚障害がある。

```
OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JSHR001|1|A^A^JSHR002||||||F<cr>
OBX|2|NM|01-01^身長^JSHR001||168|cm|||||F<cr>
OBX|3|NM|01-02^体重^JSHR001||55|kg|||||F<cr>
OBX|4|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>
```

MSH属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~¥&
3	Sending Application 送信アプリケーション	RIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	PACS_GAMMA（PACS へ送信） REPORT_OMEGA（REPORT へ送信）
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20081025103040 ＜メッセージが、2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 40 秒に送信された。＞
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	830001 （PACS へ送信） 830003 （REPORT へ送信）
11	Processing ID 処理 ID	P（Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリ肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 文字セット操作法	ISO 2022-1994

JAHIS © 2012 All right reserved.

EVN属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Event Type Code　事象型コード	
2	Recorded Date/Time　事象記録日時	20081025103040 ＜2008 年 10 月 25 日 10 時 30 分 40 秒に記録された。＞

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID (External ID) 患者 ID(外部 ID)	
3	Patient ID (Internal ID) 患者 ID(内部 ID)	4012345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	鹿児島 太郎（漢字氏名） カゴシマ タロウ（カナ氏名） KAGOSHIMA TAROU（英字氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19590214　＜1959 年 2 月 14 日生＞
8	Sex 性別	M(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2-5-5 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性、OBX 属性については、メッセージサンプル（8C-1）に同じ。

JAHIS © 2012 All right reserved

付録 - ２． JJ1017 Ver. 3.1 の使用方法

わが国ではオーダ時に詳細情報を指定することが多い。そこで、検査種別、検査部位、検査詳細、検査材料などの階層構造を実現するために、ORC セグメントで、撮影全体に関する情報を親レコード、個々の撮影に関する情報を子レコードとして記述し、紐付けすることにした。具体的な例を挙げて説明する。図１の例では、X 線単純撮影の胸部正面（A→P）と胸部側面（L→R）及び、腹部正面（A→P）と腹部側面（L→R）を依頼している。

```
MSH|^~¥&|HIS||RIS||20050120||OMG^O19^OMG_O19|mn123|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
        ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２－５－５ || ^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||||01 <cr>

ORC|NW|2005012000100|||||||20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^||
        01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1|||||||R<cr>
OBR|1|2005012000100||10000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I<cr>

ORC|PA|2005012000100|||||||20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|
        01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000100||10000000000000000^X線単純撮影^JJ1017|||200501201010|||||||||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I<cr>
OBX|1|CWE|5H0100000018101^血液型-ABO 式^JC10|1|1^A^LBLABO||||||P<cr>
OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSHR001||SV^重度^JSHR002||||||F<cr>

ORC|CH|2005012000101||||||2005012000100|20050120101033|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O <cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017|||
        200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100<cr>

ORC|CH|2005012000102||||||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O <cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^ JJ1017
|||200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100<cr>

ORC|CH|2005012000103||||||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000103||10000002510002000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.正面(A→P)^ JJ1017|||
        200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100<cr>

ORC|CH|2005012000104||||||2005012000100|200501201010|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||
        112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O <cr>
TQ1|||||||||R<cr>
OBR||2005012000104||10000002510006000000010000000000^腹部(KUB).X線単純撮影.側面(L→R)^ JJ1017|||
        200501201010|||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||2005012000100<cr>
```

図１：放射線検査依頼メッセージ例

親レコード（ORC-1：‘PA’）では、OBR-4 で検査種別を、OBX-3,5 で患者プロファイル情報（図１の例では体重）を記述する。一方、子レコード（ORC-1：‘CH’）では、OBR-4 で検査部位や検査詳細（方向）を記述する。部位などが異なる撮影に関しては、それぞれを子レコードで記述する。そして、親レコードと子レコードを ORC-8 や OBR-29 で紐付ける。子レコードの場合、OBR-29：Parent Number（親レコード）の設定を必須とする。患者プロファイル情報と、検査種別（X 線撮影、CT 撮影など）、検査部位（胸部、腹部など）、検査詳細（撮影方向など）、検査材料（薬剤、フィルムなど）をすべて OBR/OBX セグメントで記述する。

JAHIS © 2012 All right reserved.

新規オーダを示す ORC セグメント（ORC-1：NW）は、親レコードを示す ORC セグメント（ORC-1：PA）の前に記述する。親子メッセージの関係を図２に示す。

ORC(NW)　新規オーダ
　ORC(PA)　親オーダ
　OBR　親オーダの記述（検査種別を指定）
　ORC(CH)　1番目の子オーダ
　OBR　1番目の子オーダの記述（撮影部位、方向等を指定）
　ORC(CH)　2番目の子オーダ
　OBR　2番目の子オーダの記述（撮影部位、方向等を指定）

図２：親子メッセージの関係

JJ1017 Ver3.1 の構造は図３の通りである。本コードは、JJ1017-16M と JJ1017-16S とから構成され、前半 16 桁部分（JJ1017-16M という）に、伝票種別に相当するモダリティコードの他、検査を同定するための手技（大分類、小分類）、部位（左右区分含む）、体位方向などを設定する。そして、後半 16 桁部分（JJ1017-16S という）に、その他の詳細情報を設定する。これらのコードの組み合わせにより、指示内容を 32 桁（JJ1017 という）で表現する。詳細については、JJ1017 委員会から発信される情報を参照されたい。

また、親レコードの OBR-4 にはオーダを括るための JJ1017-16P を設定する。JJ1017-16M のうち、先頭の 3 桁分（モダリティ＋手技大分類）をセットし、他のコードを 0 で埋めた形式を標準形とするが、施設の事情により設定する内容を変更（例えば、モダリティコードの 1 桁のみ、あるいは手技全体コードの 7 桁をセット）してもよい。子レコードの OBR-4 には JJ1017-16M＋JJ1017-16S の 32 桁（JJ1017-32）を設定する。

JJ1017-16M

モダリティ	手技大分類		手技小分類		手技拡張		部位			左右	体位	撮影方向		拡張	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
					0	0								0	0

JJ1017-16S

詳細体位		特殊指示		核種		超音波				JJ1017委員会　予約					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

JJ1017-16P

モダリティ	手技大分類		手技小分類		手技拡張		部位			左右	体位	撮影方向		拡張	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

図３：JJ1017 Ver3.1 の構造

JAHIS © 2012 All right reserved

付録 - ３．作成者名簿

作成者（五十音順）

天野　敦之	オリンパスメディカルシステムズ㈱
鏑木　善誉	横河医療ソリューションズ㈱
河野　努	日本光電工業㈱
窪田　寛之	コニカミノルタエムジー㈱
塩川　康成	ＡＪＳ㈱
下邨　雅一	富士通㈱
杉原　佳次	富士フイルム㈱
鈴木　一洋	横河医療ソリューションズ㈱
檀原　一之	日本電気㈱
中島　隆	富士フイルム㈱
平井　正明	日本光電工業㈱
藤澤　一二	コニカミノルタエムジー㈱

JAHIS © 2012 All right reserved.

V2.2 からの改訂箇所

ページ	変更箇所	行	訂正内容	訂正理由
12～33	5.4 データ型	—	各データ型の Components 定義内容について、データ型などの記載を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
23	5.4 データ型（XCN 型）	10	例の 2 行目、成分セパレータが一つ不足していたのを追加	誤植修正
26	5.4 データ型（XTN 型）	21	電話番号の記載に第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように例を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
54～134	7. 関連セグメント詳細（各セグメントの属性一覧）	—	一覧中の記載内容について一部誤植などを修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
65	7.3 PID-11	12	全住所の記載に第1成分ではなく第8成分を使用するように説明文を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
	7.3 PID-13	29	電話番号の記載に第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように説明文を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
	7.3 PID-14	44	電話番号の記載に第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように説明文を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
78～88	7.5 ORC-1	—	HL テーブル 0119 について、値に対する説明記載を全て表中に納め、記載内容を見直し	検査システム委員会の検討内容に合わせた
131	7.14 ZE1 セグメント	1	「内視鏡検査の」→「放射線検査の」	誤植修正
133	7.15 ZE2 属性テーブル	3	Seq1、2 の間に不要な空欄を除去	レイアウト崩れの修正
144	付録-1 (1C-1)	2	「内視鏡検査室の」→「放射線検査室の」	誤植修正
136～208	付録-1（関連箇所すべて）	—	サンプル電文の、PID-11 患者電話番号のフィールド記載に第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように例を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
			サンプル電文の、PID-13 患者住所の住所の記載に第1成分ではなく第8成分を使用するように例を修正	検査システム委員会の検討内容に合わせた
			サンプル電文の、PID-13 患者住所を変更	検査システム委員会の検討内容に合わせた
			RIS → PACS/REPORT の OMI_O23 電文について、PID-5 アルファベット氏名の追記	本文中の記載とサンプルの不一致を是正した
			RIS → HIS の OMI_Z23 電文について、患者プロファイル OBX を追記	本文中の記載とサンプルの不一致を是正した
			オーダ取消時の電文についてサンプルが不在だったため、Case7 として追加。 これまで Case7 だった、患者情報更新は Case8 に移動した	サンプル作成漏れへの追加策
			サンプル電文中の文法的な誤植、記載ミスを訂正（パブコメ後の内部指摘事項）	サンプルの誤記、記載漏れの追加
全体	ー	—	誤字修正、表現全般の見直し	不自然、不適切な文書表現についての適正化

JAHIS © 2012 All right reserved

（JAHIS 標準 12-002）

2012 年 4 月発行

～JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 2.3～

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

〒105-0004 東京都港区新橋 2 丁目 5－5

（新橋 2 丁目 MT ビル 5F）

電話　03-3506-8010　　FAX　03-3506-8070

（無断複写・転載を禁ず）